

# Canon Utilities ImageBrowser

Canon

## ソフトウェアガイド



「目次」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「索引」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします。

「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします。（このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません）

# 目次 (1 / 2)

## 第1章 ImageBrowserって？

ImageBrowser ができること	4
ウィンドウの紹介	5

## 第2章 画像を取り込んでプリントする

画像をパソコンに取り込む	7
画像をプリントする	10

## 第3章 カメラを接続してできること

カメラコントロールウィンドウ	12
自動で画像を取り込む	14
カメラ内の画像を確認して取り込む	16
カメラ内の画像を削除する	18
カメラブラウザウィンドウのその他の機能	19
マイカメラを設定する	20
カメラ上でのスライドショーを設定する	28
DPOF のプリント指定をする	29
カメラの設定を確認、変更する	31
画像をカメラに書き込む	32
パソコンからシャッターを操作する	33

## 第4章 画像を見る

ImageBrowser を起動する	37
フォルダを選ぶ	38
表示モードを変更する	40
ブラウザウィンドウの表示を変更する	42
画像を開く	44
ビューアウィンドウを使う	45

## 第5章 画像を管理する

画像を選ぶ	48
お気に入り度を設定する	49
キーワードを設定する	51
画像を分類する	53
画像の名前を変更する	55
画像を検索する	57
画像を移動、コピーする	59
画像を削除する	61
画像を回転する	62
画像の情報を見る	63
フォルダを作る	64

# 目次 (2 / 2)

## 第6章 いろいろな機能を活用する

画像を編集する	65
他のソフトウェアで画像を編集する	69
画像を電子メールで送る	70
画像を別の形式で書き出す	72
スライドショーで再生する	75
画像にサウンドを付ける	78
画像をプリントする	80
画像を分割してプリントする	88
画像を日時順に表示する - TimeTunnel	89
動画を再生する	91
動画を編集する	92
RAW 画像を現像する	95
パノラマ画像を合成する - PhotoStitch	99

## 第7章 インターネットを活用する

CANON IMAGE GATEWAY について	100
会員登録をする	101
画像をアップロードする	103
アルバムを活用する	107
画像や音声ファイルをダウンロードする	109

## 付録

対応しているファイル形式	111
環境設定について	112
困ったときには	115

## 索引

索引	116
----	-----

### ご注意

- ・本書では、Mac OS X v10.3の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いのMac OSのバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。
- ・本書では、用語を次のように使用します。  
CF カード、SD カード、PC カード → メモリーカード

ここでは、ImageBrowserの持つ機能を、簡単に紹介します。

## カメラを接続してできること

- ・カメラ内の画像をパソコンに取り込む。
- ・パソコン内の画像をカメラに保存する。
- ・パソコンからカメラのシャッターを操作して撮影する。  
(リモート撮影に対応した機種のみ)
- ・カメラでのスライドショーやDPOFのプリント指定をする。  
(一部の機種を除きます)
- ・カメラの設定を確認・変更する。
- ・マイカメラコンテンツ(カメラの起動画面や起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音)を設定する。

## 画像を見る

- ・取り込んだ画像や撮影情報を表示する。
- ・表示モード(プレビュー、一覧、タイムトンネル)を切り替える。

## 画像を管理する

- ・画像にお気に入り度やキーワードを設定する。
- ・画像を撮影日やお気に入り度で分類する。
- ・画像を検索する。

## いろいろな機能を活用する

- ・画像をプリントする。
- ・画像、動画を編集する。
- ・パノラマ画像を合成する。
- ・RAW形式の画像を現像する。(一部の機種を除きます)
- ・画像をスクリーンセーバーや壁紙にする。
- ・画像の撮影情報をテキストファイルとして書き出す。

## インターネットを活用する

- ・オンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたり、マイカメラコンテンツをダウンロードしたりする。

## 参 考

- ・付属のキヤノン製CD-ROMには、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています。これらのファイルは、ImageBrowserのインストール時に自動的にパソコンに保存されます。
- ・「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。



ここでは、ImageBrowserの作業の中心となる2つのウィンドウの役割と機能について、簡単に紹介します。

## カメラコントロールウィンドウ

カメラコントロールウィンドウは、カメラとパソコンを接続したり、メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットしたときなどに、自動的に表示されるウィンドウです。

簡単な操作でカメラやメモリーカードの画像をパソコンに取り込むことができます。パソコンでカメラの設定を変更することもできます。



## ブラウザウィンドウ

ImageBrowser を起動すると表示されます。

パソコンに取り込んだ画像を表示したり、管理したりするためのウィンドウです。

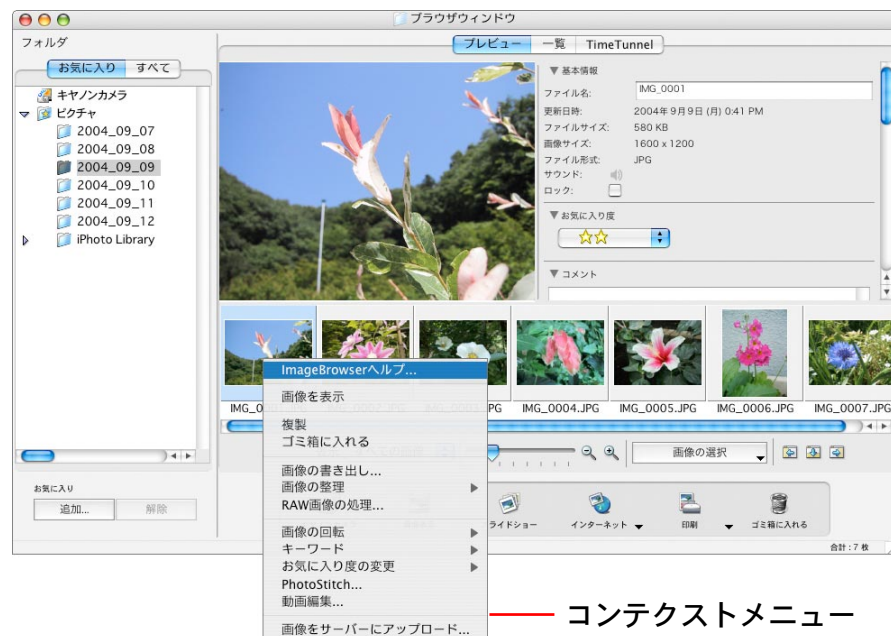


## コンテキストメニューを使った操作について

[control] キーを押しながら、マウスのボタンをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューのことを「コンテキストメニュー」と呼びます。

ImageBrowserは、いろいろなウィンドウや、いろいろな場面でコンテキストメニューを使うことができます。

例えば、ブラウザウィンドウのブラウザエリアで画像にポインタを合わせ、[control] キーを押しながら、マウスのボタンをクリックすると次のようなコンテキストメニューが表示されます。



このコンテキストメニューに表示される項目はブラウザウィンドウのボタンやメニューに用意されている機能の中から現在利用可能な機能や、便利な機能を集めたものです。

コンテキストメニューを活用することでImageBrowserをより効率的に使いこなすことができるようになります。

ImageBrowserの操作に慣れてきたら、いろいろな場面でコンテキストメニューを試して、機能や便利さを体感してみてください。

この章では、「カメラの画像を取り込む」、「取り込んだ画像をプリントする」という、一連の基本操作を順を追って説明していきます。

ここでは、カメラの画像を取り込む操作について説明します。

### 重要

- ・このソフトウェアガイドは、すでに各ソフトウェアが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアをインストールしていない場合にはカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

## はじめて ImageBrowser を使う場合の自動起動の設定

ここでは、カメラとパソコンを接続したときに、自動的にカメラコントロールウィンドウを表示するための設定を行います。

### 重要

- ・この操作は、必ずカメラとパソコンを接続する前に行ってください。

#### ■ Mac OS X v 10.2 / v 10.3 の場合

- 1 イメージキャプチャを起動します。  
イメージキャプチャは、Mac OS Xに付属するソフトウェアです。通常は [アプリケーション] フォルダに入っています。

- 2 [イメージキャプチャ] メニューから [環境設定] を選択します。

- 3 [カメラを接続したときに起動する項目] のリストボックスから [その他] を選択します。



- 4 アプリケーションを選択するウィンドウで [CameraWindow] を選択し、[開く] をクリックします。  
[CameraWindow] は、[アプリケーション] フォルダ → [Canon Utilities] フォルダ → [CameraWindow] フォルダに入っています。

- 5 [OK] をクリックした後、イメージキャプチャを終了します。

#### ■ Mac OS X v 10.1 の場合

- 1 Image Capture (イメージキャプチャ) を起動します。  
イメージキャプチャは、Mac OS Xに付属するソフトウェアです。通常は [アプリケーション] フォルダに入っています。
- 2 イメージキャプチャウィンドウの [ホットプラグ時の動作] のリストボックスから [その他] を選択します。

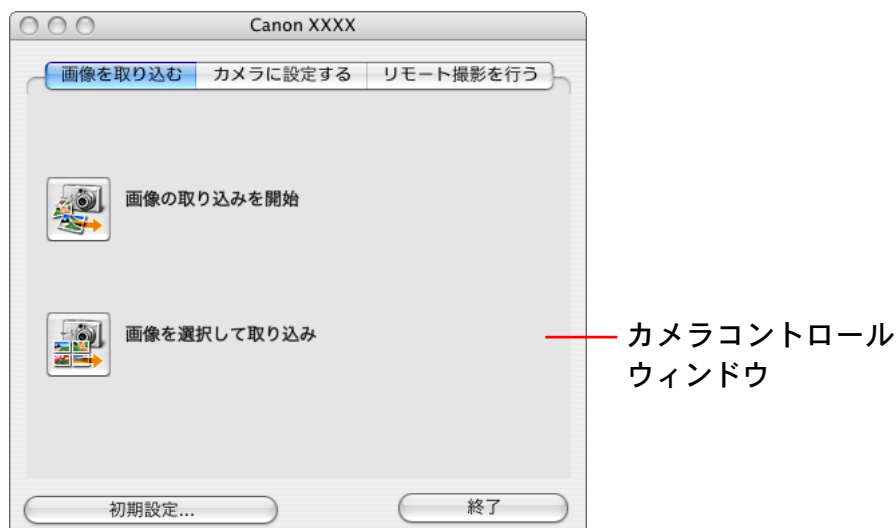
3 アプリケーションを選択するウィンドウで [CameraWindow] を選択します。  
[CameraWindow] は、[アプリケーション] フォルダ→ [Canon Utilities] フォルダ→ [CameraWindow] フォルダに入っています。

4 イメージキャプチャを終了します。

## カメラを接続して自動的に起動する

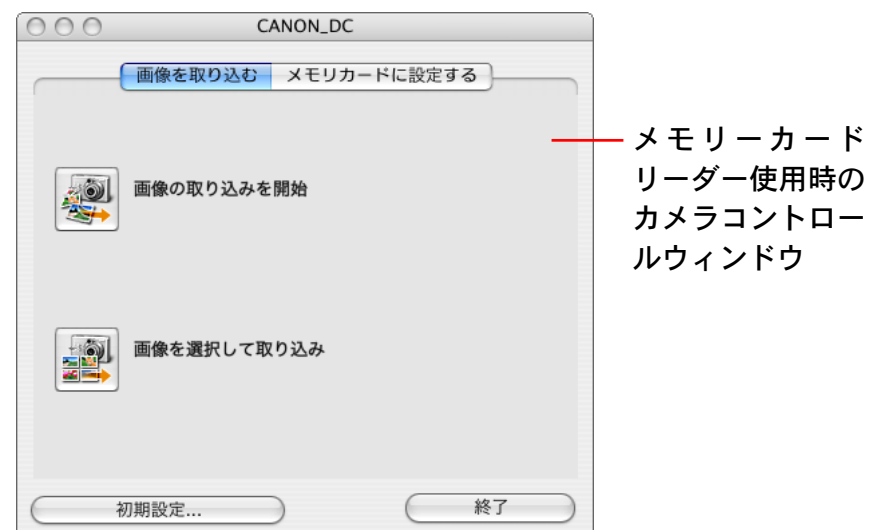
カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続するとカメラコントロールウィンドウが表示されます。

カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります。このような機種の場合は、お使いのカメラの説明書をご覧ください。通信できる状態にします。



## 参考

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、カメラと同様の操作で自動起動を設定することができます。設定後、メモリーカードをメモリーカードリーダーにセットすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。次のようにカメラコントロールウィンドウが若干異なりますが、機能的にはほぼ同様です。



- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているウィンドウと異なるウィンドウが表示される場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

## 画像を取り込む

パソコンに画像を取り込みます。

### 参考

- ここでは、「まだパソコンに取り込んでいないカメラの画像を全部取り込む」という方法で、パソコンに画像を取り込む操作を説明しています。

カメラやメモリーカード内の画像を選択して取り込む方法や、保存先を変更する方法などについては第3章で詳しく説明します。

- 初期設定では、[ピクチャ] フォルダに撮影日のフォルダ名が作成され、その中に画像が取り込まれます。
- メモリーカード内に異なる日に撮影した画像がある場合パソコンに画像を取り込むと、画像は撮影日ごとにフォルダに保存され、最も新しい撮影日の日付のフォルダが表示されます。

## 1 [画像の取り込みを開始] をクリックします。



まだパソコンに取り込まれていない全画像の取り込みがはじまります。

取り込みが完了すると、ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示され、取り込んだ画像が表示されます。





# 画像をプリントする (1 / 2)

パソコンに取り込んだ画像を、プリンターでプリントする操作を説明します。

## 参考

- ・ Adobe RGB 色空間（カラースペース）で撮影した画像を ImageBrowser でプリントすると、低彩度なプリント結果になります。（色空間の設定は、一部の機種でのみ行えます）

**1** ブラウザウィンドウで、プリントしたい画像をクリックします。

選択した画像が青い枠で表示されます。

## 参考

- ・ [shift] キーまたは [⌘]（コマンド）キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

**2** [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [レイアウト印刷] を選択します。



レイアウト選択ウィンドウと印刷ウィンドウが開きます。

印刷ウィンドウでは、選択した画像が、自動的に並べられて表示されます。

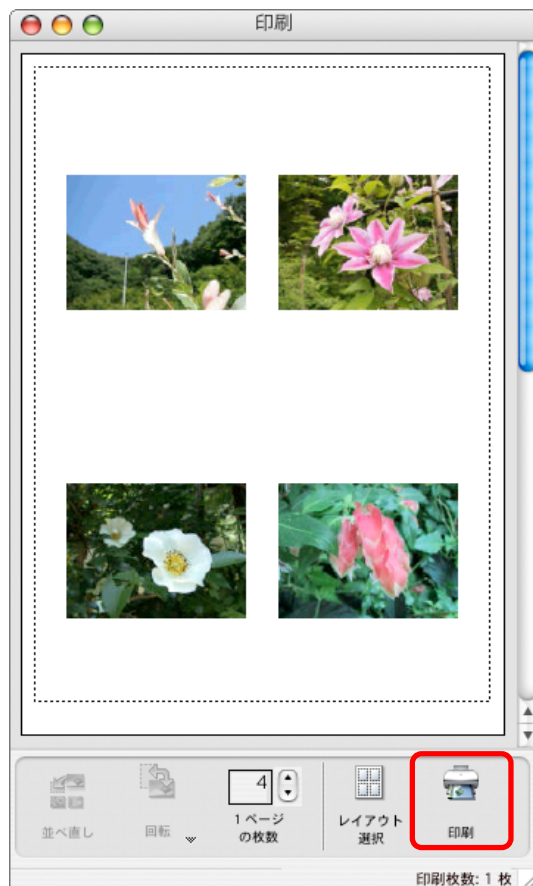
レイアウト選択ウィンドウではレイアウトを選択することができます。ここでは、このままプリントします。

**3** レイアウト選択ウィンドウで、「自由に並べて印刷」を選択したまま、[次へ] をクリックします。



4 用紙設定のウィンドウが表示されたら、用紙サイズなどを設定し、[OK] をクリックします。  
レイアウト選択ウィンドウが閉じます。

5 印刷ウィンドウで、[印刷] をクリックします。



6 印刷またはプリントウィンドウが表示されたら[印刷] または [プリント] をクリックします。

### 参 考

- ・レイアウト選択ウィンドウが表示されている間は印刷ウィンドウの [印刷] をクリックすることはできません。
- ・プリントの操作の詳細については、第6章の「画像をプリントする」で説明しています。

この章では、「カメラコントロールウィンドウ」から行う操作を説明していきます。

カメラコントロールウィンドウ



## カメラコントロールウィンドウを表示する

自動起動の設定が行われている場合にはカメラとパソコンを接続し、通信できる状態にすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。

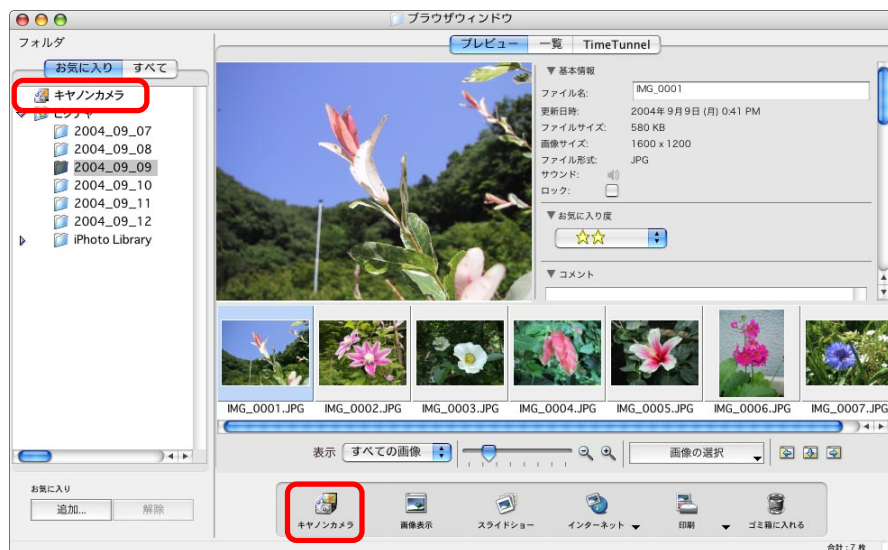
自動起動の設定を行っていない場合にはカメラとパソコンを接続した後、デスクトップの「Canon CameraWindow」アイコンをダブルクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。



## 参 考

- ・インストール時の選択によっては、デスクトップに「Canon CameraWindow」アイコンが表示されないことがあります。この場合、次の方法で起動してください。  
[アプリケーション] フォルダをダブルクリック→  
[Canon Utilities] フォルダをダブルクリック→  
[CameraWindow] フォルダをダブルクリック→  
[CameraWindow] アイコンをダブルクリック

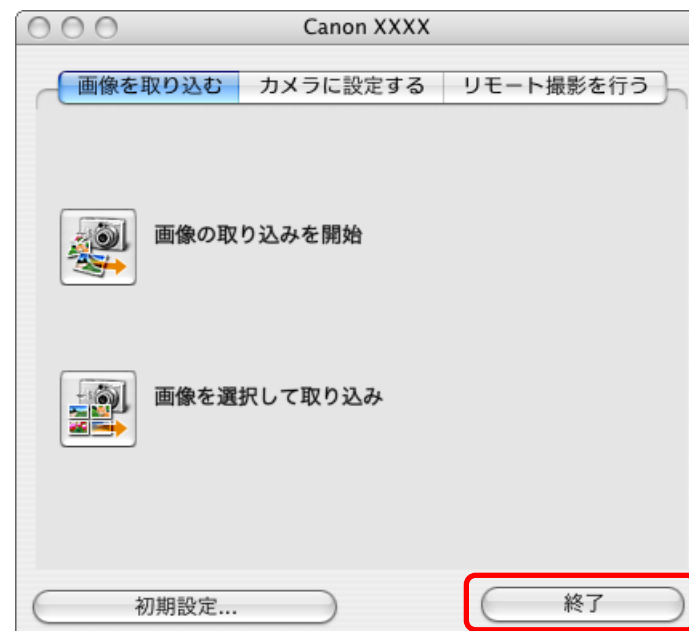
ImageBrowserのブラウザウィンドウから、カメラコントロールウィンドウを表示させる場合は、エクスプローラパネルまたはコントロールパネルの [キヤノンカメラ] をクリックします。



また、[ファイル] メニューの [キヤノンカメラ] サブメニューから [カメラを開く] を選択することでも、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

### カメラコントロールウィンドウを終了する

[終了] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが終了します。



# 自動で画像を取り込む (1 / 2)

## 自動取り込みを実行する

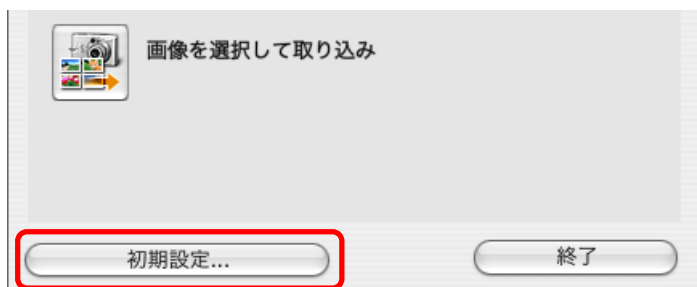
カメラコントロールウィンドウの[画像の取り込みを開始]をクリックします。これで、パソコンに取り込んでいない画像が、すべて自動的にパソコンに取り込まれます。



## 自動取り込みの設定を変更する

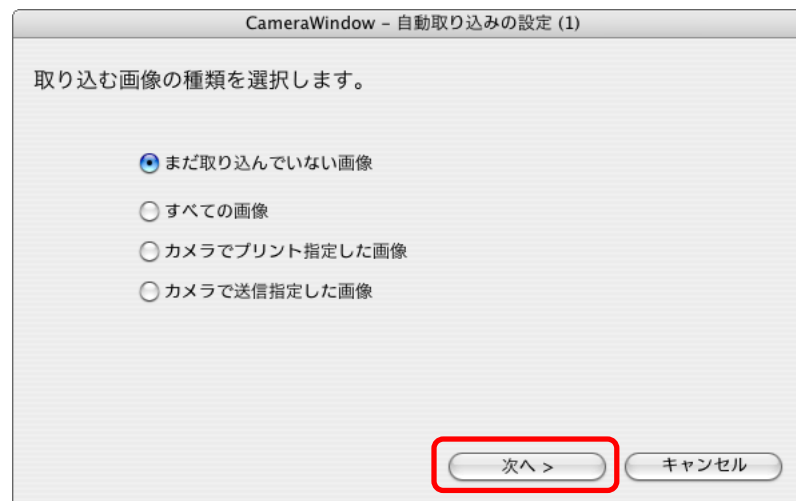
パソコンに取り込む画像の種類や、取り込み先などを変更したいときには、[初期設定] の設定を行います。

1 [初期設定] をクリックします。



2 取り込む画像の種類を選択して、[次へ] をクリックします。

3 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するサブフォルダの作成方法を設定し、[次へ] をクリックします。





## 自動で画像を取り込む (2 / 2)

- 4 画像を取り込んだ後に行う処理を設定し、[次へ] をクリックします。
- ImageBrowserのブラウザウィンドウで画像を表示するだけの場合は [保存先のフォルダを表示する] を選択します。
- その他の処理を実行させる場合は、[続けて選択された処理を行なう] を選択した後、[選択] をクリックし、自動実行選択ウィンドウで処理を選択します。



- 5 設定した自動取り込みの処理を、カメラとパソコンを接続した直後に実行させたい場合には、[カメラ接続時に画像をコンピュータに自動的に取り込む] にチェックマークを付けます。

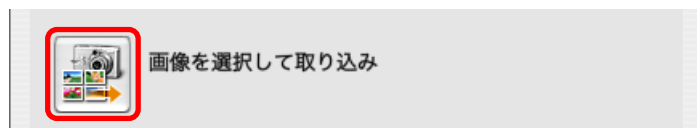


- 6 [完了] をクリックします。  
初期設定が完了します。

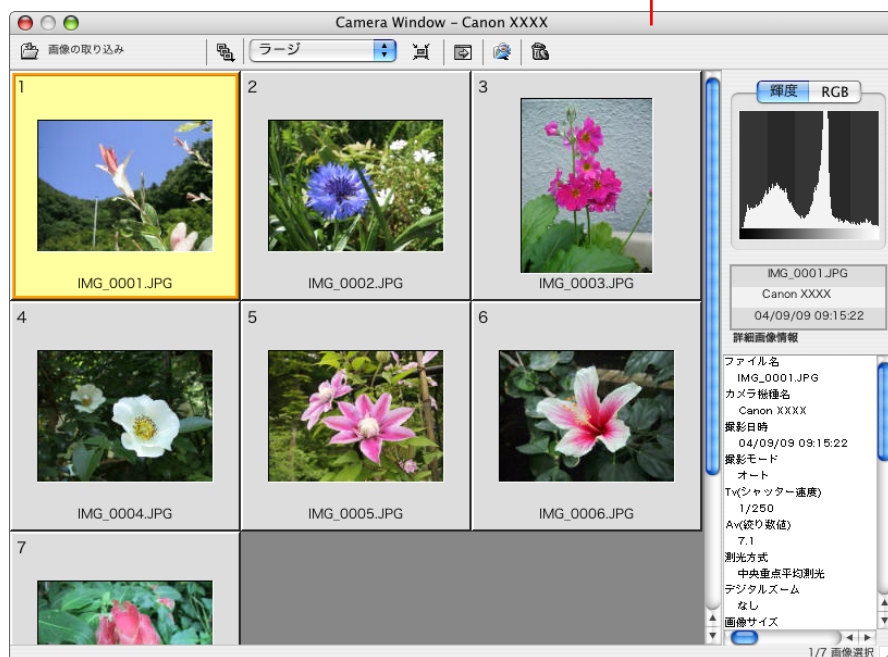
# カメラ内の画像を確認して取り込む (1 / 2)

## カメラブラウザウィンドウを開く

カメラコントロールウィンドウの[画像を選択して取り込み]をクリックすると、カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。



## カメラブラウザウィンドウ



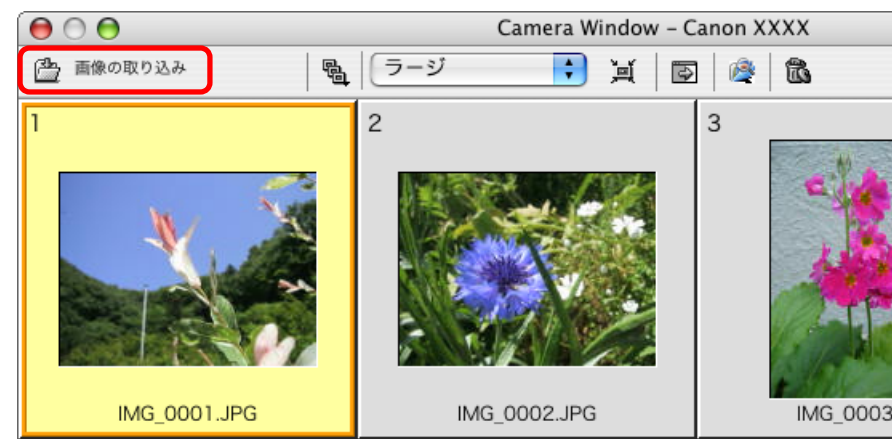
## 画像を選択して取り込みを実行する

1 カメラブラウザウィンドウで、取り込みたい画像を選択します。

選択された画像は、黄色い枠で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

2 [画像の取り込み] をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

- 3 ファイル名変更の有無や保存先などを設定し、  
[取り込み開始] をクリックします。  
画像が保存されます。

ファイル名を変更する  
場合に、文字列と連番  
の付け方を設定します

画像の保存先となる  
フォルダを指定します

サブフォルダの作成の  
有無や、名称を指定し  
ます

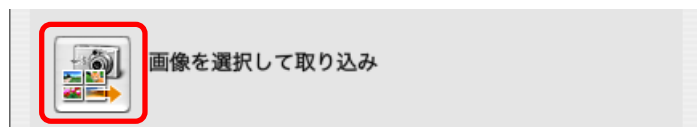
保存先を変更するときをクリック  
します

# カメラ内の画像を削除する

ここでは、カメラブラウザウィンドウを使って、カメラ内の画像を削除する方法を説明します。

## カメラブラウザウィンドウを開く

カメラコントロールウィンドウの[画像を選択して取り込み]をクリックし、カメラブラウザウィンドウを表示させます。




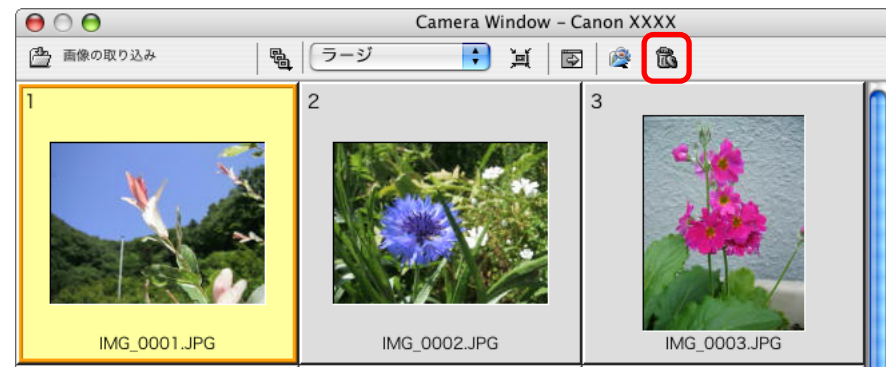
## 画像を削除する

**1** カメラブラウザウィンドウで、削除したい画像を選択します。

選択された画像は、黄色い枠で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

**2**  (画像削除) をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

**3** [消去する] をクリックします。  
画像が削除されます。

ここでは、カメラブラウザウィンドウのその他の機能について説明します。

## 参考

- ・カメラブラウザウィンドウに表示されている画像を、ブラウザエリアやエクスプローラパネルへドラッグアンドドロップすることでも、パソコンに画像を取り込むことができます。

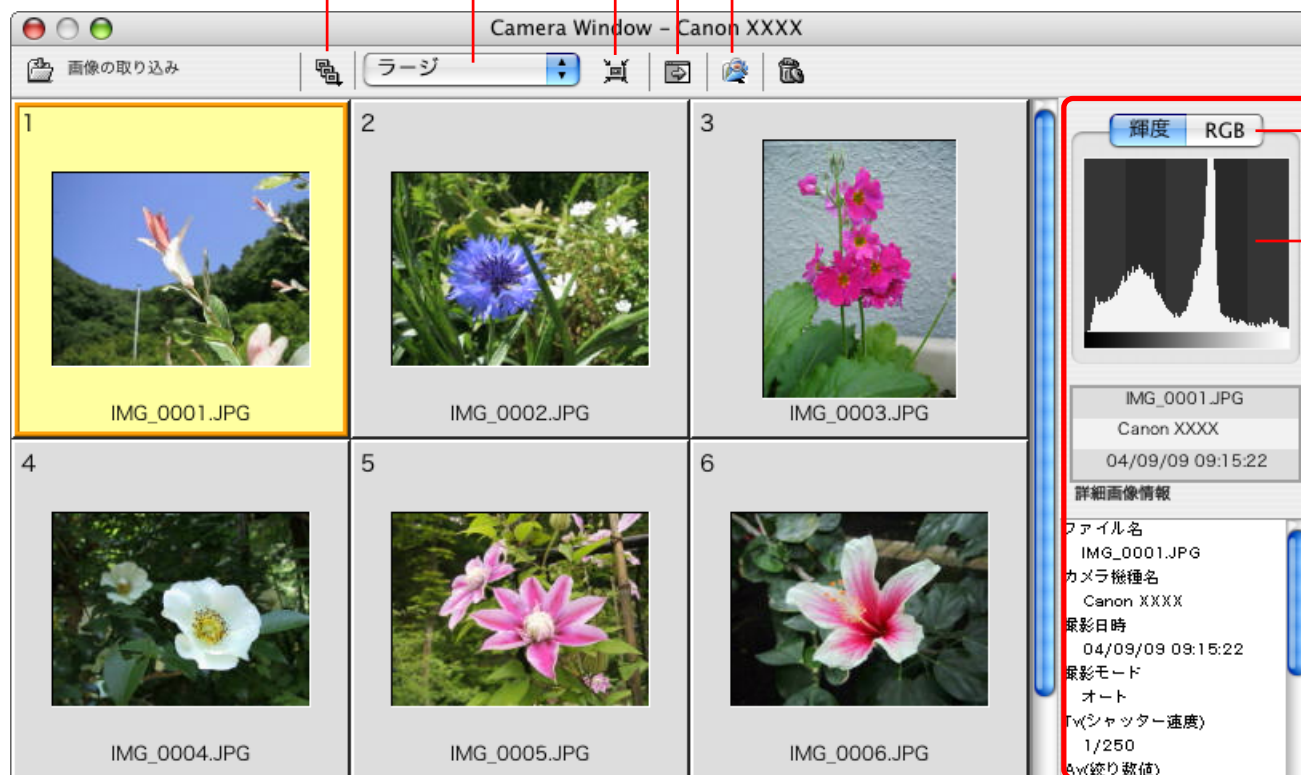
画像の枠やファイル名、画像番号の表示の有無を選択します

画像一覧のサムネイル（縮小表示）の大きさを変更します

画像の選択方法を選択します

ウィンドウ右部に表示されている画像情報の表示／非表示を選択します

ImageBrowser を起動します



ヒストグラムを輝度／RGB 別に表示します

ヒストグラム

画像情報



# マイカメラを設定する (1 / 8)

ここでは、パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。

## マイカメラコンテンツって？

カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。カメラ側のマイカメラコンテンツには好きな画像や音をパソコン側から登録することができます。

## マイカメラコンテンツを表示する

ImageBrowserには、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツが用意されています。まずはじめに、このマイカメラコンテンツを表示してみましょう。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[マイカメラを設定]をクリックします。

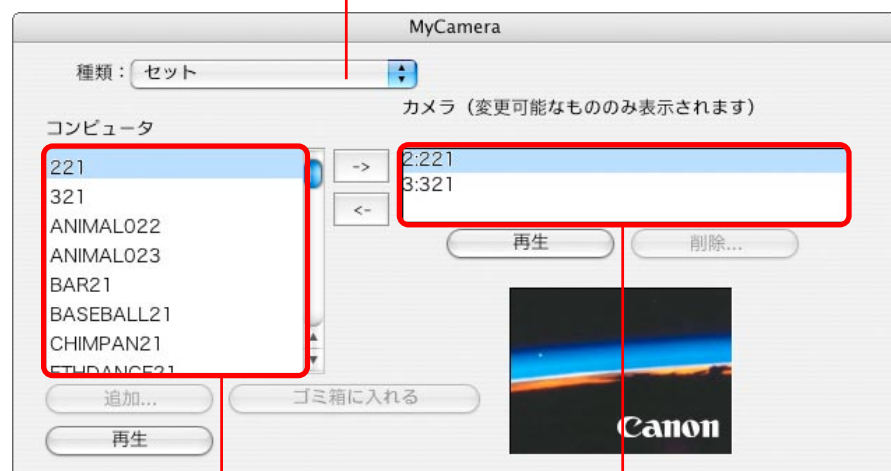


マイカメラウィンドウが表示されます。

## マイカメラを設定する (2 / 8)

マイカメラウィンドウの「種類」を切り替えてみてください。  
「コンピュータ」の一覧に、用意されているマイカメラコンテンツ  
ツ（画像や音声ファイル）が表示されます。

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツが表示されます

カメラ内に入っているマイカメラコンテンツが表示されます

# マイカメラを設定する (3 / 8)

マイカメラウィンドウの「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツをカメラに登録することができます。

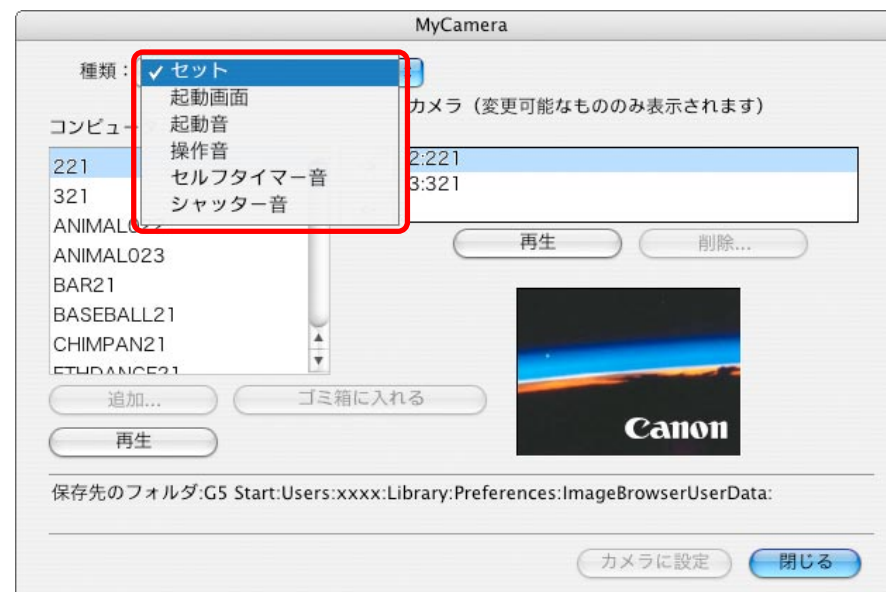
## 参考

- ・ ImageBrowser のブラウザウィンドウが表示されているときは、[ファイル] メニューの [キヤノンカメラ] サブメニューから [マイカメラ] を選択することでも、マイカメラウィンドウを表示することができます。
- ・ 種類の「セット」は、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。セットを変更することで、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」を一括して変更することができます。
- ・ 「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。

## コンテンツをカメラに登録する

ここでは、あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

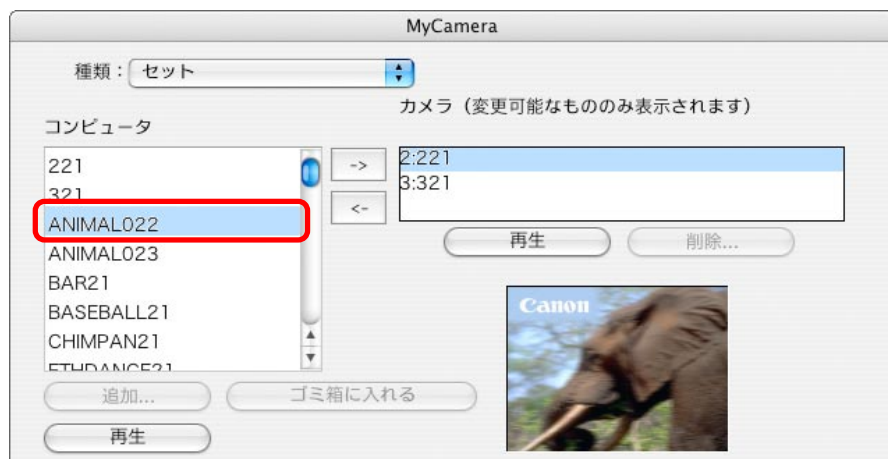
### 1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。



## 2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。セットの場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。



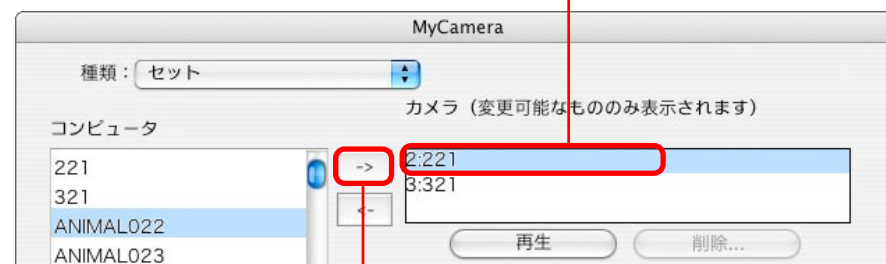
## 3 「カメラ」の一覧から変更したいコンテンツを選択し、-> をクリックします。

確認の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。これで「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。

### 参考

- ・カメラのコンテンツは上書きされ元の設定は消えてしまいます。設定を元に戻すには、元のコンテンツを改めて登録する必要があります。カメラの元のコンテンツが[コンピュータ]の一覧にあることを確認してください。

変更したいコンテンツを選択して

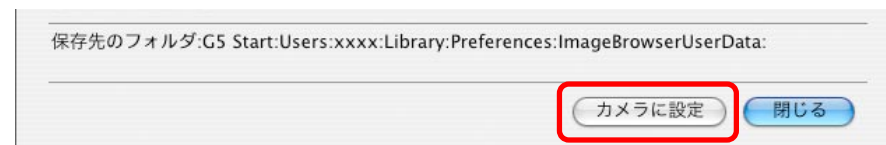


これをクリック

必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

この段階では、ウィンドウ上での表示が変わるだけで、カメラ内のコンテンツは変更されていません。

## 4 [カメラに設定] をクリックします。「カメラ」のコンテンツが、カメラに登録されます。



- 5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。  
これで、カメラへの登録は完了です。

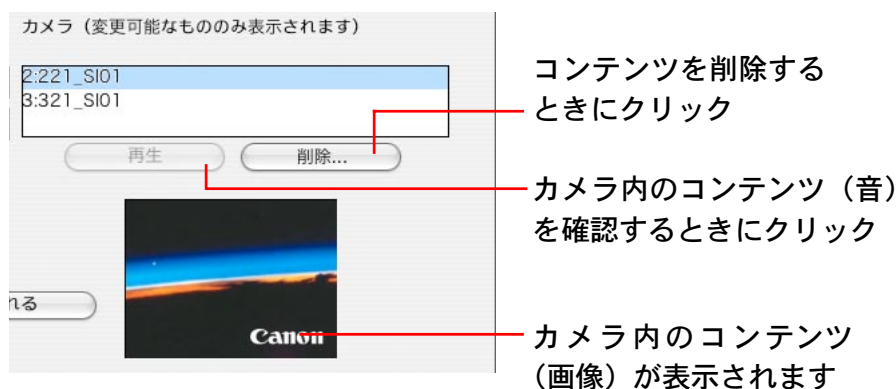
カメラの起動画面や起動音などの変更方法についてはお使いのカメラの説明書をご覧ください。

### 重要

- ・コンテンツをカメラに登録している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

### 参考

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除] をクリックします。
- ・[再生] をクリックすると、カメラ内のコンテンツ（音）を確認することができます。



コンテンツを削除するときにクリック

カメラ内のコンテンツ（音）を確認するときにクリック

カメラ内のコンテンツ（画像）が表示されます

### 新しいファイルをマイカメラウィンドウに追加する方法

マイカメラウィンドウに新しくコンテンツを追加するには次の2つの方法があります。

- ・画像や音声ファイルを新しく作成してパソコンに保存しそのファイルをマイカメラコンテンツとして追加する
- ・「CANON IMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードして追加する

詳しい操作については、次の項から説明していきます。



## ファイルを作成してから追加する

### ■ ファイルを作成する

はじめに、起動画面となる画像ファイルや起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。

#### ● 起動画面用の画像ファイルを作成する

画像処理ソフトウェアを使って、画像ファイルを作成します。ファイルはJPEG形式で、横320×縦240画素、ファイル容量は20KB以下のサイズにします。

#### 参 考

- ・ 画像処理ソフトの操作方法の詳細については各ソフトウェアのヘルプや説明書をご覧ください。

#### ● 音声ファイルを作成する

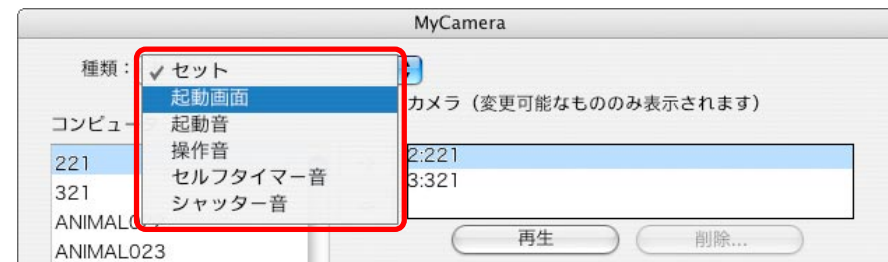
音声は「11.025kHzまたは8.000kHz、8bit、モノラル」で録音し、ファイルはWAV形式にします。

また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.3秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

- ファイルをマイカメラコンテンツとして追加する  
ファイルを作成したら、マイカメラウィンドウに追加します。

1 マイカメラウィンドウを表示し、「種類」で追加したいコンテンツの種類を選択します。



2 [追加] をクリックします。

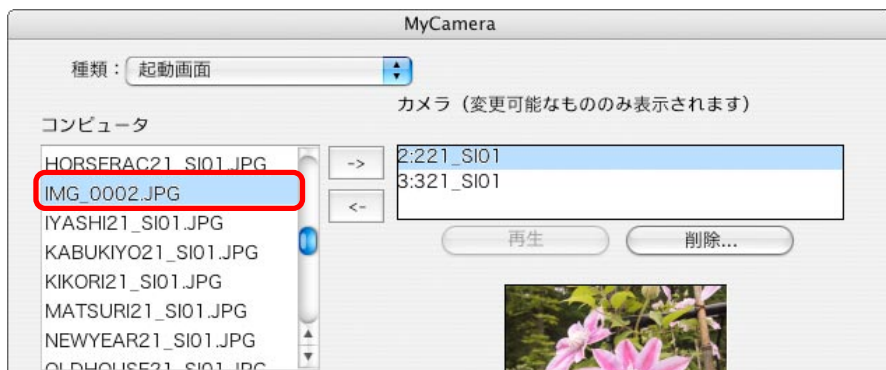


#### 参 考

- ・ 「種類」で [セット] が選択されている場合、マイカメラコンテンツは追加できません。

## マイカメラを設定する (7 / 8)

- 3 ファイルを選択するウィンドウが表示されたら、作成したファイルを選択し、[開く] をクリックします。指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。

ここで追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

## 参 考

- ・コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[ゴミ箱に入れる] をクリックします。
- ・新しく作成したファイルだけでなくすでに作成してある画像ファイルや音声ファイルも同じような操作でマイカメラコンテンツとして追加することができます。この場合も、追加できる画像ファイルと音声ファイルの条件は、「ファイルを作成してから追加する」の「ファイルを作成する」に記載されている条件と同じです。

## CANON iMAGE GATEWAY からコンテンツをダウンロードする

「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードすることができます(パソコンに保存できます)。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

## 参 考

- ・「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

## コンテンツをパソコンに保存する

カメラに登録されているマイカメラコンテンツをパソコンに保存することができます。

1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。


2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。

セットの場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。



3  をクリックします。

4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。

コンテンツがパソコンに保存されますすでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。

5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。  
これで、パソコンへの保存は完了です。

### 重要

- ・コンテンツをパソコンに保存している間はインターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

カメラのスライドショーを編集することができます。(お使いのカメラが、スライドショー機能に対応している場合のみ)

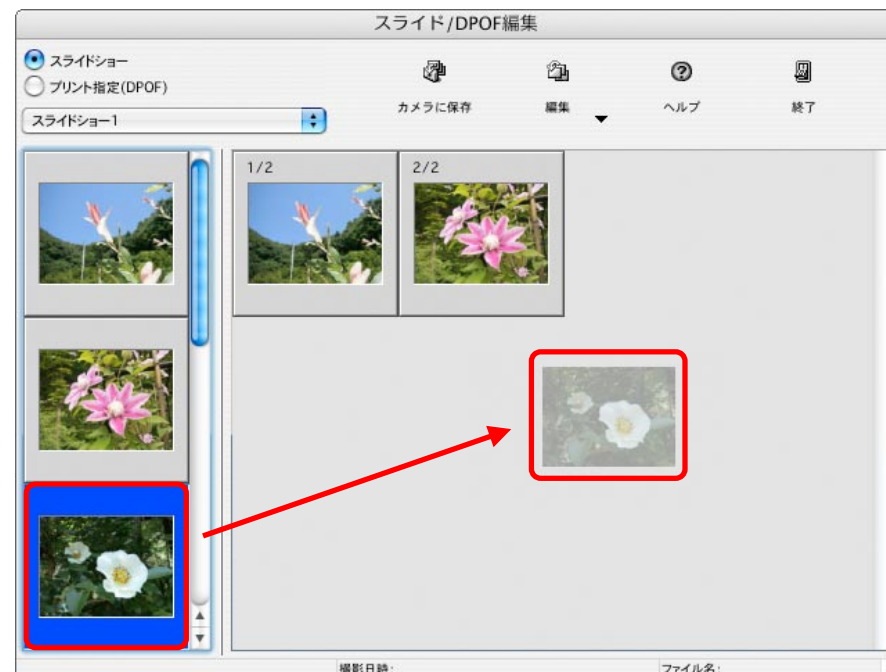
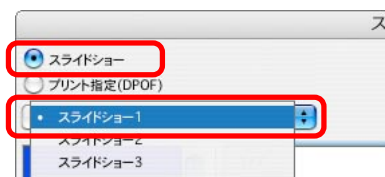
#### 参考

- ・スライドショーの利用方法や再生方法などについてはお使いのカメラの説明書をご覧ください。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[スライドショー/DPOFを設定]をクリックします。



表示されたウィンドウの左上の「スライドショー」のボタンをクリックし、その下の部分で、編集するスライドショーの番号を選択します。



続いて、左側の一覧から、右側の部分に画像をドラッグアンドドロップして、スライドショーに使う画像を並べていきます。並べ終わったら、[カメラに保存]をクリックします。これでスライドショーの設定が完了します。

#### 参考

- ・画像の順番を入れ替えるときは右側の部分で画像をドラッグアンドドロップします。
- ・スライドショーから画像を外したいときは、その画像を選択し、[編集]メニューから[クリア]を選択します。

プリントする画像や枚数を、メモリーカードに記録することができます。

## 重要

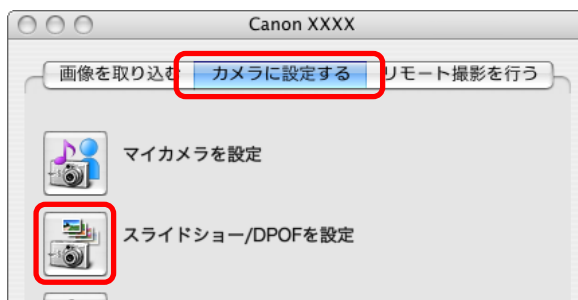
- ・ RAW 画像は、プリント指定できません。RAW 画像をプリントしたい場合には、一旦現像してから、カメラに追加し、プリント指定してください。

## 参考

- ・ DPOF は、メモリーカードに、プリントする画像やプリント枚数などのプリント情報を記録する規格です。この DPOF の指定を行った後、カメラ店や DPE 店にメモリーカードを持ち込めば、指定した通りにプリントされます。
- ・ DPOF の詳細については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

## DPOF を設定する

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[スライドショー / DPOF を設定]をクリックします。



表示されたウィンドウの左上の「プリント指定 (DPOF)」のボタンをクリックし、その下の部分で、プリントタイプを選択します。



## ■ スタンダード印刷

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。

## ■ インデックス印刷

指定した画像を縮小画像の一覧の状態で見ながら、インデックスプリントします。

## ■ 両方 (スタンダード / インデックス)

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。さらにプリントした全画像を縮小画像の一覧の状態で見ながら、インデックスプリントします。

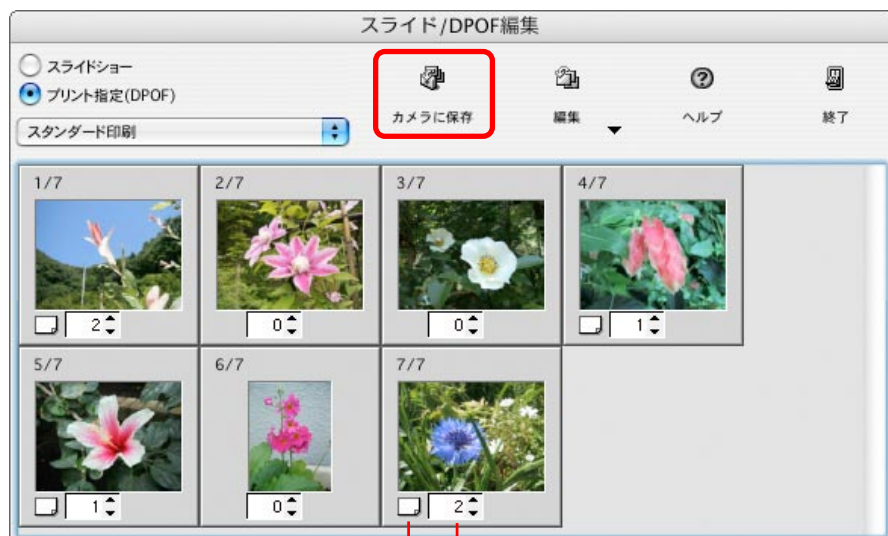
## 参考

- ・ [編集] メニューから [属性印刷] を選択すると、撮影した日付やファイル番号をプリントすることができます。
- ・ パソコンからカメラに書き込んだ画像の場合、書き込むときに画像サイズを変更しているとカメラに追加した日付がプリントされます。



## スタンダード印刷の指定

画像の下の数字がプリント枚数です。[▲][▼]をクリックして、プリントしたい枚数を指定します。



プリント枚数を指定

プリント枚数を指定すると、  
[スタンダード印刷] を示す  
アイコンが表示されます

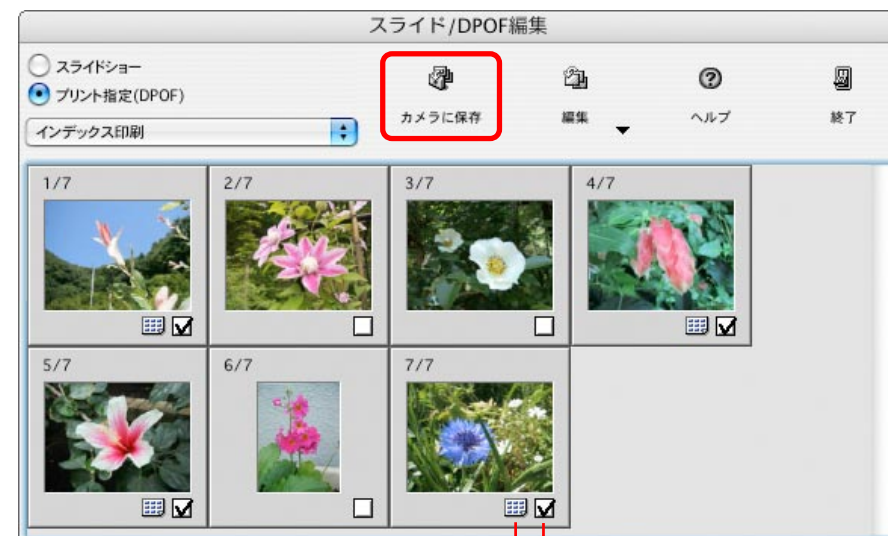
指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これでプリントの指定が完了します。

### 参考

- ・プリントタイプで [両方 (スタンダード/インデックス)] を選択した場合も、同様の方法で設定します。

## インデックス印刷の指定

画像の下のボタンにチェックマークを付けるとその画像がインデックスプリントされます。



インデックスプリント  
に含める画像にチェック  
を付けます

画像にチェックを付けると、  
[インデックス印刷] を示す  
アイコンが表示されます

指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これでプリントの指定が完了します。



# カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認し、変更することができます。

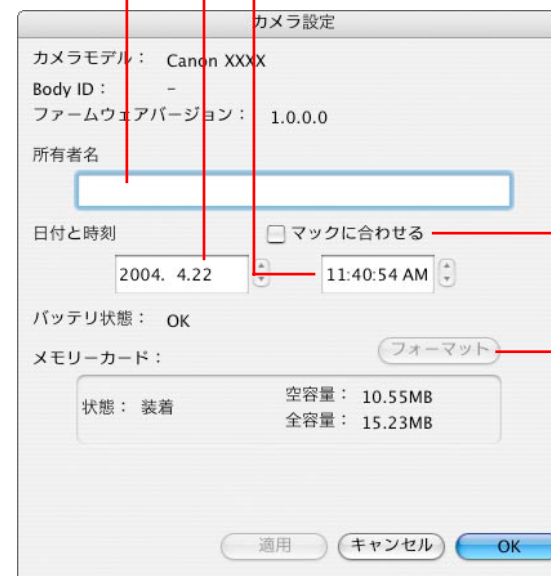
カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[カメラの設定を確認/変更]をクリックします。



これで、カメラ設定のウィンドウが表示されます。カメラ設定のウィンドウでは、右のような設定ができます。

カメラの所有者名を入力することができます

カメラの時計を設定することができます



このチェックボックスをクリックすると、カメラの日付と時刻が、パソコンの日付と時刻と同じ設定になります

このボタンをクリックすると、カメラのメモリーカードを初期化することができます(機種によっては初期化できない場合もあります)

確認、変更が終わったら、[OK] をクリックします。

# 画像をカメラに書き込む

パソコンに保存されている画像（JPEG形式のみ）を、カメラ（メモリーカード）に書き込むことができます。

## 重要

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、メモリーカードリーダーにメモリーカードがセットされていることを確認しておいてください。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[カメラに画像を書き込む]をクリックします。



画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。書き込む画像ファイルを選択して[開く]をクリックします。

## 参考

- ・複数の画像を一度に書き込むこともできます。

次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、[追加]をクリックします。これで画像が追加されます。

画像をそのまま追加する場合に選択します



画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します  
すぐ下の項目で、変更したい画像サイズを選択します(メモリーカードリーダーをお使いの場合には、画像サイズを数値で入力します)

## 参考

- ・複数の画像を選択した場合、設定した画像サイズは、すべての画像に反映されます。
- ・RAW形式および動画ファイル（AVI形式）の画像は、カメラに追加できません。
- ・サイズを変更してから画像をカメラに追加すると撮影情報が消えてしまいます。

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「リモート撮影」について説明します。

### 重要

- ・お使いのカメラがリモート撮影に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご確認ください。
- ・レンズカバーがあるカメラの場合はリモート撮影を行う前にレンズカバーを開いておいてください。
- ・リモート撮影は、必ずパソコンのスリープ設定を解除してから始めてください。お使いのパソコンがスリープ状態になるよう設定されていると、スリープ状態に入ってから動作は保証されません。
- ・リモート撮影でカメラをコントロールしている間ズームも含め、シャッターボタン以外のボタンやスイッチは使えません。
- ・リモート撮影は、通常のカメラでの撮影に比べ、シャッターボタンを押してから撮影されるまでの時間が若干長くなります。
- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

### 参考

- ・リモート撮影の詳しい操作方法については、ヘルプ(リモート撮影のウィンドウの[ヘルプ]メニューから開きます)をご覧ください。

### リモート撮影の操作

カメラとパソコンを接続し、カメラを通信可能な状態にして、操作をはじめます。

- 1 カメラコントロールウィンドウで「リモート撮影を行う」をクリックします。
- 2 「リモート撮影を開始」をクリックします。
- 3 「フォルダの選択」ウィンドウで、画像を保存するフォルダを選択し、「選択」をクリックします。  
次のようなりモート撮影のウィンドウが表示されます。  
このウィンドウの[リリース]ボタンをクリックすると、撮影が実行されます。



ここには、カメラのとらえている映像が表示されます

映像の表示／非表示を切り替えます

## リモート撮影のウィンドウの機能

撮影する画像のサイズと画質を選択します

撮影する画像の回転を設定します

お使いのカメラで [縦横自動回転] 機能を [入] にした場合は、この項目の設定はできません。

ビューファインダーや詳細設定の部分の表示/非表示を切り替えます

ここにチェックマークを付け、下の欄に文字を入力することで、画像にコメントを付けることができます



シャッターを切ります(カメラのシャッターボタンまたはキーボードのスペースキーを押しても撮影できます)

ビューファインダー

カメラのズームを設定します

ビューファインダー表示のオン/オフを切り替えます

露出、ピント、ホワイトバランスを再設定します(このボタンをクリックしないかぎり、露出、ピント、ホワイトバランスは固定されたままとなります)

撮影に関する設定を行います

[画角とストロボ設定] タブと [撮影設定] タブに分かれています(表示される項目は、お使いのカメラによって異なります)

## リモート撮影のその他の機能

## ■ インターバルタイマー撮影

インターバルタイマー撮影とは、一定の間隔を置いて、指定した枚数を撮影する撮影方法のことです。



[編集]メニューから[インターバルタイマー撮影]を選択します。警告メッセージで[OK]をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して[開始]をクリックします。なお、撮影間隔の設定範囲は、5秒から60分です。

## 参 考

- ・ 撮影間隔が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。

## ■ タイマー撮影

タイマー撮影とは、何秒後に撮影するかを指定して撮影する撮影方法のことです。



[編集]メニューから[タイマー撮影]を選択すると、左のようなウィンドウが表示されます。秒数を設定して[開始]をクリックします。なお、タイマー設定範囲は、2秒から30秒です。

## ■ 撮影設定の保存と呼び出し

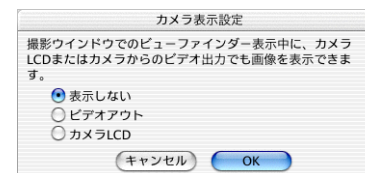
[ファイル]メニューから[撮影設定値を保存]を選択すると、その時点のズームの設定や[画角とストロボ設定]タブや[撮影設定]タブの各設定が保存されます。

後で、その設定を呼び出したいときは、[ファイル]メニューから[一括撮影設定]を選択します。

## ■ カメラの液晶モニターに被写体を表示する

カメラの液晶モニターやカメラに接続したテレビに被写体を表示した状態でリモート撮影ができます。

[ファイル]メニューから[カメラ表示設定]を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



[ビデオアウト]または[カメラLCD]を選択し、[OK]をクリックします。

## 参 考

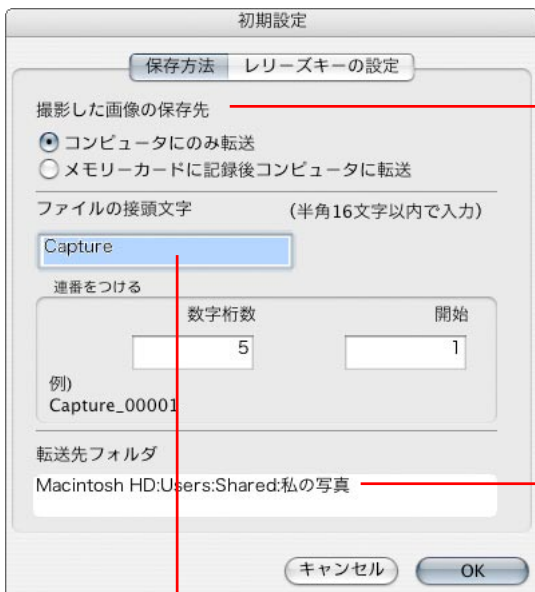
- ・ カメラとテレビの接続についてはお使いのカメラの説明書をご覧ください。



## リモート撮影の初期設定

[RemoteCapture Task] メニューから [環境設定] を選択すると、初期設定のウィンドウが表示されます。

### ■ [保存方法] タブの設定項目



撮影した画像の保存先

- コンピュータにのみ転送
- メモリーカードに記録後コンピュータに転送

ファイルの接頭文字 (半角16文字以内で入力)

Capture

連番をつける

数字桁数	開始
5	1

例)  
Capture\_00001

転送先フォルダ

Macintosh HD:Users:Shared:私の写真

撮影した画像をパソコンだけに保存するか、カメラ内のメモリーカードにも保存するかを設定します

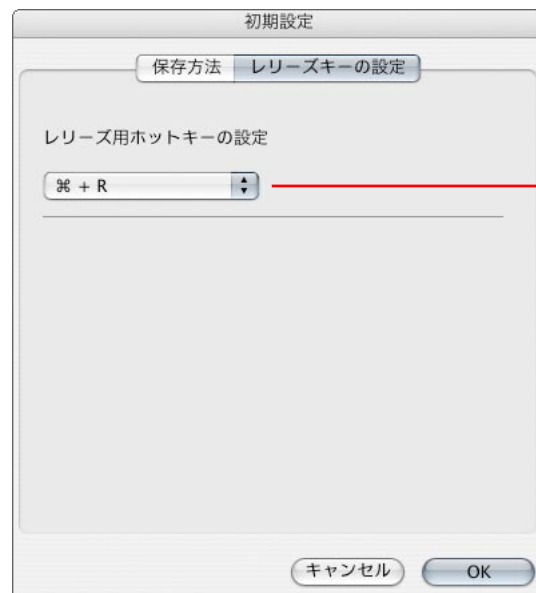
撮影した画像が保存されるフォルダ (「リモート撮影の操作」の手順3で選択したフォルダです)

画像を保存するときのファイル名を設定します  
たとえば「Capture」と入力すると、保存されるファイル名には「Capture\_00001.jpg」から始まる連番のファイル名が、自動的に付けられます  
また、連番の桁数や開始番号も変更できます

### 参 考

- ・「撮影した画像の保存先」で [コンピュータにのみ転送] を選択すると、カメラにメモリーカードを入れていない状態や、カメラ内のメモリーカードがいっぱいで画像を記録できない状態でも、撮影できます。

### ■ [リリースキーの設定] タブの設定項目



リリース用ホットキーの設定

Command + R

ここで指定したキーでリリースすることができます



この章では、ImageBrowserで画像を表示する方法を説明していきます。

## ImageBrowser を起動する

デスクトップの「Canon ImageBrowser」アイコンをダブルクリックすると、ImageBrowserが起動し、ブラウザウィンドウが表示されます。



また、カメラブラウザウィンドウの [ImageBrowser] をクリックすることでも、ImageBrowserを起動できます。

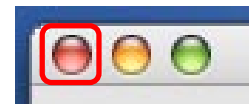
## 参 考

- ・インストール時の選択によっては、デスクトップに「Canon ImageBrowser」アイコンが表示されないことがあります。この場合、次の方法で起動してください。

[アプリケーション] フォルダをダブルクリック→  
[Canon Utilities] フォルダをダブルクリック→  
[ImageBrowser] フォルダをダブルクリック→  
[ImageBrowser] アイコンをダブルクリック

## ImageBrowser の終わり方



[ImageBrowser] メニューから [ImageBrowserを終了] を選択するか、ブラウザウィンドウの赤いボタンをクリックします。



# フォルダを選ぶ (1 / 2)

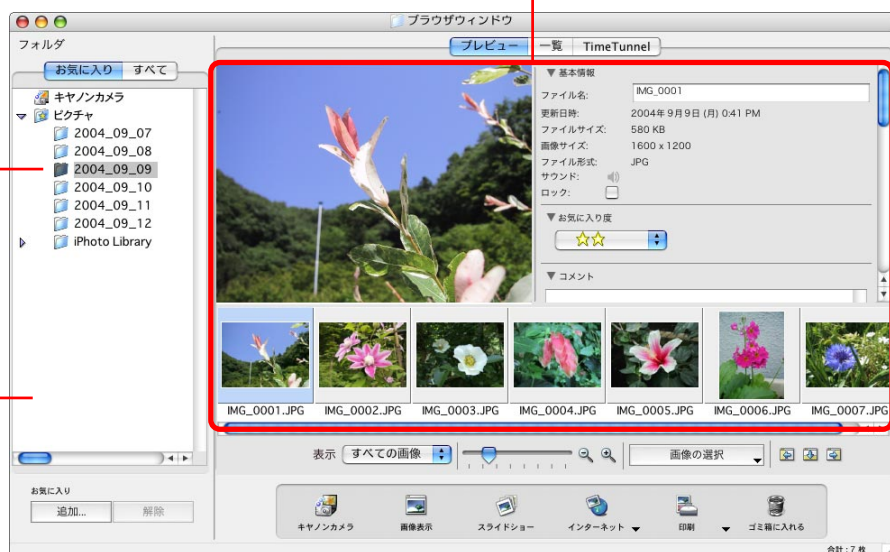
ここでは、エクスプローラパネルを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

## フォルダを選択する

エクスプローラパネルで、開きたいフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像一覧が表示されます。フォルダの内容の表示を閉じたり、開いたりするときは、フォルダ名の左側の   のボタンを使います。

選択したフォルダ

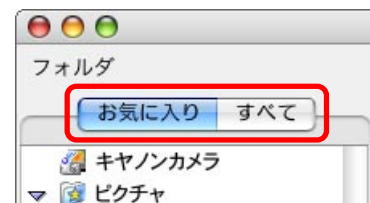
ブラウザエリア



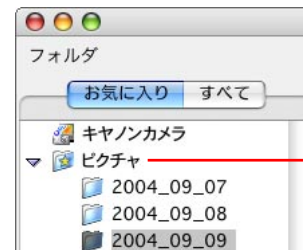
エクスプローラパネル

## 「お気に入り」と「すべて」

エクスプローラパネルの上部には、「お気に入り」と「すべて」という2つのボタンが表示されています。

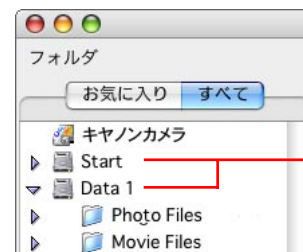


「お気に入り」を選択すると、あらかじめ登録されているフォルダが表示されます。よく使うフォルダは、「お気に入り」に登録しておくとう便利です。



あらかじめ登録されている  
フォルダ

「すべて」を選択すると、お使いのパソコンに接続されているすべてのディスク（およびその中のフォルダ）が表示されます。



接続されているドライブ

## 「お気に入り」にフォルダを登録する

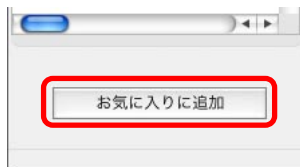
### ■ 「お気に入り」が選択されている場合

エクスプローラパネル下部の[追加]をクリックし、表示されたウィンドウで、登録したいフォルダを選び、[選択]をクリックします。



### ■ 「すべて」が選択されている場合

エクスプローラパネルで登録したいフォルダを開いた後エクスプローラビュー下部の[お気に入りに追加]をクリックします。

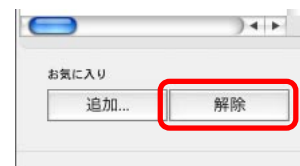


### 参 考

- ・ [ファイル] メニューの [お気に入りフォルダ] サブメニューを使うことでも、「お気に入り」にフォルダの登録ができます。

## 「お気に入り」のフォルダの登録を解除する

「お気に入り」を選択し、登録を解除するフォルダを選択した後、エクスプローラパネル下部の[解除]をクリックします。



### 参 考

- ・ [ファイル] メニューの [お気に入りフォルダ] サブメニューを使うことでも、「お気に入り」フォルダの登録解除を行うことができます。

# 表示モードを変更する (1 / 2)

ブラウザウィンドウやブラウザエリアは、使いやすいように表示方法を変更することができます。  
ここではその方法を説明します。

## 3種類の表示モード

ブラウザエリアでの画像の表示方法には、「プレビュー」「一覧」「TimeTunnel」という3種類の表示モードがあります。  
表示モードは、ブラウザエリア上部のボタンを使って切り替えます。



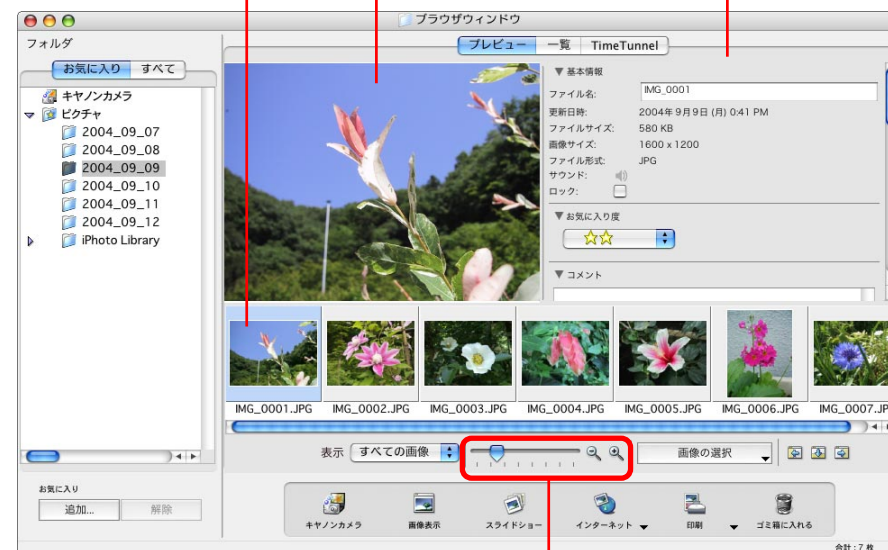
### 参考

- ・表示モードは、[表示]メニューの[表示モード]サブメニューからでも切り替えることができます。

## ■ プレビュー

ブラウザエリアの下部にサムネイル(縮小画像)を表示し、選択されたサムネイルの画像と、情報パネル(画像情報が表示されます)を上部に表示します。

選択されたサムネイル    選択された画像    情報パネル



サムネイルの大きさを変更できます

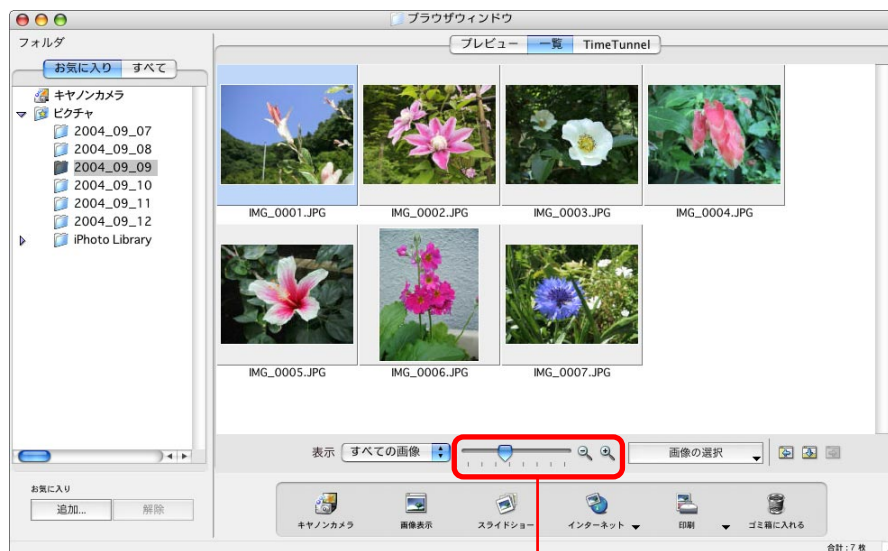
### 参考

- ・サムネイルの大きさは、[表示]メニューの[表示倍率]サブメニューや、[拡大][縮小]からでも変更することができます。

# 表示モードを変更する (2 / 2)

## ■ 一覧

ブラウザエリア全体にサムネイル（縮小画像）を表示します。



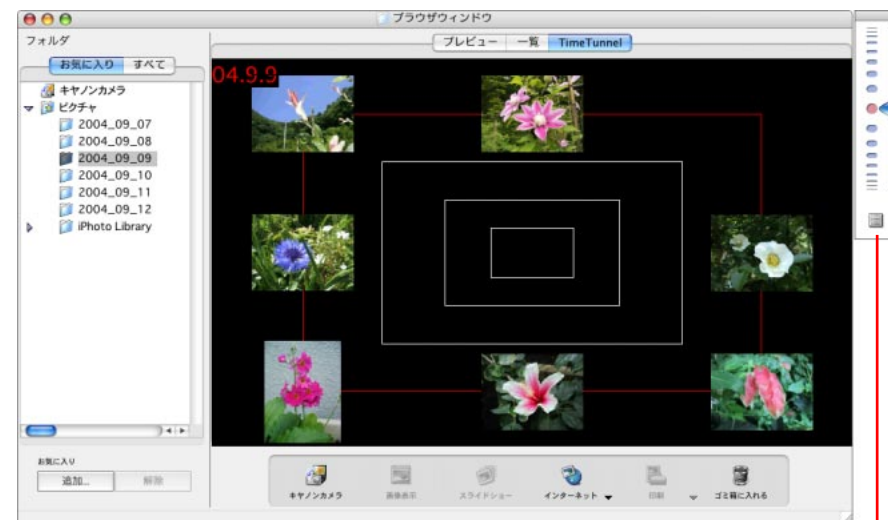
サムネイルの大きさを変更できます

## 参 考

- ・サムネイルの大きさは、[表示] メニューの [表示倍率] サブメニューや、[拡大][縮小]からでも変更することができます。

## ■ TimeTunnel

時間軸にそってサムネイル(縮小画像)をトンネルのように表示します。



このコントロールパネルを使って動きを操作します

## 参 考

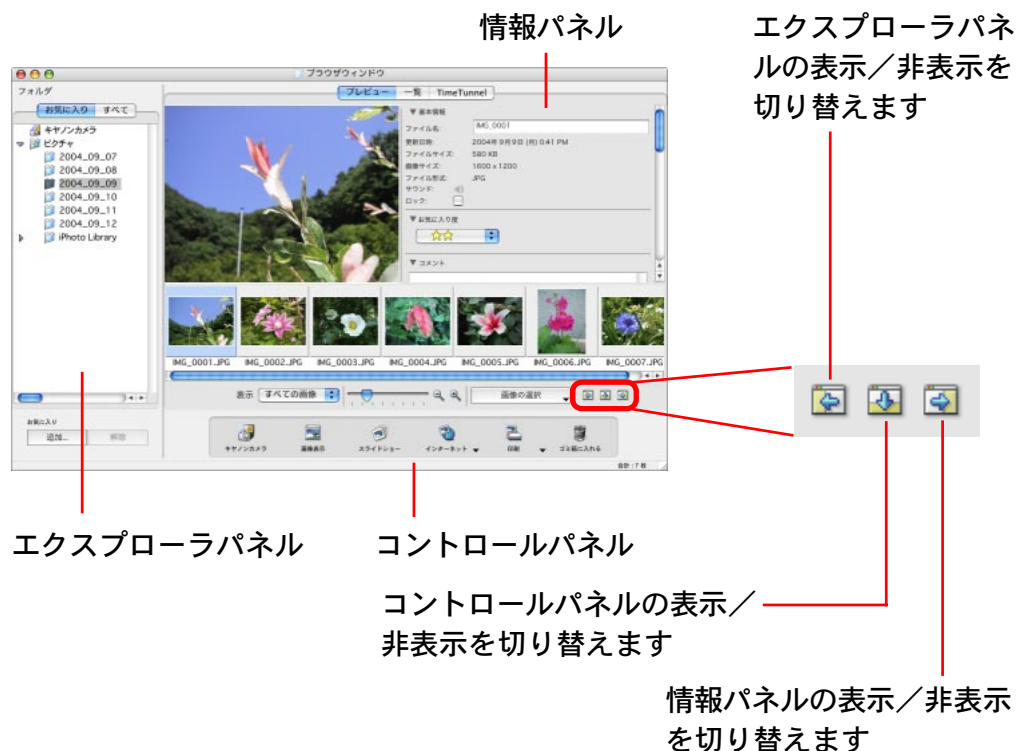
- ・TimeTunnelの操作方法、設定方法については、第6章の「画像を日時順に表示する - TimeTunnel」をご覧ください。



ここでは、ブラウザウィンドウの各パネルの表示／非表示を切り替える方法や、サムネイルにファイル名以外の情報を表示する方法などを説明します。

## 各パネルの表示／非表示の切り替え

表示モードが「プレビュー」または「一覧」になっているときには、表示コントロールパネルを使って、エクスプローラパネルやコントロールパネル、情報パネルの表示／非表示を切り替えることができます。



## 参 考

- ・各パネルの表示／非表示は、[表示]メニューの[表示設定]サブメニューからでも切り替えることができます。

## お気に入り度によるサムネイルの抽出

「お気に入り度」は、画像に付ける3段階のランクです。ブラウザウィンドウでは、特定のお気に入り度の画像だけを抽出して表示することができます。

特定のお気に入り度の画像だけを表示させるときは表示コントロールパネルのメニューを使います。



## 参 考

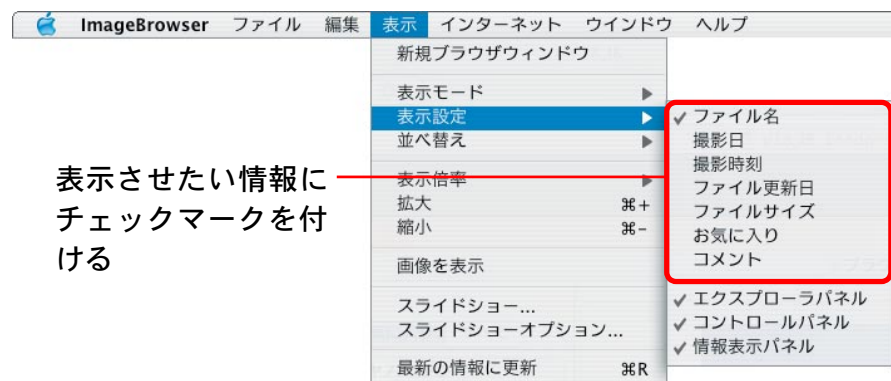
- ・「お気に入り度」の設定方法については、第5章「お気に入り度を設定する」をご覧ください。



## サムネイルに表示する情報の設定

表示モードが「プレビュー」または「一覧」になっているときに、サムネイルの下に表示する画像情報を設定することができます。

[表示] メニューの [表示設定] サブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けます。



表示させたい情報に  
チェックマークを付  
ける

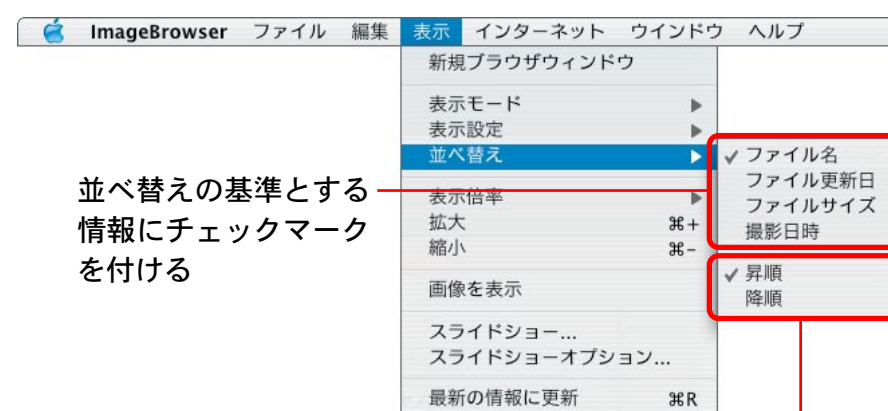
「撮影日」と「撮影時  
刻」にチェックマ  
ークを付けた場合



## サムネイルの並べ替え

表示モードが「プレビュー」または「一覧」になっているときに、表示順序の基準となる情報を設定することができます。

[表示] メニューの [並べ替え] サブメニューを開き、基準となる情報を選択します。



並べ替えの基準とする  
情報にチェックマ  
ークを付ける

昇順と降順を切り替  
えることもでき  
ます

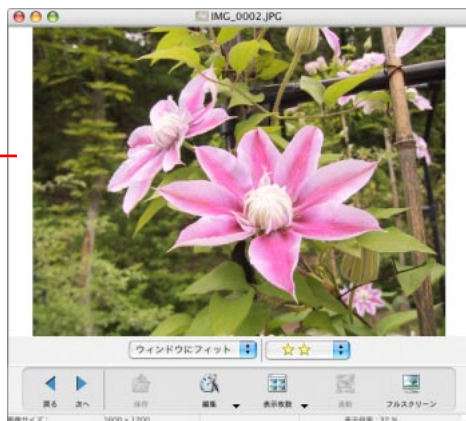
ブラウザウィンドウから、ビューアウィンドウを使って画像を開く操作です。

## 1つの画像を開く

ブラウザエリアで開きたい画像をダブルクリックします。ビューアウィンドウが開き、画像が表示されます。



ビューアウィンドウ



## 参考

- ・ブラウザエリアで開きたい画像を選択した後コントロールパネルの[画像表示]をクリックすることでも画像を開くことができます。
- ・ブラウザエリアで画像を選択した後、[表示]メニューから[画像を表示]を選択することでも画像を開くことができます。

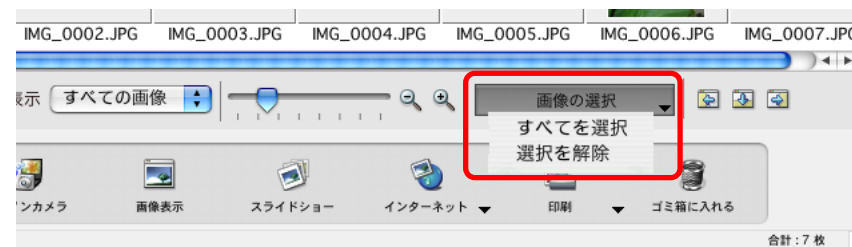
## 複数の画像を開く

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

複数の画像を選択した後、コントロールパネルの[画像表示]をクリックすることで、まとめて画像を開くことができます。

## 参考

- ・すべての画像を選択するときや、選択を解除するときは、表示コントロールパネルのメニューを使うと便利です。



ここでは、ビューアウィンドウの使い方を説明します。

## 前後の画像を開く

ビューアウィンドウの [戻る] [次へ] をクリックすると、表示中の画像の前の画像や次の画像を表示することができます。

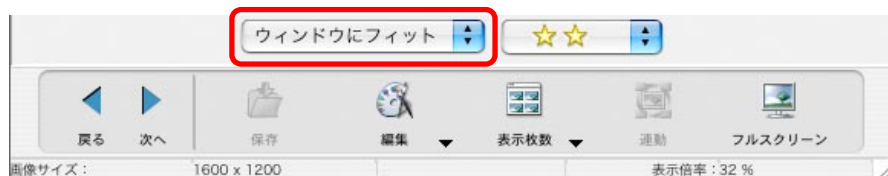


### 参 考

- ・複数の画像を選択して、ビューアウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像が切り替わります。

## 表示倍率を変える

画像下のメニューを使って画像の表示倍率を変更することができます。

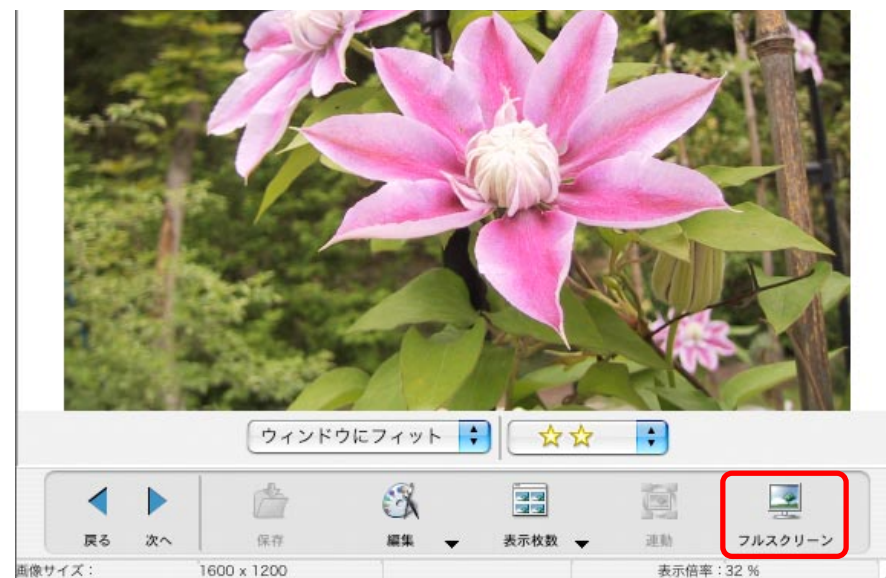


### 参 考

- ・画像表示の倍率は、[表示] メニューの [表示倍率] サブメニューや、[拡大] [縮小] からでも変更することができます。

## フルスクリーンで表示する

ビューアウィンドウの [フルスクリーン] をクリックすると、表示中の画像が、画面いっぱいの大きさで表示されます。マウスをクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押すと、元の表示に戻ります。



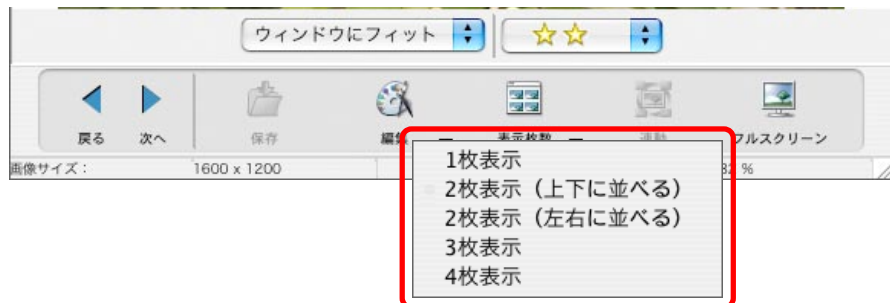
### 参 考

- ・ビューアウィンドウの画像表示の部分をダブルクリックすることでも、フルスクリーン表示ができます。



## 複数の画像を表示する

[表示枚数] のメニューを使うことで、ビューアウィンドウに2～4画像を並べて表示することができます。



[4枚表示] の例



ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに、[戻る] [次へ] をクリックすると、すべての画像が、前後の画像に切り替わります。

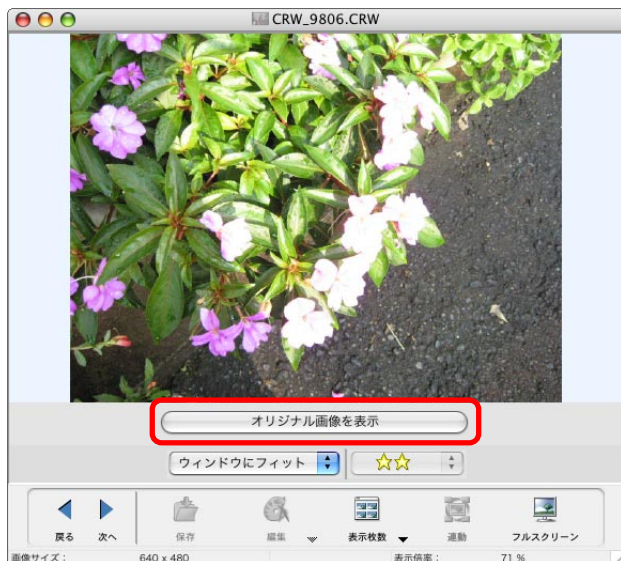
## 複数の画像を連動させる

ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに、[連動] をクリックすると、すべての画像の表示倍率と画像上の表示位置を連動して変更することができます。



## RAW 画像を現像して表示する

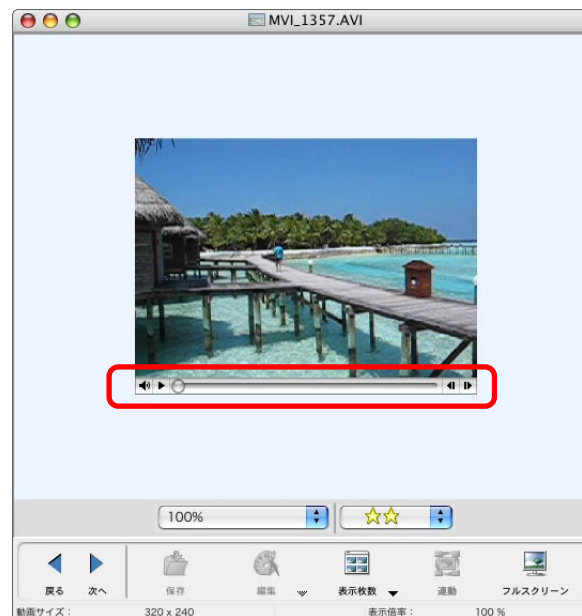
RAW 画像をビューアウィンドウで表示すると、画像の下に「オリジナル画像を表示」ボタンが表示されます。




「オリジナル画像を表示」をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。現像された画像がビューアウィンドウに表示されます。

## 動画を再生する

ビューアウィンドウでは、動画を再生することもできます。



## ビューアウィンドウを閉じる

ビューアウィンドウを閉じるときは、 をクリックします。また、「ファイル」メニューから「閉じる」を選択することでも、ビューアウィンドウを閉じることができます。

### 参 考

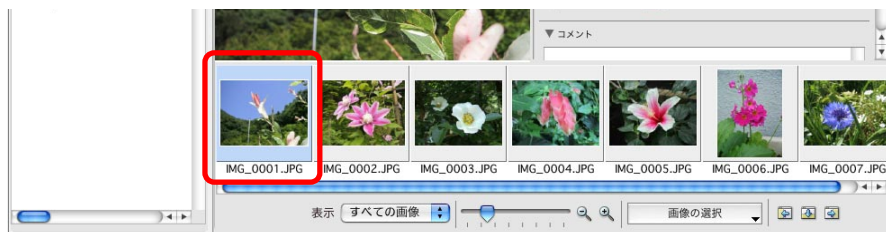
- ・ビューアウィンドウの「編集」の機能については、第6章の「画像を編集する」をご覧ください。

この章では、ImageBrowserで画像を管理するための、さまざまな機能について説明していきます。

すでに前述していますが、ここでは画像管理の基本操作として、あらためてブラウザエリアで画像を選択する方法を説明します。

## 1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときは、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色が水色に変わります。



## 複数の画像を選択する

複数の画像を選択するときは、[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックしていきます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

## 全画像を選択する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの [画像の選択] メニューから [すべてを選択] を選択すると、フォルダ内の全画像が一度に選択されます。

また、[編集] メニューの [すべてを選択] を選択することでも、全画像を選択することができます。



## 全画像の選択を解除する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの [画像の選択] メニューから [選択を解除] を選択すると、画像の選択がすべて解除されます。

また、[編集] メニューの [すべての選択を解除] を選択することでも、選択が解除されます。





# お気に入り度を設定する (1 / 2)

ここでは、検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定する操作を説明します。

## お気に入り度とは

画像に3段階のランク「☆☆☆」「☆☆」「☆」を付けることができます。カメラの画像をパソコンに取り込んだ時点では、「☆☆」のランクが付けられます。

## お気に入り度を設定する

表示モードを[プレビュー]にしたブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択した後、情報パネルの「お気に入り度」メニューから、画像の該当するランクを選択します。



## その他のお気に入り度の設定方法

### ■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択した後、[編集]メニューの[お気に入り度の変更]サブメニューからランクを選択します。

### ■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

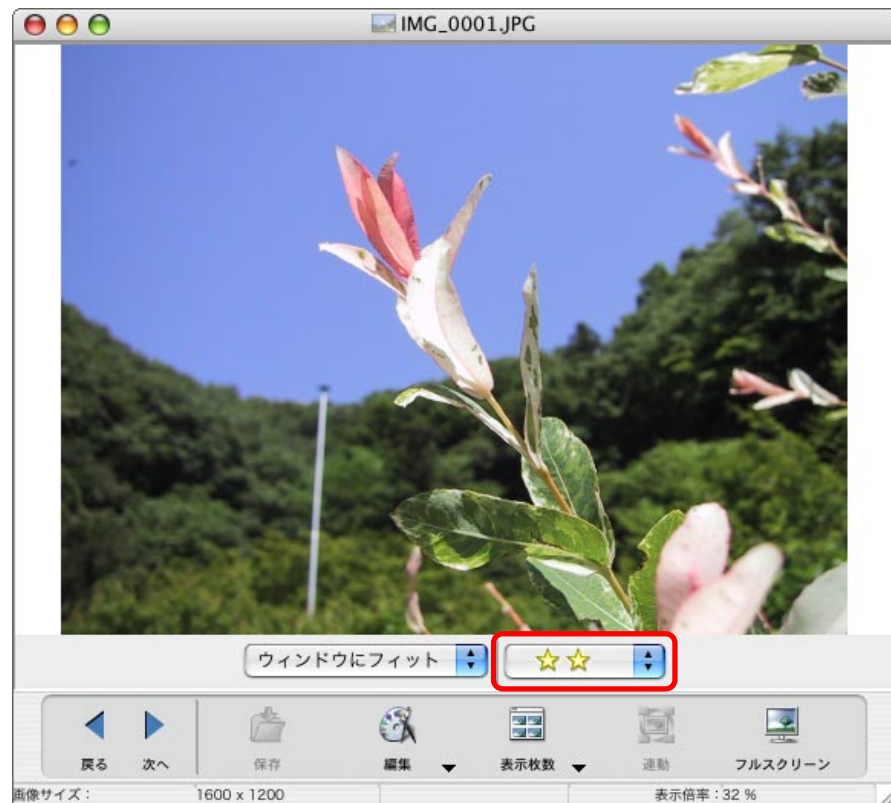
ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択した後、[ファイル]メニューの[情報を見る]を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで、お気に入り度を設定します。



## お気に入り度を設定する (2 / 2)

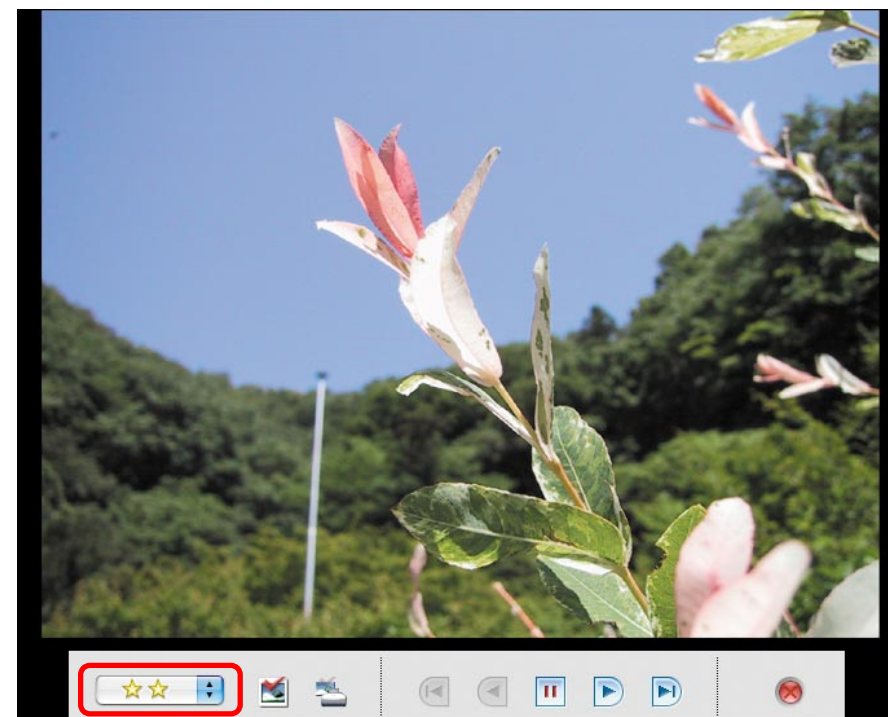
### ■ ビューアウィンドウを使う方法

ビューアウィンドウでお気に入り度を設定する画像を表示し、お気に入り度を設定します。



### ■ スライドショー実行中に設定する方法

スライドショーの実行中、画像下端に表示されるメニューを使って、表示中の画像のお気に入り度を設定します。



# キーワードを設定する (1 / 2)

ここでは、検索時に利用する「キーワード」を画像に設定する操作を説明します。

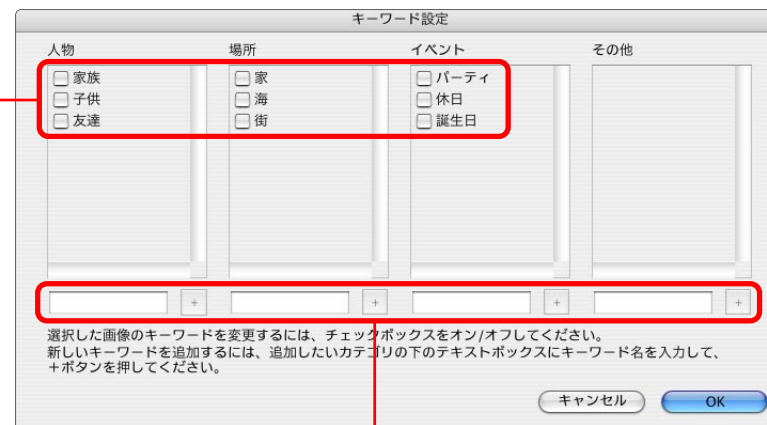
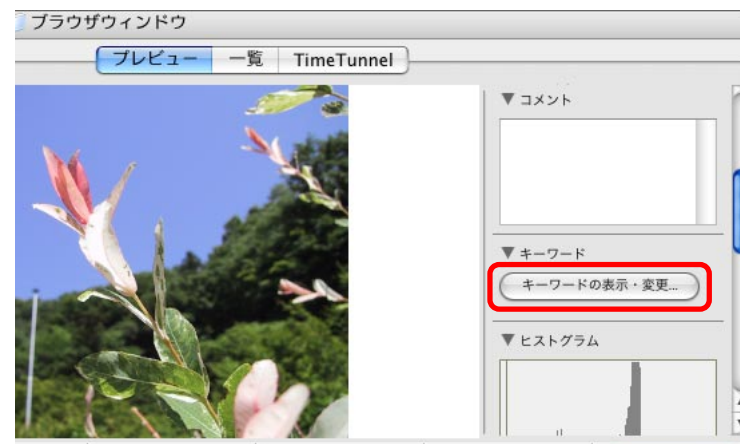
## キーワード

キーワードは、検索時に利用する情報です。「人物」「場所」「イベント」などの分類別に、画像に合ったキーワードを設定します。たとえば、「休日に家族で海へ行った画像」の場合なら、「人物」で「家族」を、「場所」で「海」を、「イベント」で「休日」を設定します。

## キーワードを設定する

表示モードを [プレビュー] にしたブラウザエリアで、キーワードを設定する画像を選択した後、情報パネルの [キーワードの表示・変更] をクリックすると、キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

「人物」「場所」「イベント」「その他」というそれぞれのカテゴリで、該当するキーワードにチェックマークを付け、[OK] をクリックします。



該当するキーワードに  
チェックマーク

新しいキーワードを追加する場合は、ここに  
キーワードを入力した後、[+] をクリック

## キーワードを設定する (2 / 2)

### その他のキーワードの設定方法

#### ■ メニューを使う方法

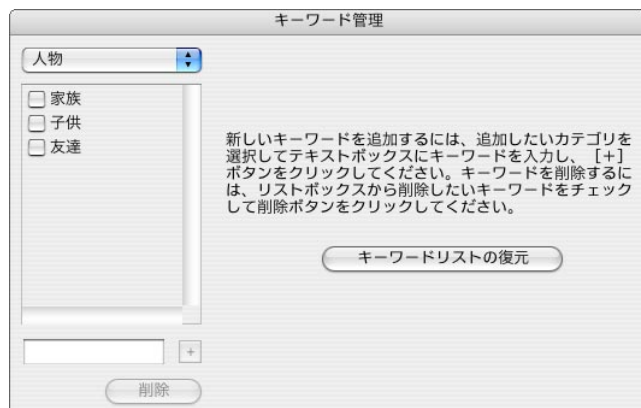
ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択した後、[編集] メニューの [キーワード] サブメニューから [設定] を選択すると、キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

#### ■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

表示モードを [一覧] または [TimeTunnel] にします。ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択した後[ファイル] メニューの [情報を見る] を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで [キーワードの表示・変更] をクリックし、キーワードを設定します。

### キーワードを管理する

[編集] メニューの [キーワード] サブメニューから [管理] を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



このウィンドウでは、次のような機能を使うことができます。

#### ■ キーワードの追加

カテゴリを選択した後、一覧の下の枠内に、新しいキーワードを入力し、[+] をクリックします。

#### ■ キーワードの削除

カテゴリを選択した後、削除するキーワードにチェックマークを付け、[削除] をクリックします。

#### ■ キーワードリストの復元

キーワードの付けられている画像をもとに、キーワードの一覧を復元します。過去に利用したキーワードを削除してしまった場合などに利用します。

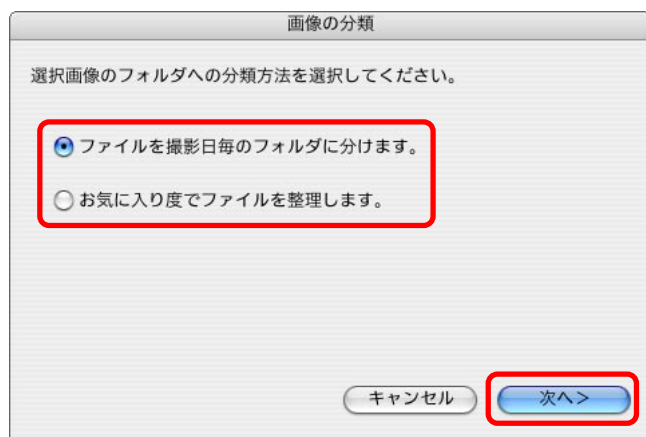


# 画像を分類する (1 / 2)

選択した画像を、撮影日別のフォルダに分類したり、特定の「お気に入り度」の画像だけを別のフォルダに分類したりすることができます。

## 分類方法を選択する

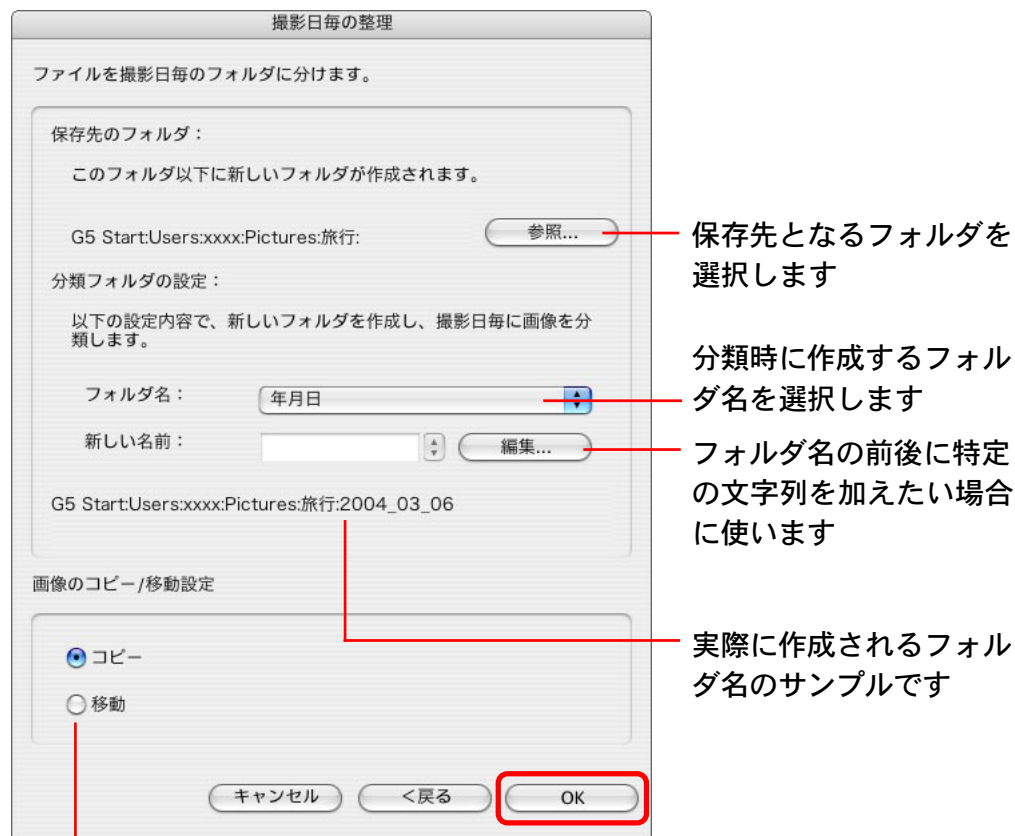
ブラウザエリアで分類する画像を選択した後、[ファイル]メニューの[画像の整理]サブメニューから[画像の分類]を選択すると、分類方法を設定するウィンドウが表示されます。



撮影日で分類するか、お気に入り度で分類するかを選択し、[次へ]をクリックします。

## 撮影日で分類する

各項目を設定し、[OK]をクリックすると、分類が実行されます。

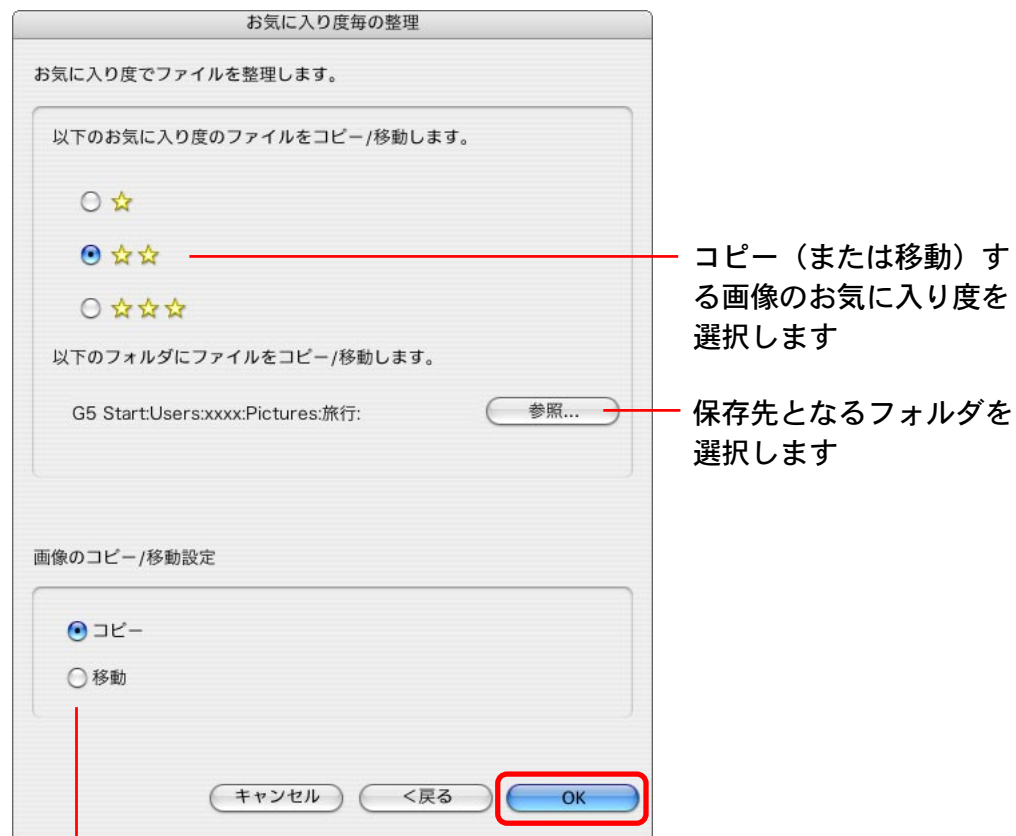


元の画像ファイルを残す場合は[コピー]を、元の画像を残さない場合は[移動]を選択します



## お気に入り度で分類する

各項目を設定し、[OK]をクリックすると、分類が実行されます。

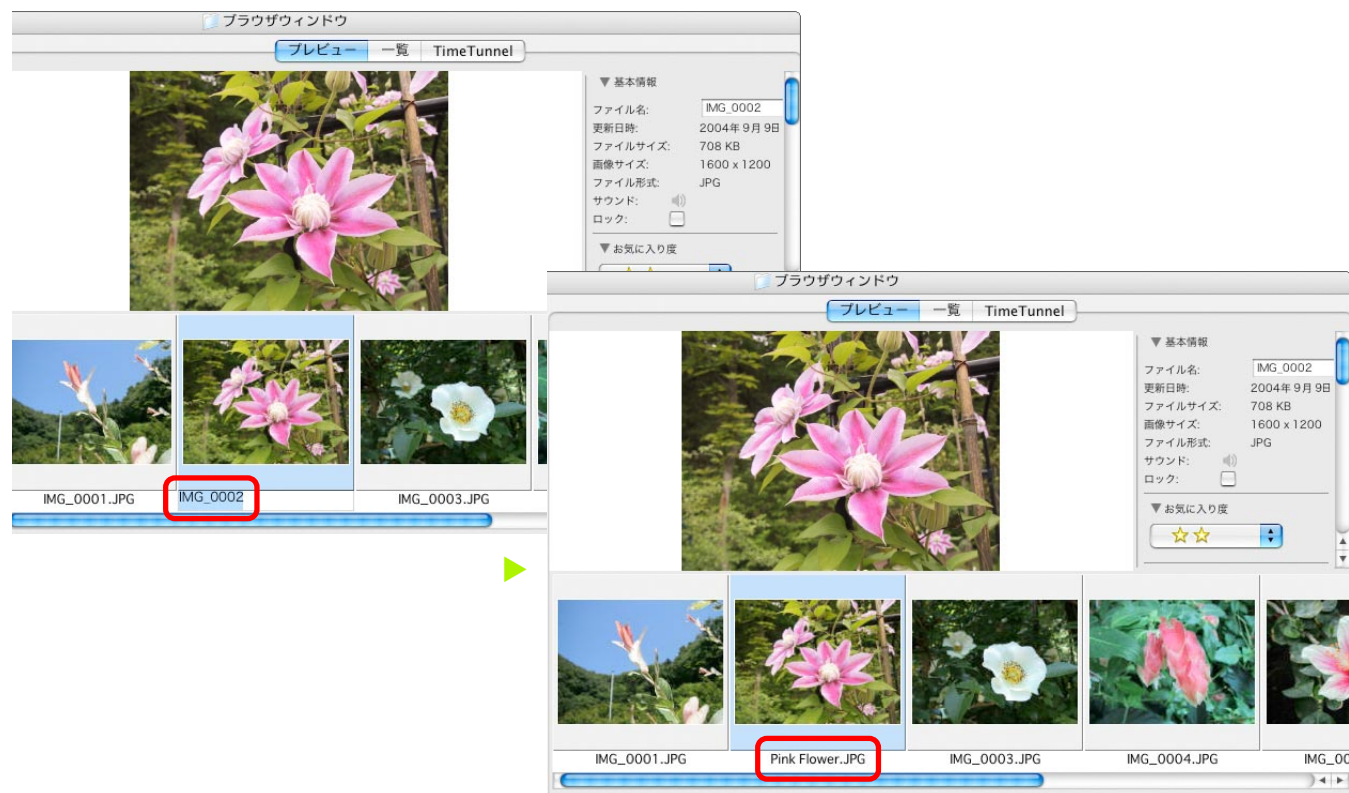


元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像を残さない場合は [移動] を選択します

ここでは、画像の名前 (画像ファイル名) を変更する操作を説明します。

## 個別に画像ファイル名を変更する

名前を変更したい画像の「ファイル名の部分」をクリックし、少し待つと、文字入力のできる状態に変わります。新しいファイル名を入力し [return] キーを押します。



## 画像の名前を変更する (2 / 2)

### 複数の画像のファイル名を変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更することもできます。

ブラウザエリアで名前を変更する複数の画像を選択した後、[ファイル] メニューの [画像の整理] サブメニューから [名前の変更] を選択すると、変更方法を設定するウィンドウが表示されます。このウィンドウで各項目を設定し、[OK] をクリックすると、名前が変更されます。

新しい名前の画像を元の画像ファイルとは別に作成する場合にチェックマークを付けます

名前の形式を選択します

上記形式の「新しい名前」のところに文字を入力します

上記形式の「番号」のところに数字の桁数と開始数値を設定します

実際に作成されるファイル名のサンプルです

### フォルダ名を変更する

フォルダ名を変更するときは、エクスプローラパネルで、フォルダ名の名前の部分をクリックし、少し待ち、新しい名前を入力して [return] キーを押します。

# 画像を検索する (1 / 2)

お気に入り度や、撮影日、キーワード、コメントなどの条件で画像を検索することができます。

## 参考

- ・ お気に入り度の設定については、「お気に入り度を設定する」を、キーワードの設定については「キーワードを設定する」をご覧ください。

1 エクスプローラパネルで、検索したいフォルダを選択します。

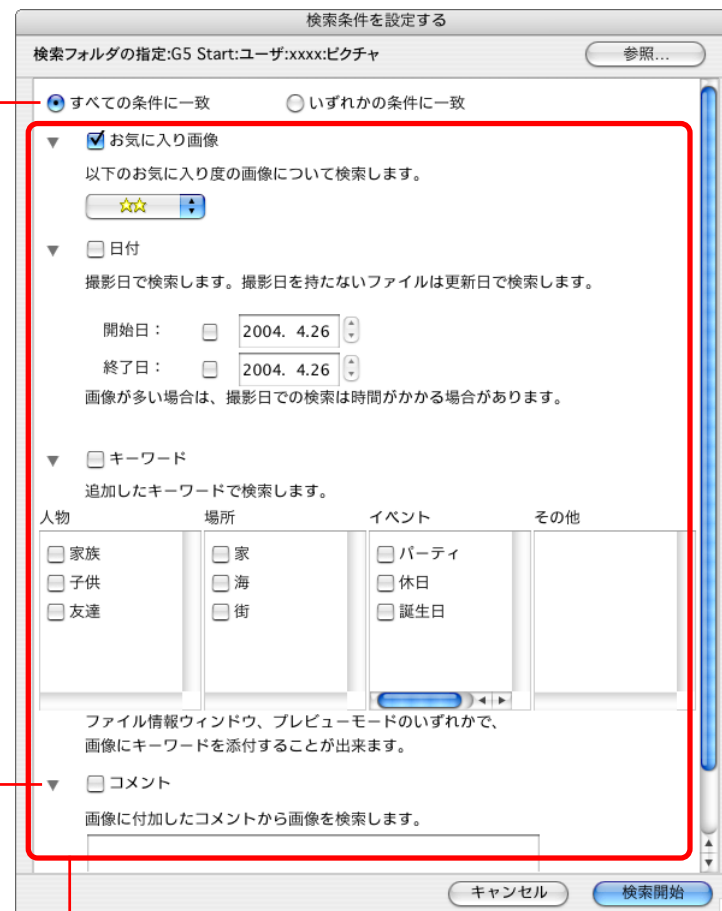
2 [ファイル]メニューから[画像の検索]を選択します。検索条件を設定するウィンドウが表示されます。



3 検索条件を設定します。条件とする項目にチェックマークを付け項目を開いて条件を設定します。

下のすべての条件を満たす画像を検索するか／どれか1つでも満たす画像を検索するかを指定します

ここをクリックすることで検索条件の詳細を開いたり、閉じたりすることができます



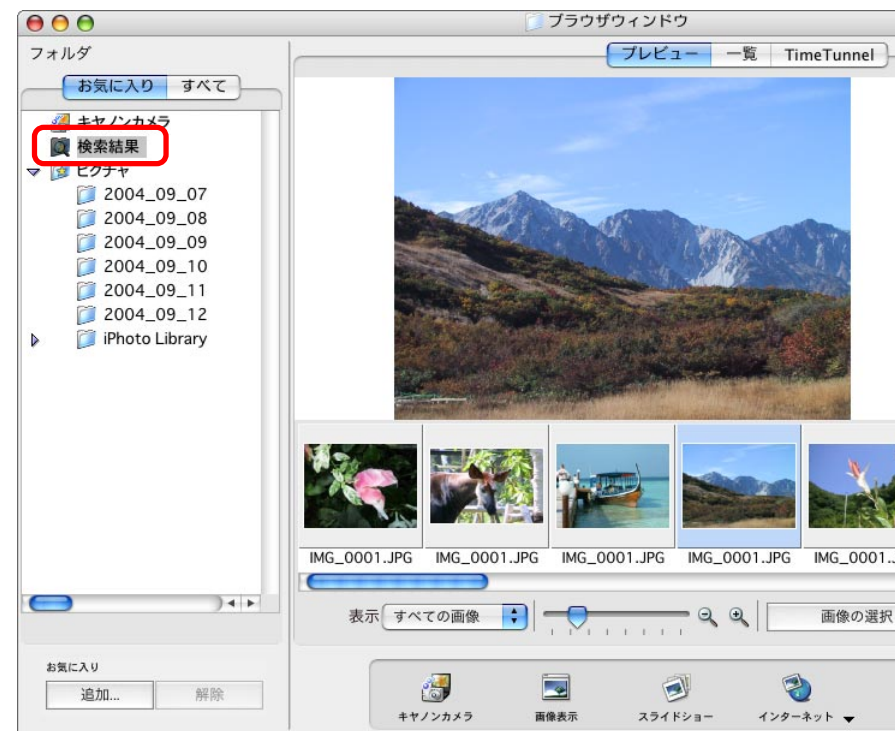
ここで検索条件を指定します

## 画像を検索する (2 / 2)

- 4 条件の設定が終わったら [検索開始] をクリックします。  
検索結果となる画像の一覧が表示されます。
- 5 検索結果を確認し、[完了] をクリックします。  
検索条件を指定しなおしたい場合は、[戻る] をクリックして、手順3～4の操作を繰り返します。



これで検索が完了します。  
確認の画面で [OK] をクリックすると、エクスプローラパネルに [検索結果] フォルダが作成され、中に検索条件に合致した画像が表示されます。  
このフォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーすることができます。なお、このフォルダ内の画像は、ImageBrowserを終了するまで、または、次の検索を行うまで記録されます。





# 画像を移動、コピーする (1 / 2)

ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。

## 参考

- ・ ImageBrowserで画像の移動やコピーを行うと、実際の画像ファイルの保存場所も変更されます。
- ・ ImageBrowserを起動した状態で、Finderを使ってファイルやフォルダの操作を行った場合、その変更がImageBrowserの画面に反映されないことがあります。このような場合には、[表示]メニューから[最新の情報に更新]を選択してください。

## エクスプローラパネルを使って移動、コピーする

画像を移動するときは、移動元の画像をブラウザエリアに表示させ、その画像をエクスプローラパネルの移動先フォルダにドラッグアンドドロップします。

画像をコピーするときは、ドロップする前に[option]キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



移動したい画像をドラッグして、  
移動先のフォルダの上でドロップ

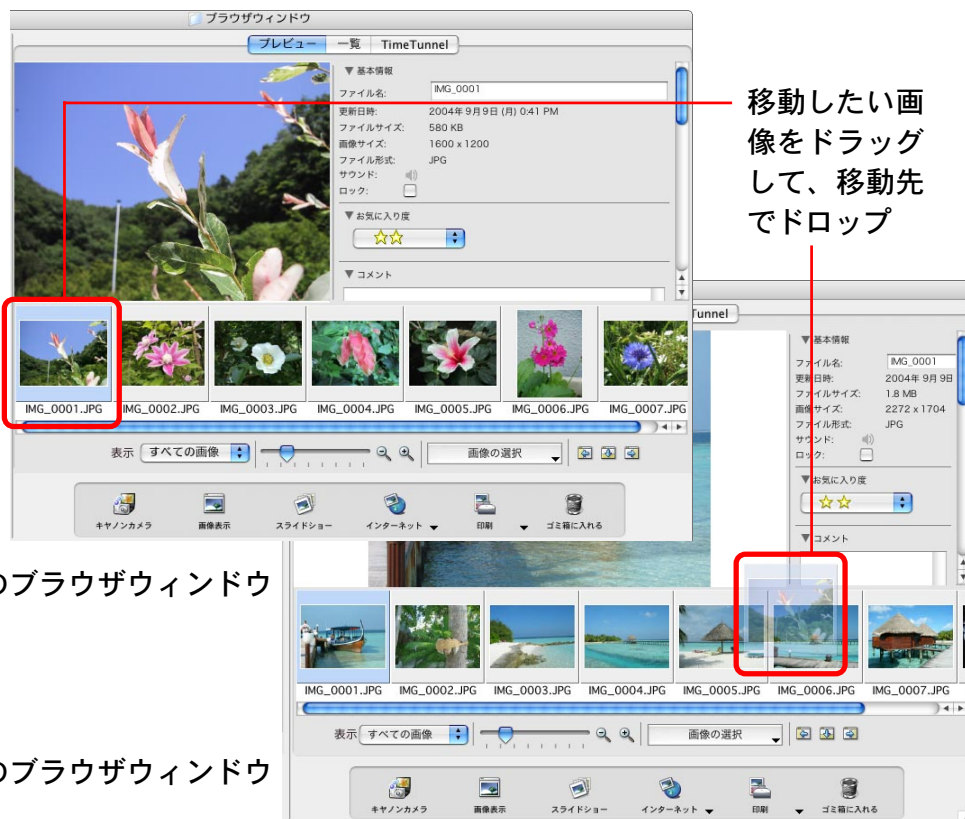


# 画像を移動、コピーする (2 / 2)

## 2つのブラウザウィンドウを使って移動、コピーする

[表示]メニューから、[新規ブラウザウィンドウ]を選択すると、新しいブラウザウィンドウが表示されます。

それぞれのブラウザウィンドウに異なるフォルダを表示させておき、片方のブラウザウィンドウから、もう片方のブラウザウィンドウにドラッグアンドドロップすることで、フォルダ間の移動、コピーが行えます。



1つ目のブラウザウィンドウ

2つ目のブラウザウィンドウ

## 参考

- ・ 前述の操作と同様、画像をコピーするときは、ドロップする前に [option] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。
- ・ ブラウザウィンドウは、同時に2つまで開くことができます。

## その他の方法

### ■ 複数の画像を移動、コピーする

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップを行うと、複数の画像を一度に移動、コピーすることができます。

### ■ フォルダごと移動、コピーする

エクスプローラパネルでフォルダをドラッグし、他のフォルダにドロップすると、フォルダごと移動、コピーすることができます。

## 画像を複製する

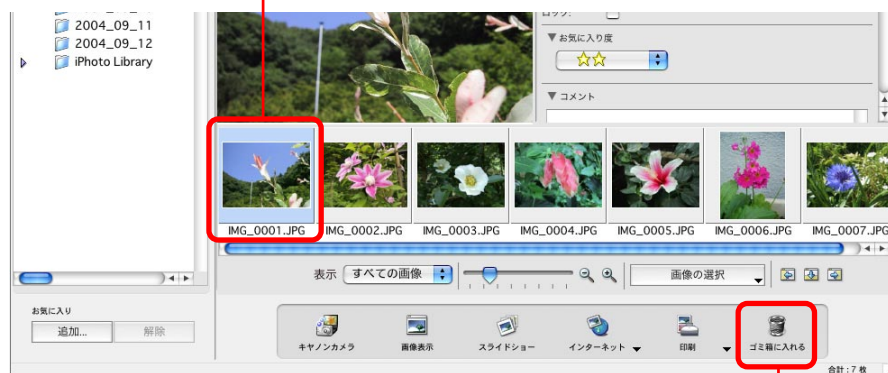
画像を複製する(1つのブラウザウィンドウ内で、同じ画像ファイルをコピーする)場合は、ブラウザエリアで複製する画像を選択した後、[ファイル]メニューから[複製]を選択します。

不要な画像やフォルダを削除する(ゴミ箱に入れる)操作を説明します。

## 画像を削除する

ブラウザエリアで不要な画像を選択した後コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

削除したい画像を選択して



これをクリック

### 参 考

- ・間違っ必要画像をゴミ箱に入れてしまった場合にはゴミ箱をダブルクリックしてウィンドウを開きゴミ箱に入っている画像ファイルを、元のフォルダ（エクスプローラパネルのフォルダではなく、Finder上のフォルダ）にドラッグアンドドロップしてください。

## フォルダを削除する

エクスプローラパネルでフォルダを選択した後コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

### 重 要

- ・フォルダを削除すると、その中に入っていた画像やフォルダがすべて削除されます。

## その他の方法

### ■ 複数の画像をゴミ箱に入れる

[shift] キーや [⌘]（コマンド）キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、「ゴミ箱に入れる」をクリックすると、複数の画像を一度にゴミ箱に入れることができます。

### ■ メニューを使ってゴミ箱に入れる

画像を選択して、「ファイル」メニューから「ゴミ箱に入れる」を選択することでも、画像をゴミ箱に入れることができます。

### 参 考

- ・これらの操作の後、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を実行すると、画像やフォルダが完全に削除されます。

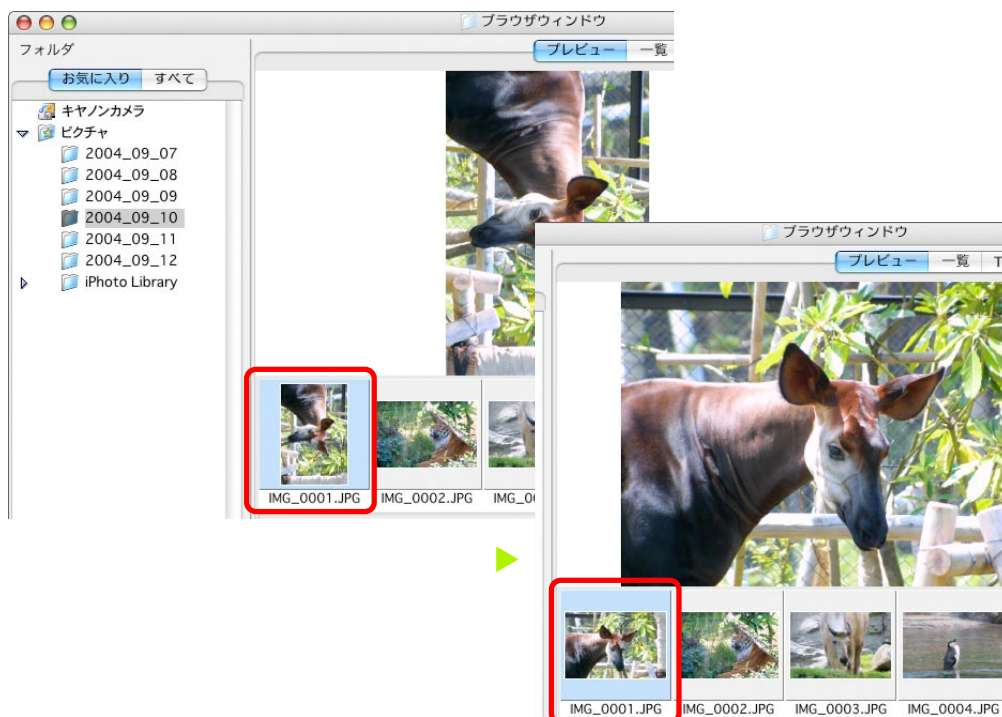
ここでは、カメラを縦位置に構えて撮った画像を、正しい向きに回転する操作を説明します。

## 重要

- ・ ImageBrowser上で画像を回転すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルも回転したものに書き換えられます。

## 画像を回転する

回転する画像を選択した後、[編集]メニューの[画像の回転]サブメニューから、目的の回転方法を選択します。



## 参考

- ・ [右に90度] は時計回り、[左に90度] は反時計回りとなります。
- ・ 画像の回転には2種類の方法があります。初期状態では、オリジナルの画像が回転するように設定されています。
- ・ [ImageBrowser] メニューの [環境設定] の [回転時の処理] の画面で、「JPEG画像の回転時にオリジナルを残しておく」のチェックマークを付けた場合にはオリジナル画像と回転後の画像ファイルの両方が表示されます。
- ・ JPEG形式以外の画像を回転した場合は、回転後の画像だけが表示されます。オリジナル画像は残りません。

## その他の方法

### ■ 複数の画像を回転する

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、操作を行うと、複数の画像を一度に回転することができます。



# 画像の情報を見る

選択した画像の撮影情報を見る操作です。

## 情報を見る

表示モードが [一覧] または [TimeTunnel] のとき、ブラウザエリアで画像を選択し、[ファイル] メニューから [情報を見る] を選択すると、ファイル情報ウィンドウが表示されます。ファイル情報ウィンドウでは、カメラ名や撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。

## 参考

- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報やコメントが失われる場合があります。
- ・複数の画像を選択して、ファイル情報ウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像内で情報表示が切り替わります。

右の詳細情報表示を隠します

▼をクリックすると、各項目の詳細を開いたり、閉じたりすることができます

「お気に入り度」を設定します

コメントを入力します

キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

ここにチェックマークを付けたら、上書き保存や削除ができなくなります

表示中の画像の前の画像や次の画像の撮影情報を表示することができます

ファイル名を変更できます

画像にサウンドが付いている場合、サウンドを再生することができます

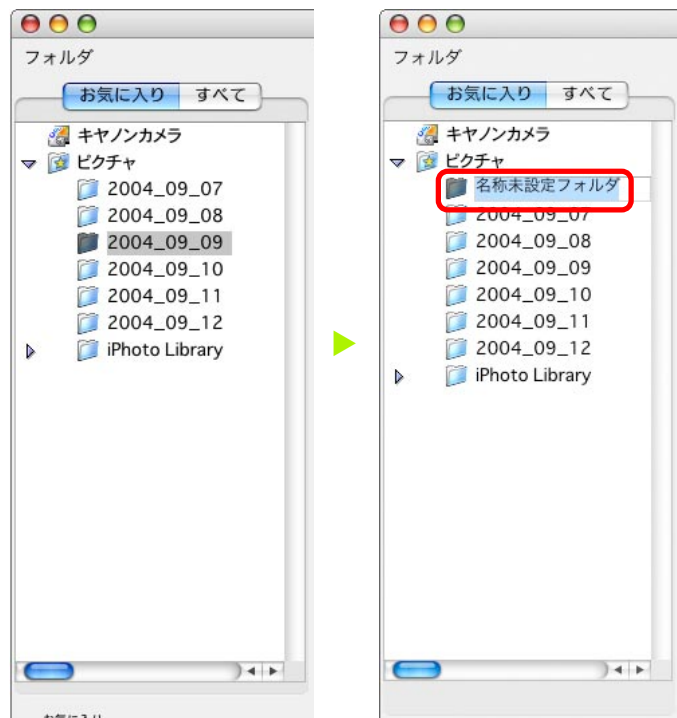
アイテム名	値
ファイル名	IMG_0001.JPG
カメラ機種名	Canon XXXX
撮影日時	04/09/09 09:15:22
撮影モード	オート
TV (シャッター速度)	1/250



ディスクやフォルダの中に新しいフォルダを作る方法を説明します。

## フォルダを作成する

エクスプローラパネルで、フォルダを作成するディスクまたはフォルダを選択した後、[ファイル]メニューから、[新規フォルダ]を選択します。これで「名称未設定フォルダ」という名前のフォルダが作成されます。



## 参考

- ・フォルダの名前を変更する操作については、「画像の名前を変更する (2 / 2)」をご覧ください。
- ・フォルダを削除する操作については、「画像を削除する」をご覧ください。
- ・ImageBrowserでフォルダを作成すると、Finder上でも、同じ名前のフォルダが作成されます。

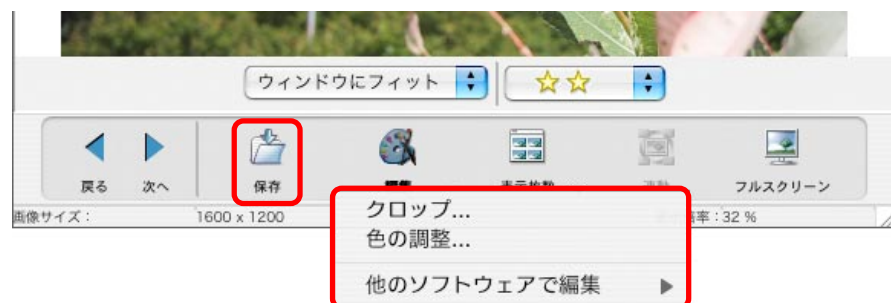


新しく作成したフォルダ

ここでは、ビューアウィンドウに表示されている画像を編集する操作について説明します。

## 編集機能について

ImageBrowserでは、次のような編集作業を行うことができます。



### ■ クロップ (切り抜き)

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

### ■ 色の調整

RGB (赤緑青) の濃度や、彩度、輝度を調整することで、画像のイメージを大きく変化させることができます。

### ■ 他のソフトウェアで編集

「他のソフトウェアで画像を編集する」をご覧ください。

### ■ 保存

編集した画像を保存するときに使います。

次のページから、この編集機能の操作を説明していきます。

## 重要

- ・ビューアウィンドウでRAW 画像や動画の編集はできません。

## クロップ (切り抜き)

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [クロップ] を選択すると、切り抜きを指定するウィンドウが表示されます。

画像内にマウスポインタを置き、ドラッグすると、四角い枠で切り出す範囲が表示されます。続いて、[クロップ] をクリックすると、指定した範囲が切り出されます。切り抜かれた画像を確認し、[完了] をクリックすると、クロップの完了です。

### 参考

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [クロップ] を選択することでも、クロップの作業をはじめることができます。



ドラッグで範囲指定

表示している画像を切り抜きます。  
切り抜きたい範囲を、ドラッグ&ドロップで指定後、  
[クロップ] ボタンをクリックしてください。

元に戻す **クロップ**

このボタンをクリック

表示倍率を変更することができます

範囲を数値で指定することもできます

頂点や辺中央をドラッグすることで、範囲を調整することができます



範囲指定をしない場合に使います

表示している画像を切り抜きます。  
切り抜きたい範囲を、ドラッグ&ドロップで指定後、  
[クロップ] ボタンをクリックしてください。

元に戻す **完了**

キャンセル **完了**

## 色の調整

RGBの濃度や、彩度、輝度を調整します。  
ビューアウィンドウの[編集]をクリックして[色の調整]を選択すると、色を調整するウィンドウが表示されます。  
各スライダーを使って、色を調整した後、[完了]をクリックします。

## 参考

- ・[編集]メニューの[静止画編集]サブメニューから[色の調整]を選択することでも、色調整の作業をはじめることができます。

RGB調整のウィンドウ



このボタンを使って、色調整後の画像と、色調整前の画像とを比較することができます

カラー調整のウィンドウ



[元に戻す]をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します  
[やり直す]をクリックすると、[元に戻す]で取り消した操作をやり直します  
[最初に戻す]をクリックすると、調整前の画像に戻ります

## 保存

編集した画像を別の名前で保存します。

画像の編集を終えた後、[保存] をクリックすると、ファイル保存ウィンドウが表示されます。ファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックしてください。

編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする場合は、「保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。



## 参考

- ・編集作業を終えた後、「保存」の作業をすることなく、画像のウィンドウを閉じようとするとう編集した画像を保存するかを尋ねるメッセージが表示されます。



保存する場合は [保存] をクリックし、保存のダイアログでファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックしてください。

保存しない場合は [保存しない] をクリックしてください。

- ・ [ファイル] メニューの [保存] や [名前を付けて保存] を選択することでも、保存操作を行うことができます。
- ・ 「Exif JPEG 形式」は、JPEG 形式の画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したファイル形式です。一般に JPEG 形式の画像ファイルと同様に扱うことができます。



# 他のソフトウェアで画像を編集する

ImageBrowserで選択した画像を、別の画像編集ソフトウェアを使って編集する操作を説明します。

## 参 考

- ・製品に付属している画像編集ソフトウェア（Solution Disk 以外の CD-ROM に収納）がインストールされている場合は、自動的に ImageBrowser のメニューに登録されます。
- ・他のソフトウェアを登録したい場合には、[ImageBrowser] メニューの [環境設定] を選択し、[ブラウザウィンドウ] の [アプリケーションの登録] で、登録してください。

## 他のソフトウェアで画像を編集する

ビューアウィンドウの [編集] をクリックし、[他のソフトウェアで編集] サブメニューから、編集するソフトウェアを選択します。



ここからアプリケーションを選択（ソフトウェア名はお使いのカメラによって異なります）

これで、画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

## 参 考

- ・[編集] メニューの [登録したアプリケーションを起動] のサブメニューから他のソフトウェアを起動することもできます。

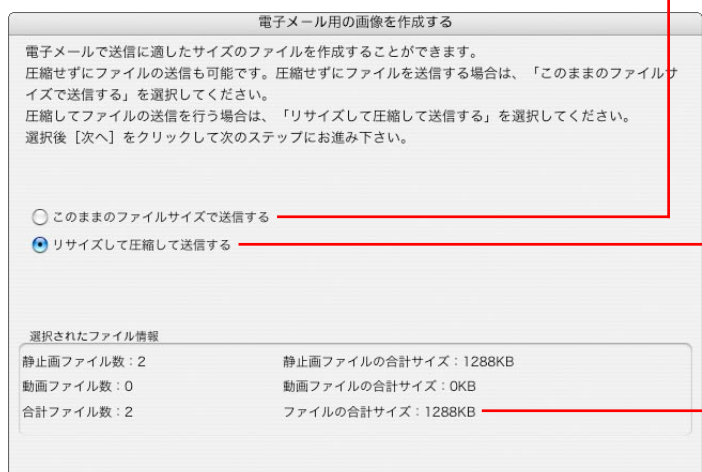
# 画像を電子メールで送る (1 / 2)

この章では、ImageBrowserで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明していきます。  
ここでは、画像や動画を添付した電子メールを作成する方法を説明します。

## 画像を電子メールで送信する

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。  
複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの[インターネット]をクリックして[電子メール用の画像を作成する]を選択します。
- 3 送信の方法を選択します。

そのままのファイルサイズで送信する場合に選択します



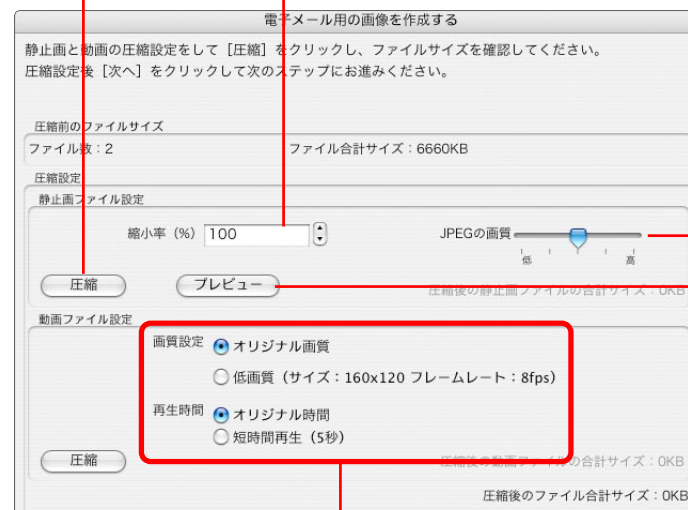
ファイルサイズを小さくする場合に選択します

ここで、送信するファイルの合計サイズを確認します

- 4 [次へ] をクリックします。  
画質を設定するウィンドウが表示されます。ただし、[このままのファイルサイズで送信する]を選択した場合は、画質設定のウィンドウは表示されませんので、手順7に進んでください。
- 5 縮小率と画質を設定します。

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使いますファイルサイズは「圧縮後のファイル合計サイズ」に表示されます

元の画像に対する縮小率を設定します



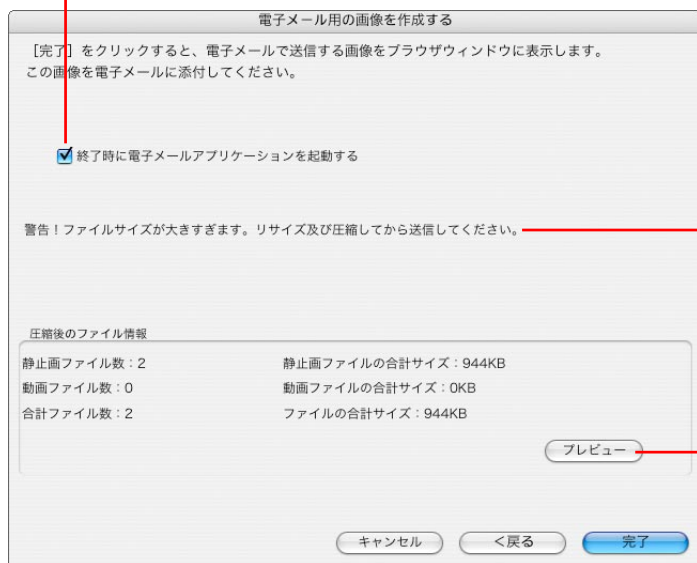
画質を設定します  
(低くするほど画像は粗くなりますがファイルサイズは小さくなります)  
変更後の画像の状態を確認したいときにクリック

動画を送る場合は、ここで画質と再生時間を設定します

6 [次へ] をクリックします。  
最後のウィンドウが表示されます。

7 画像の保存後に、電子メールのソフトウェアを起動するかどうかを選択します。

画像保存後に、電子メールのソフトウェアを起動させたいときは、ここにチェックマークを付けます



ファイルサイズが大きいときは、警告メッセージが表示されます

変更後の画像の状態を確認したいときにクリック

8 [完了] をクリックします。  
・はじめて電子メール用の画像を作成した場合には、エクスプローラパネルに「電子メール用画像」というフォルダが作成され、その中に画像が保存されます。すでに「電子メール用画像」フォルダが作成されている場合には、その中に画像が保存されます。

- ・手順7で [終了後に電子メールアプリケーションを起動する] を選択した場合には、この後、自動的に電子メールソフトウェアが起動します。ただし、お使いの電子メールソフトウェアによっては、自動起動できない場合もあります。
- ・新しいメールの画面を開き保存したばかりの画像を添付ファイルとして指定すると、画像付きのメールが送れます。
- ・ブラウザエリアの画像を新規メールのウィンドウ内にドラッグアンドドロップするだけで添付することができます。

## 参考

- ・自動起動する電子メールソフトウェアの変更

### Mac OS X v10.1/v10.2の場合

[システム環境設定] 内の [インターネット] を選択し、[メール] タブの画面で設定します。

### Mac OS X v10.3の場合

起動ディスクの [アプリケーション] フォルダ内の [Mail] をダブルクリックしてMailを起動し、[Mail] メニューから [環境設定] を選択し、[環境設定] 内の [一般] タブの画面で設定します。

- ・「電子メール用画像」フォルダの画像は、起動ディスクの「ユーザ」→「ユーザーのログイン名」→「ライブラリ」→「Preferences」→「ImageBrowserUserData」→「Mail」フォルダに入っています。

# 画像を別の形式で書き出す (1 / 3)

ここでは、選択した画像を、大きさや解像度、ファイル形式などを変えて別の画像ファイルとして書き出す方法や撮影情報をテキストファイルに書き出す方法を説明します。

## 書き出し形式の種類

画像の書き出しの形式には、次の種類があります。

### ■ [画像の編集と保存]

ファイル形式やサイズ、ファイル名を変更して保存します。ファイル形式は、JPEG形式、PICT形式、TIFF形式、BMP形式の4種類から選択できます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を付加することもできます。

### ■ [画像の撮影情報の書き出し]

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選択してその情報をタブ区切り形式のテキストファイルとして書き出します。

### ■ [画像をスクリーンセーバとして書き出す]

選択した画像をスクリーンセーバー用のファイルとして書き出します。

### ■ [画像を壁紙として設定する]

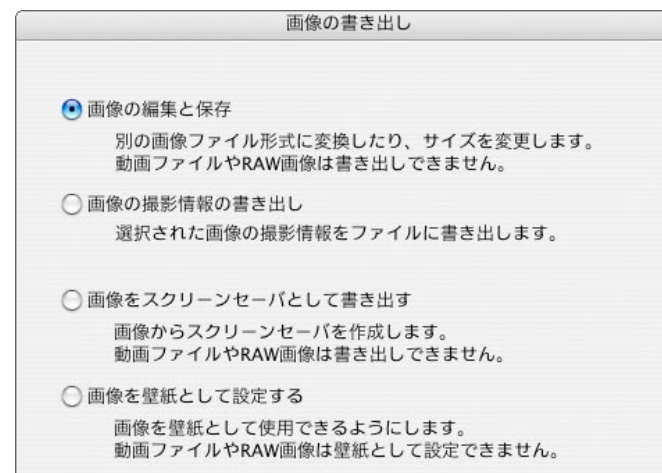
選択した画像を壁紙にします。

## 参 考

- ・ 動画ファイルやRAW画像の場合は、[画像の撮影情報の書き出し]のみ使用できます。

## 画像を書き出す

- 1 ブラウザエリアで書き出したい画像を選択します。  
[画像を壁紙として設定する] 以外の書き出しを行う場合には、複数の画像を選択することもできます。
- 2 [ファイル] メニューから [画像の書き出し] を選択します。  
書き出し形式を選択するためのウィンドウが表示されます。
- 3 書き出しの形式を選択し、[次へ] をクリックします。



- 4 書き出しの設定を行います。  
ここからの操作は、書き出し形式によって異なります。

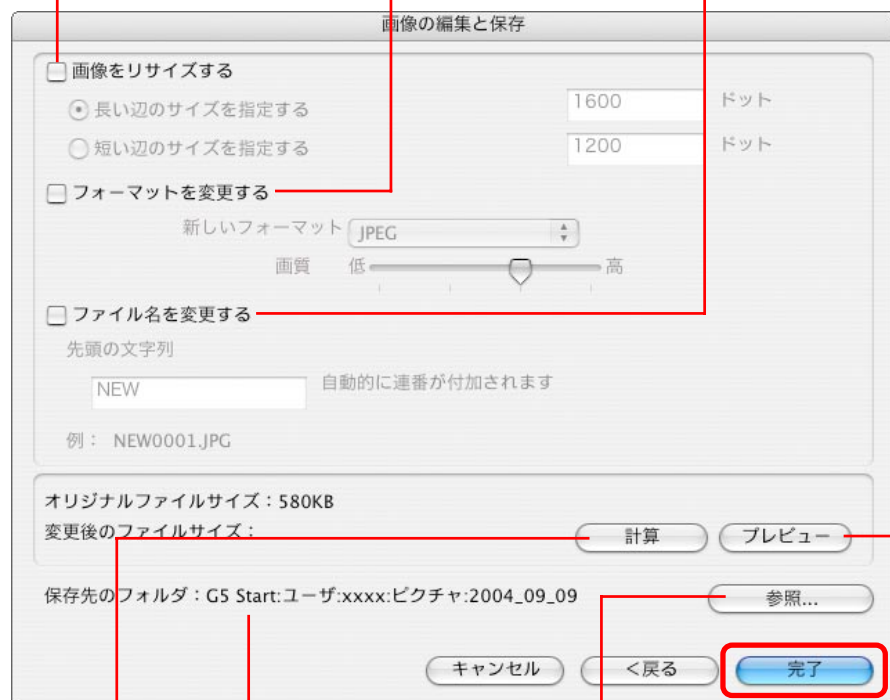
## 画像の編集と保存

各設定を行った後、[完了] をクリックします。

画像の大きさを  
変更します

画像のファイル形式  
を変更します

画像のファイル名  
を変更します



保存先フォルダ

変換後のファイルサイズ  
を計算します

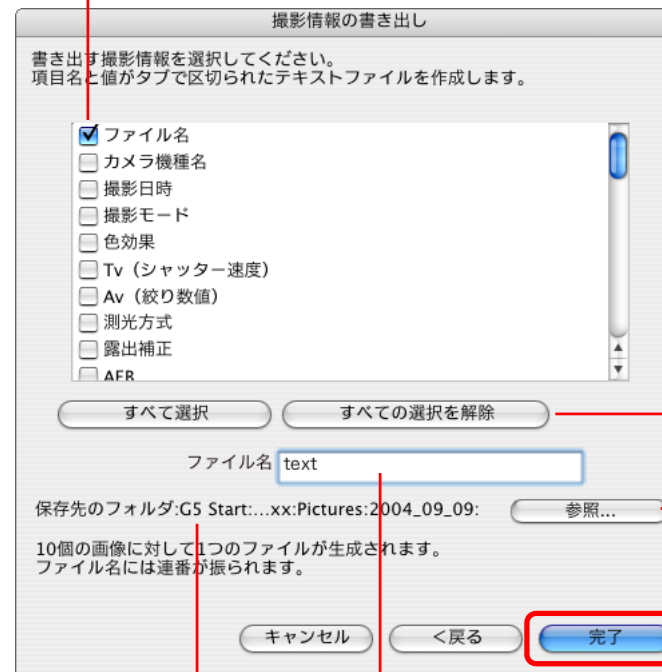
保存先を変更  
します

変換後の画像を見  
ることができます

## 画像の撮影情報の書き出し

各設定を行った後、[完了] をクリックします。

書き出す項目にチェックマークを付けます



チェックマ  
ークをまとめて  
付けたり、消し  
たりできます

保存先フォルダ

ファイル名を入力します

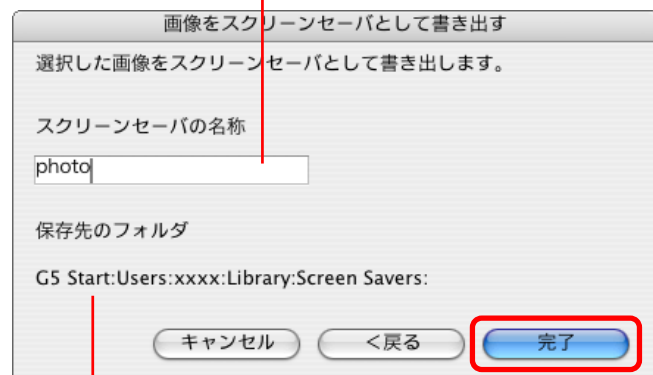
保存先を変更します



## 画像をスクリーンセーバーとして書き出す

設定を行った後、[完了] をクリックします。

スクリーンセーバー名を入力します



保存先フォルダ

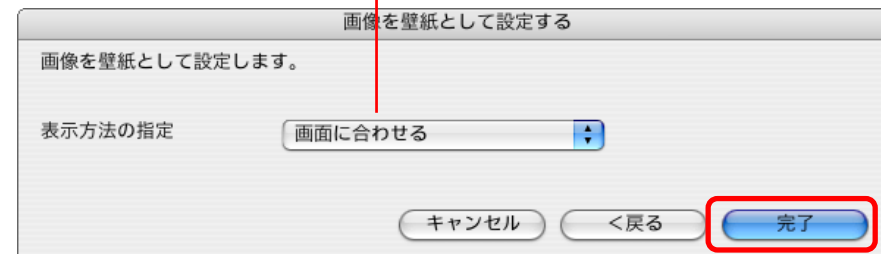
### 参 考

- ・スクリーンセーバーの選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

## 画像を壁紙として設定する

設定を行った後、[完了] をクリックします。

画像の表示方法を選択します



### 参 考

- ・壁紙（デスクトップ）の選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

## 重要

- ・RAW 画像や動画は、スライドショーで表示できません。

## スライドショーを設定する

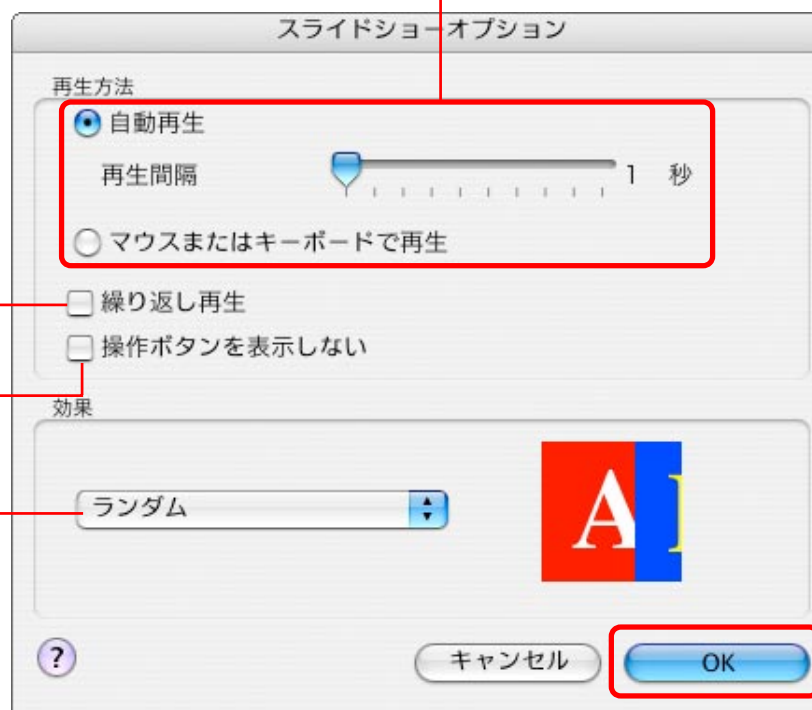
はじめに、どういった方法でスライドショーを進めていくかを設定します。[表示] メニューから [スライドショーオプション] を選択し、表示方法を設定した後、[OK] をクリックします。

画像が表示された後、自動的に次の画像が表示されるようにする場合は [自動再生] を選択し、再生間隔の秒数を指定します  
自動で進行しないようにする場合は [マウスまたはキーボードで再生] を選択します

一通りのスライドショーが終了した後、再びはじめから開始するようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

スライドショーを実行している間、操作ボタンを表示しないようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

画像の切り替え時に使用する効果を選択します (効果を選択すると、その効果が右のエリアで確認できます)



## スライドショーで再生する (2 / 3)

## スライドショーを実行する

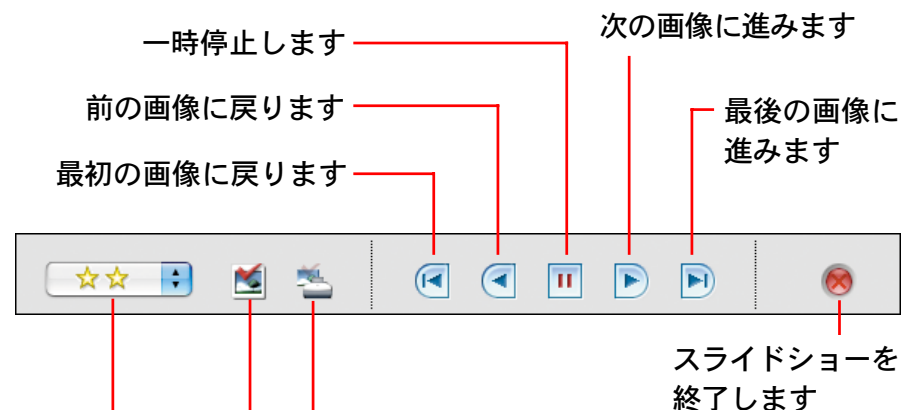
まず、スライドショーで表示したい画像を、ブラウザエリアで選択します。続いてコントロールパネルの[スライドショー]をクリックすると、スライドショーが始まります。



## 参 考

- ・フォルダの全画像をスライドショーで見る場合には表示コントロールパネルの[画像の選択]メニューから[すべてを選択]を選択すると便利です。
- ・[表示]メニューから[スライドショー]を選択することでも、スライドショーを開始することができます。

スライドショーの実行中には、画面下のボタンを使って次のような操作をすることができます。



**【お気に入り度設定ボタン】**  
スライドショーの実行中に、表示中の画像のお気に入り度を設定することができます

**【プリント指定ボタン】**  
スライドショーの実行中、気に入った画像があったらこのボタンをクリックします（ボタンにチェックマークが表示されます）スライドショーを終了すると、チェックを付けた画像をプリントする画面が、自動的に表示されます

**【画像選択ボタン】**

スライドショーの実行中、画像の選択／選択解除を行うときにこのボタンをクリックします（選択されている画像には、ボタンにチェックマークが表示されます）スライドショーを終了すると、選択解除した画像は、ブラウザウィンドウ上でも選択が解除されています  
スライドショーで画像を拡大表示して必要な画像だけにチェックを付け、スライドショーが終わったら、選択されている画像だけを別のフォルダに入れるというような使い方ができます

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[マウスまたはキーボードで再生] を選択した場合には、次の操作でスライドショーを進行させます。

## ■ 次の画像に進むとき

[return] キー、[→] キーを押します。  
マウスをクリックします。\*

## ■ 前の画像に戻るとき

[←] キーを押します。  
[shift] キーを押しながら、マウスをクリックします。\*

## ■ スライドショーを終了するとき

[esc] キーを押します。

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合、スライドショーの実行中に [control] キーを押しながらマウスをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューでスライドショーの進行を操作できます。([自動再生] を選択した場合でも、この操作は可能です)



## 参 考

- ・ [スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合のみ、\*印のマウス操作ができます。(操作ボタンが表示されているときは、マウス操作ができません)

# 画像にサウンドを付ける (1 / 2)

画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

## 重要

- ・動画にサウンドを付けることはできません。

## 参考

- ・ImageBrowserのサウンドの録音は、Mac OS Xの録音機能を使います。機種によってはマイクなどの機材を用意し、「システム環境設定」の「サウンド」の画面で、実際に録音ができる設定になっていることを確認しておいてください。

## 画像にサウンドを付ける

ブラウザエリアで画像を選択した後、[ファイル]メニューの[サウンド]サブメニューから[録音]を選択します。

次のようなウィンドウが表示されます。



● をクリックし、[保存]が表示されたら録音を開始します。  
[保存]をクリックすると、録音が終了し、サウンドが保存されます。

これで画像にサウンドが付けられます。

サウンドの付いた画像には、次のようなマークが表示されます。



サウンドが付いていることを示すマーク




## 画像のサウンドを再生する

### ■ メニューを使って再生する

サウンドの付いた画像を選択した後、[ファイル]メニューの[サウンド]サブメニューから[再生]を選択すると、サウンドが再生されます。

また、再生中には[サウンド]メニューの[一時停止]や[停止]を使って、再生をコントロールすることができます。

### 参 考

- ・ 表示モードを[プレビュー]にした場合の情報パネルや、ファイル情報ウィンドウに表示される  をクリックすることでも、サウンドは再生できます。
- ・ 録音したサウンドを消去したい場合は、その画像を選択した後、[ファイル]メニューの[サウンド]サブメニューから[ゴミ箱に入れる]を選択します。
- ・ すでにサウンドが付いている画像を選択した後、[サウンド]メニューから[録音]を選択することで、新しいサウンドを録音することができます。
- ・ サウンドを録音すると、その画像ファイルと同じフォルダにサウンドファイル(ファイル名の末尾に「.AIF」という文字が付いたAIFF形式のサウンドファイル)が作成されます。

ここでは、プリントの操作を説明します。

## プリントの設定ウィンドウを表示する

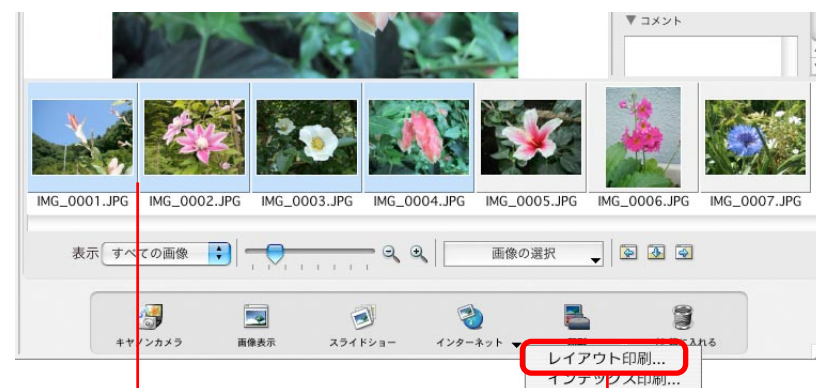
ブラウザエリアで画像を選択した後、コントロールパネルの[印刷]をクリックし、表示されたメニューから[レイアウト印刷]を選択します。

レイアウト選択ウィンドウと印刷ウィンドウが開きます。

印刷ウィンドウでは、選択した画像が、自動的に並べられます。レイアウト選択ウィンドウではレイアウトを選択することができます。

### 参 考

- ・ [ImageBrowser] メニューの [環境設定] の [印刷] で、「撮影日」や「ファイル名」などにチェックマークが付けられている場合には、印刷ウィンドウが開いた時点で、画像の「見出し」としてそれらの情報が画像の下に表示されます。



プリントしたい画像を選択して

これをクリック



レイアウト選択ウィンドウ

## レイアウトを選択する

レイアウトの種類は、次の中から選択します。(表示されるレイアウトの種類は、お使いのプリンターによって異なります)

### ■ 自由に並べて印刷

写真の大きさや位置を自由に指定してプリントします。

### ■ インデックス印刷

縮小画像(サムネイル)の大きさを大、中、小のサイズから指定して、インデックスプリントをプリントします。

### ■ 固定サイズで印刷

すべての画像を指定したサイズ(L判や六つ切りなど)にそろえてプリントします。プリント後、カッターナイフなどで切り離すと、写真プリントのように仕上がります。

### ■ タイル状に敷きつめて印刷

1ページに何枚という指定に合わせて紙全体にすきまなく画像をレイアウトしてプリントします。

レイアウトを選択したら、[OK] をクリックします。



レイアウトを選択すると、  
右のエリアにプリントイメージが表示されます

次に表示されるウィンドウで、さらに細かい設定を行います。  
(設定内容は選択したレイアウトによって異なります)



この部分でさらに細かい設定を行います (設定の内容は、選択したレイアウトによって異なります)


設定が終了したら、[OK] をクリックします。レイアウト選択ウィンドウが閉じ、印刷ウィンドウで、レイアウトの変更やプリントの設定ができるようになります。

#### 参考

- 印刷ウィンドウを表示するときにレイアウト選択ウィンドウを表示したくないときは、レイアウト選択ウィンドウで「印刷ウィンドウ表示時に、このダイアログを表示する」のチェックマークを外します。



#### 参考

- レイアウト選択のウィンドウを再度表示するときは印刷ウィンドウで  (レイアウト選択) をクリックします。



### 画像を追加する

ブラウザエリアの画像を、印刷ウィンドウにドラッグアンドドロップすると、プリントする画像を追加することができます。

### 画像を消去する

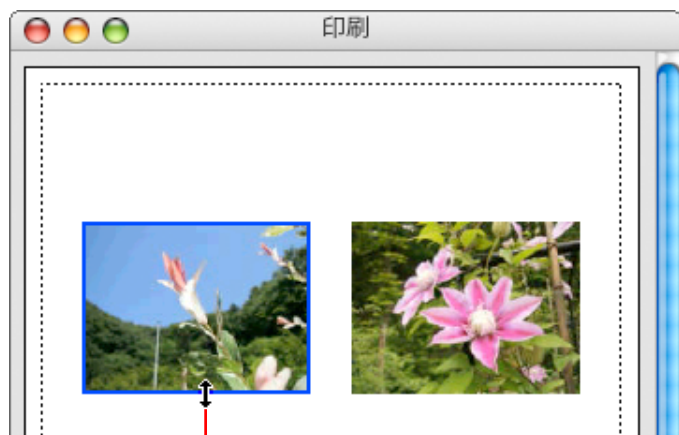
印刷ウィンドウの画像を選択し、[編集]メニューから[クリア]を選択すると、印刷ウィンドウから画像を消去することができます。

## 画像の位置を動かす / 大きさを変える

「レイアウトの選択」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の操作で画像の位置や大きさを変更することができます。



画像をドラッグすることで、画像の位置を動かすことができます



画像の4辺の枠の部分ドラッグすることで、画像の大きさを変えることができます

## 並べ直す / 回転する / 1 ページの枚数を指定する

「レイアウトの選択」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の機能を使うことができます。



画像のサイズをそろえて、まっすぐに並べ直すときにクリックします

1 ページに収める画像の枚数を指定します

画像の向きを変えるときに使用します  
画像を選択した後、クリックし、メニューから回転方向を選択します

### 参 考

- ・ [編集] メニューの [画像の回転] サブメニューから回転方向を選択することもできます。



## 画像の見出しを入力する

画像の見出し（コメントなど）を入力することができます。画像を選択した後、[編集]メニューから[見出しの編集]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定した後、[OK]をクリックします。

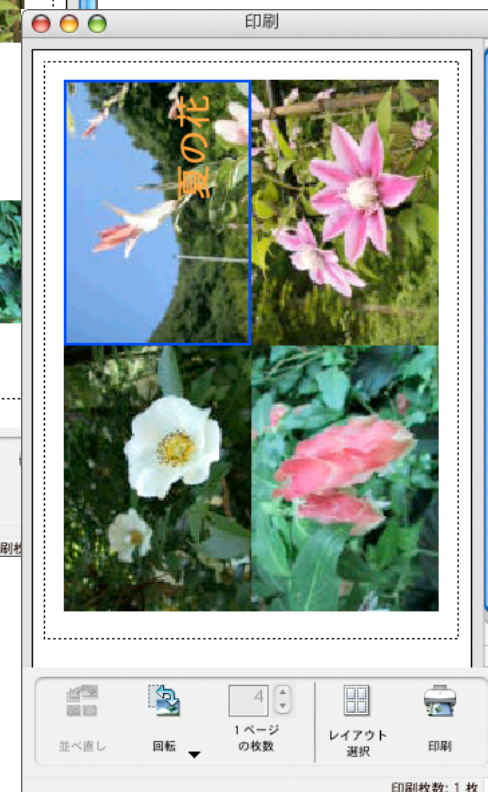


選択されているレイアウトの種類によって、「見出し」の表示される位置が異なります。

[自由に並べて印刷] の場合

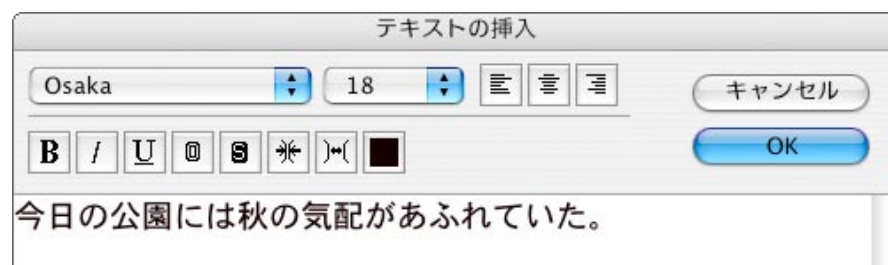


[固定サイズで印刷] の場合



## 文字を入力する

自由な位置に文字を入力します。  
何も選択されていない状態で、[編集]メニューから[テキストの挿入]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定した後、[OK]をクリックします。



ページ中央に文字が表示されます。



文字の入った枠のことを「テキストボックス」と呼びます。  
このテキストボックスに対して、次のような操作ができます。

### ■ 移動する

テキストボックスをドラッグすることで表示する位置を動かすことができます。

### ■ 大きさを変える

テキストボックスの左右の辺をドラッグすることで、テキストボックスの幅を変えることができます幅に応じて自動的に行数が変わります。

### ■ 再編集する

テキストボックスを選択し、[編集]メニューから[テキストの編集]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示され、文字を編集することができます。また、テキストボックスをダブルクリックすることでも文字入力のウィンドウが表示されます。

## ヘッダを入力する

ページのヘッダ（ページ全体の題名）を入力します。  
何も選択されていない状態で、[編集]メニューから[ヘッダの編集]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定した後、[OK]をクリックします。




ページの上部にヘッダが表示されます。

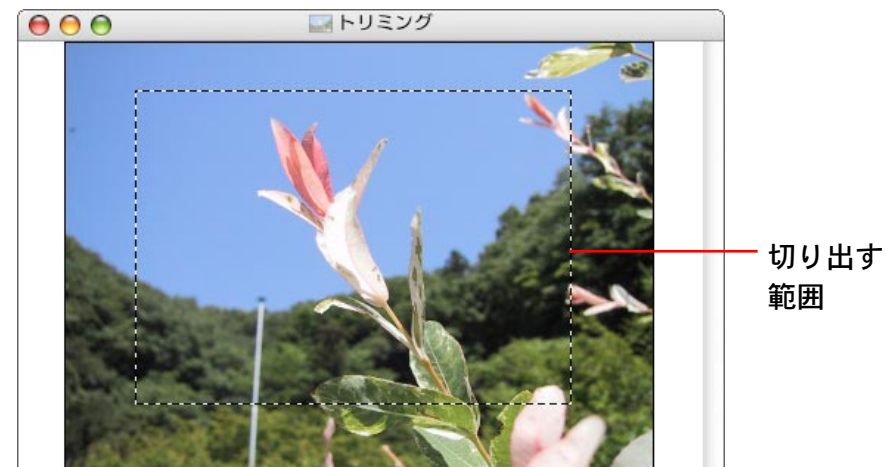


## 画像を複製する


画像を選択した後、[編集]メニューから[画像の複製]を選択すると、複製のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、複製する数を指定し[OK]をクリックすると、選択した画像が指定した数だけ複製されます。(インデックス印刷では使用できません)

## 画像をトリミングする

「トリミング」は、画像の一部分を切り出す機能です。  
画像を選択した後、[編集]メニューから[トリミング]を選択します。画像が表示されたら、ドラッグで切り出す部分の範囲を指定し、をクリックします。



## プリントを実行する

印刷ウィンドウの設定が完了したら、 (印刷) をクリックします。



印刷またはプリントウィンドウが表示されます設定内容を確認し、[印刷] または [プリント] をクリックしてプリントします。

### 重要

- ・ 画像の数や大きさによっては、プリントにかなり時間がかかる場合があります。

### 参考

- ・ [ファイル] メニューの [保存] を選択すると、作成したレイアウトを保存できます。
- ・ ブラウザウィンドウのコントロールパネルの [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [インデックス印刷] を選択すると、インデックス印刷の設定ウィンドウが表示されます。サムネイルの大きさや用紙サイズなどを設定し、[印刷開始] をクリックすると、すぐにインデックス印刷が実行されます。
- ・ [ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [レイアウト印刷] や [インデックス印刷] を選択することでもプリントを開始することができます。

## よりきれいにプリントする

ImageBrowser は、Exif 2.2 (愛称「Exif Print」) に対応しています。この機能を利用すると、画像に対して自動で最適な補正がかけられるため、よりきれいなプリントが仕上がります。

この機能を使う場合は、[ImageBrowser] メニューの [環境設定] を選択し、[印刷] の [画像補正の設定] で、Exif 2.2 の設定を行います。そして、「画像をプリントする (1 / 8)」からの手順で画像をプリントします。

Exif 2.2 の設定については、付録の「環境設定について (3 / 3)」の「印刷」をご覧ください。

### 参考

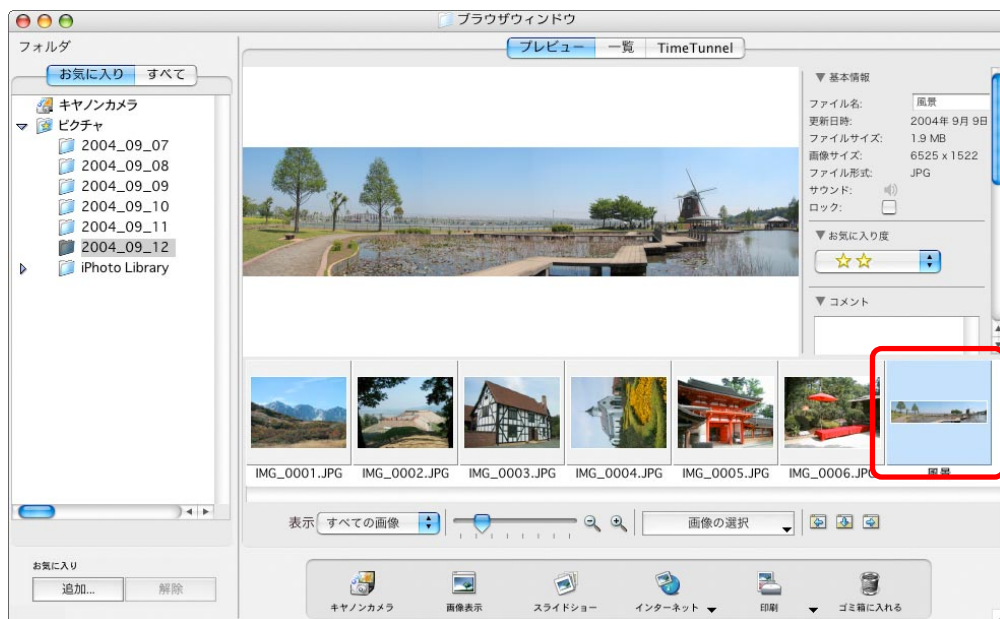
- ・ Exif 2.2 に対応したカメラで撮影した画像には、撮影状況、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。Exif Print 補正では、これらの情報を使って、撮影時の状況により忠実な画像補正を行います。
- ・ 画像補正の設定は、ImageBrowser からプリントするすべての画像に適用されます。



ここでは、「分割印刷」の操作を説明します。  
分割印刷は、PhotoStitchなどで作成したパノラマ画像などを、複数のページに分けてプリントする機能です。プリントされた用紙をあとで貼り合わると大きな写真が完成します。

## 分割印刷を行う

ブラウザエリアでプリントする画像を選択し、[ファイル]メニューの[印刷]サブメニューから[分割印刷]を選択します。



表示されたウィンドウで設定を行った後、[印刷]をクリックして、プリントを実行します。



## 参 考

- ・プリントする大きさを変更するには、分割印刷を行う前に設定が必要です。[ファイル]メニューの[印刷]サブメニューから[分割印刷オプション]を選択すると、「印刷解像度」を設定するウィンドウが表示されます。この数値を小さくするほど大きな画像がプリントされます。逆に、この数値を大きくするほど小さな画像がプリントされます。





ここでは、画像を日時順にタイムトンネルのように表示する「TimeTunnel」(タイムトンネル)について説明します。

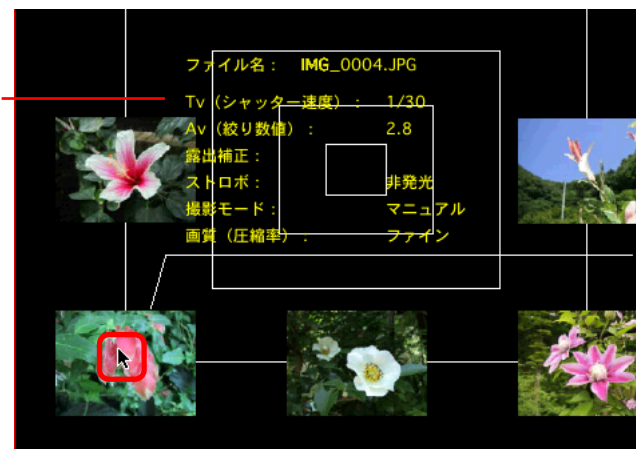
## TimeTunnelで表示する

「表示モード」で [TimeTunnel] を選択します。

## TimeTunnelの操作

このTimeTunnelの画面では、次のような操作ができます。

画像にポインタを合わせて少し待つと、画像の情報が表示されます

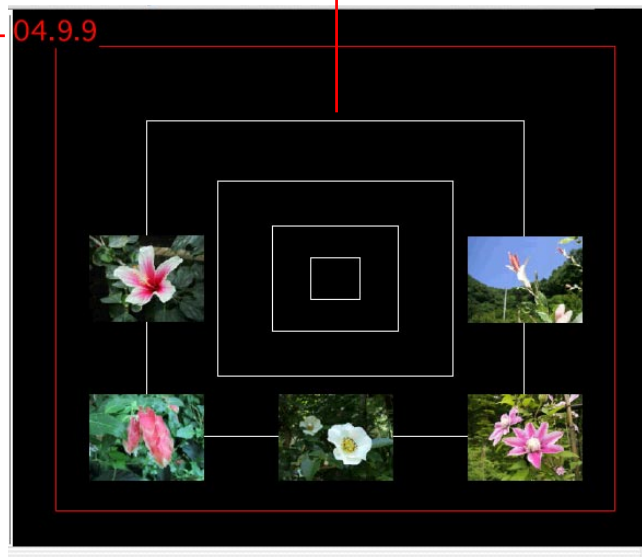


画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウで表示されます

赤色のライン上にある画像の撮影日時が表示されます。ここをダブルクリックすると、下のようなウィンドウが表示され、日時を指定して画像を表示させることができます



[アイテムを捜して表示する] にチェックマークを付けておくと、指定した日付に画像がなかった場合、一番近い日付の画像を表示します



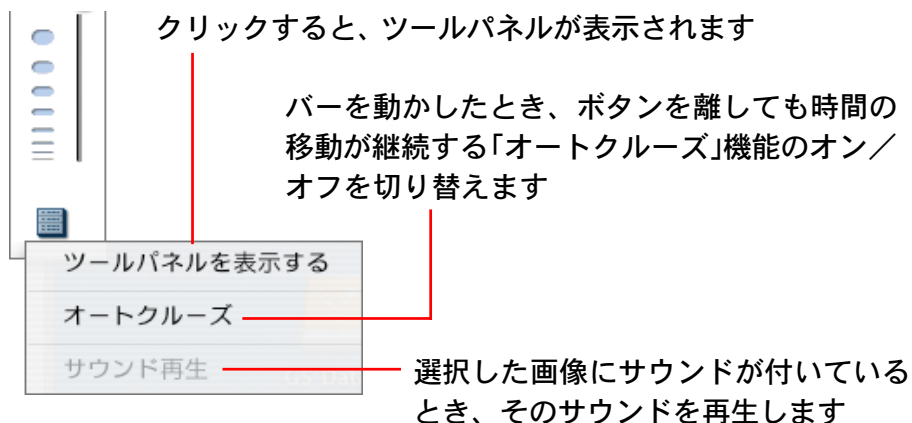
コントロールパネル

このバーを上下にドラッグすると、トンネルの表示が移動します

クリックすると、メニューが表示されます (使い方については次ページで説明します)

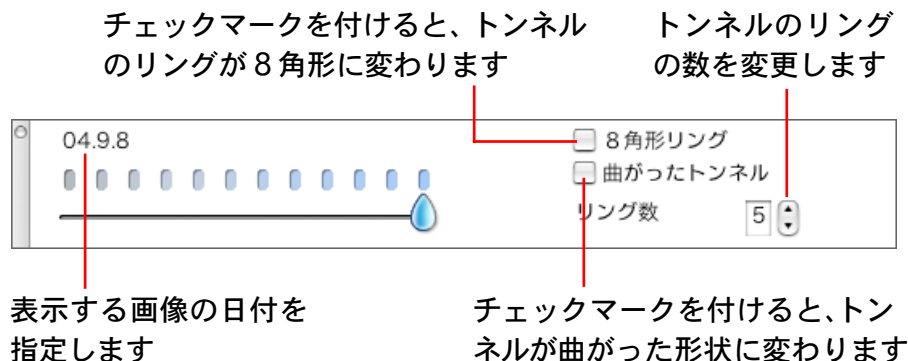
## コントロールパネルのメニューの機能

TimeTunnelのコントロールパネルのメニューの機能です。



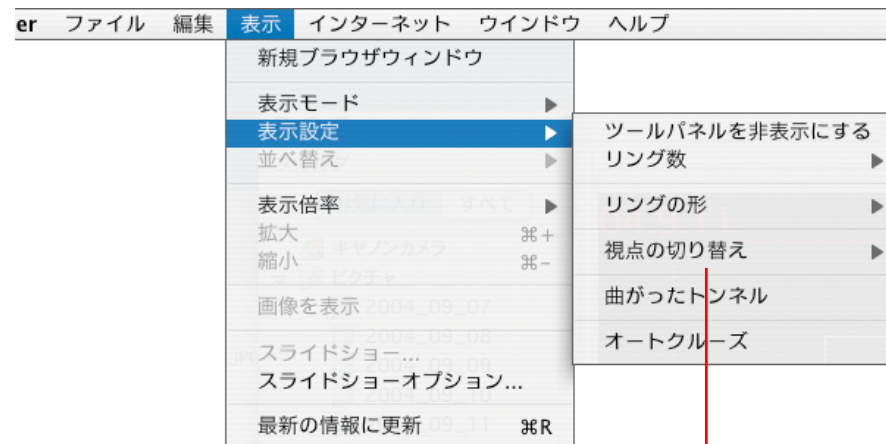
## ツールパネルの機能

コントロールパネルのメニューから「ツールパネルを表示する」を選択すると、次のようなツールパネルが表示されます。

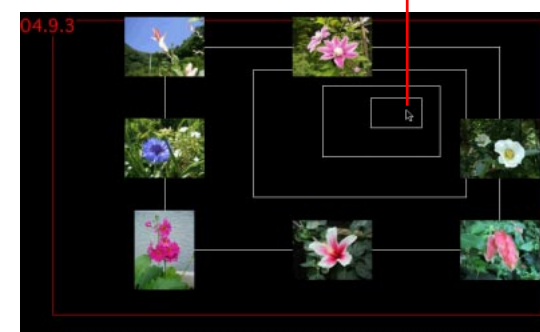


## メニューから設定する

[表示] メニューの [表示設定] サブメニューから機能を設定することもできます。



[視点の切り替え] メニューで [マウスクリック位置] を選択すると、画面でクリックした位置がトンネルの先端となります



## 動画を再生する

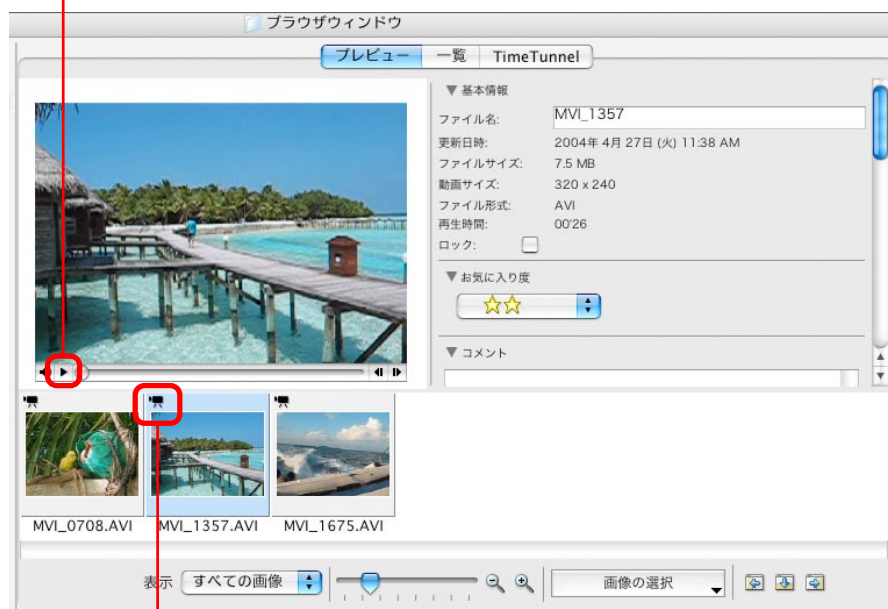
ImageBrowserで動画を扱うことができます。

動画ファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込んだり、ブラウザエリアで表示することができます。

このとき、ブラウザエリアにはサムネイルと動画のマークが表示されます。

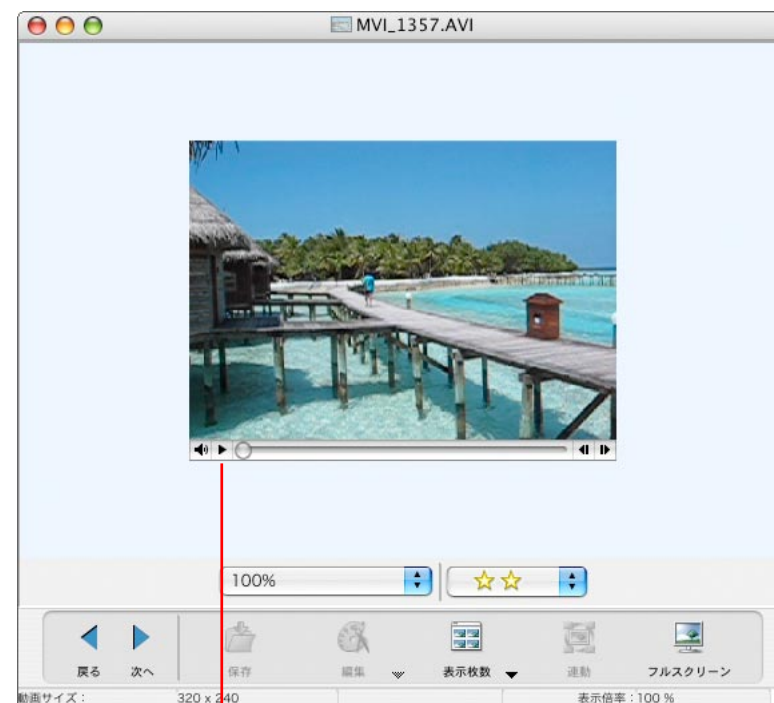
大きく表示されている動画の下部のコントローラを使って動画を再生することができます。

このボタンで再生します



動画マーク

また、サムネイルをダブルクリックすると、ビューアウィンドウに動画が表示されます。ビューアウィンドウで動画を再生することもできます。



このボタンで再生します

## 動画を編集する (1 / 3)

パソコンに取り込んだ動画や静止画をつなげたりタイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を作成することができます。

## 動画を編集する

**1** ブラウザエリアで編集したい画像(動画または静止画)を選択します。

複数の動画や静止画を選択できます。

**2** [編集]メニューから[動画編集]を選択します。

**3** 画面中段のタブに表示される手順にしたがって、動画を編集し、最後に保存します。

各画面での機能や操作方法については次ページから説明していきます。

## 参 考

- ・ [MovieEdit Task] メニューから [環境設定] を選択すると、動画編集に関する初期設定を行うことができます。

この手順にしたがってタブを切り替えながら操作を進めていきます

ガイダンス

詳しい操作方法を知りたいときは、このボタンをクリックします



動画を示すマーク

ストーリーボードエリアのサムネイルの大きさを変更することができます

トランジションボックス  
となり合った画像と画像のつなぎ目に使われる特殊効果のマークが表示されます

ストーリーボードエリア  
選択した画像のサムネイルが表示されます  
左端の画像から、右方向へ順番に画像がつながります



# 動画を編集する (2 / 3)

## [1. 並び替え] 画面の機能

編集中の動画全体を再生します

選択した画像を、左または右に1つ動かします

画像を追加します

選択した画像のプロパティを表示します



選択した画像を回転します

選択した画像をストーリーボードから削除します

動画を選択してこのボタンをクリックした場合には、動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定することができます

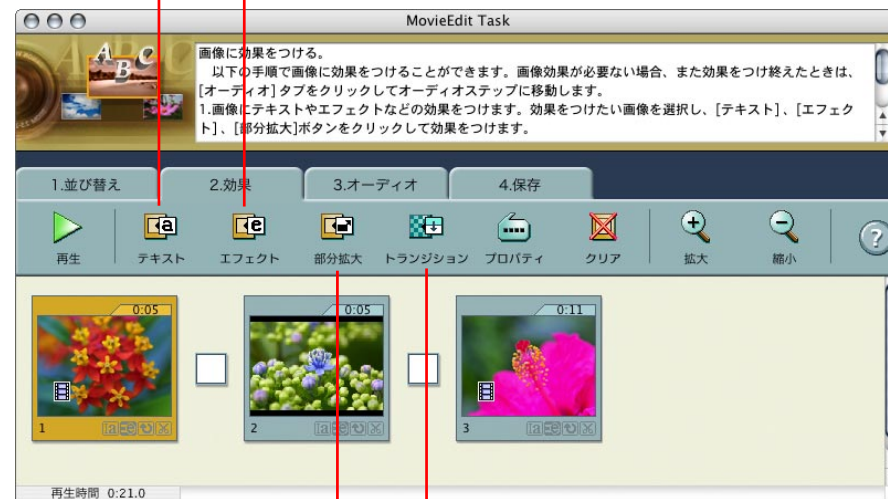
静止画を選択してこのボタンをクリックした場合には、静止画の表示時間を設定することができます

## [2. 効果] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像にタイトルなどの文字を書き込みます

文字のフォントを指定したり、表示時間、表示位置、文字のスクロールなどを設定することができます

ストーリーボードエリアで選択した動画または静止画を、セピア調やモノクロに変換したり、フィルムのようなノイズを加えたりすることができます



選択した画像の一部を拡大します

ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選択してこのボタンをクリックすると、その前後の画像が切り替わる時の効果を設定することができます



## 動画を編集する (3 / 3)

## [3. オーディオ] 画面の機能

MP3形式やAIFF形式、WAV形式の音声ファイルを、BGM(バックグラウンドミュージック)や効果音として追加することができます

この操作で音声ファイルを追加した場合にはストーリーボードエリアのサムネイルの下に音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます



動画、または追加した音声ファイルを選択してこのボタンをクリックすると、動画や音声ファイルの音量を調整したり、フェードイン(徐々に音量が上がる)やフェードアウト(徐々に音量が下がる)の設定を行うことができます

## [4. 保存] 画面の機能

ファイル名、保存先を指定して保存を実行する画面に進みます



動画ファイルの詳細を設定することができます

動画のファイル形式を [Motion-JPEG AVI] または [QuickTime 形式] から選択します

最も一般的な設定で保存したい場合は、ここにチェックマークを付けます(ここにチェックマークを付けた場合は、[オプション]ボタンは使用できなくなります)

お使いのカメラが、RAW 画像に対応している場合には、より高画質な画像を扱うことができます。

ただし、RAW 画像は特殊なファイル形式のため、そのままでは画像処理ソフトウェアなどで開いたりすることはできません。一般的な画像のファイル形式に変換するためには、「現像」という処理 (TIFF や JPEG 形式に変換して保存する処理) が必要になります。ここでは、現像の方法について説明します。

## 重要

- ・お使いのカメラがRAW画像に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご確認ください。
- ・お使いのカメラによっては、RAW 画像を現像するとき、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

## 参考

- ・RAW 画像は、圧縮処理による劣化がまったくない非常に高画質な画像です。

## RAW 画像を現像する

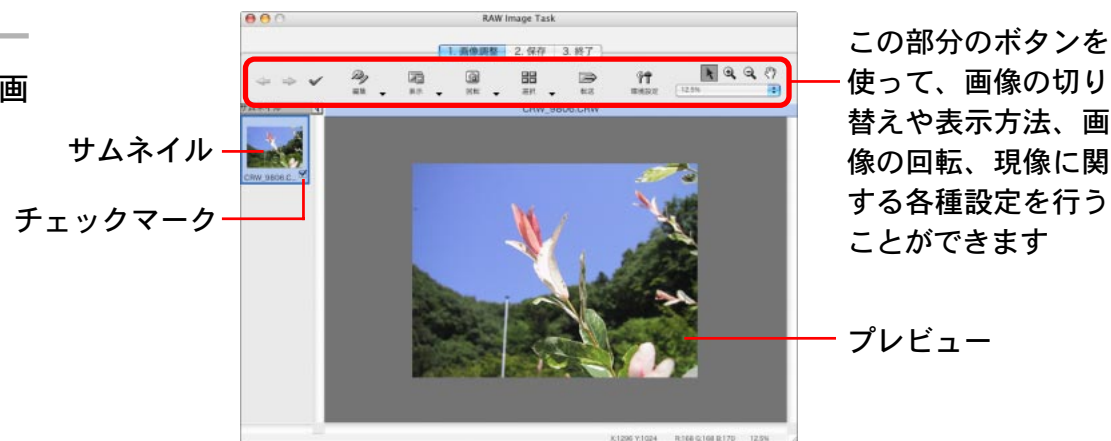
- 1 ブラウザエリアでRAW 画像を選択します。
  - 2 [ファイル] メニューから [RAW 画像の処理] を選択します。
- 次のような、メインウィンドウ、ナビゲータウィンドウ、画質調整ウィンドウが表示されます。

## 参考

- ・ナビゲータウィンドウが表示されない場合は [表示] メニューの [ナビゲータ表示] をクリックします。

## ■ メインウィンドウ

このウィンドウで、現像処理を行います。



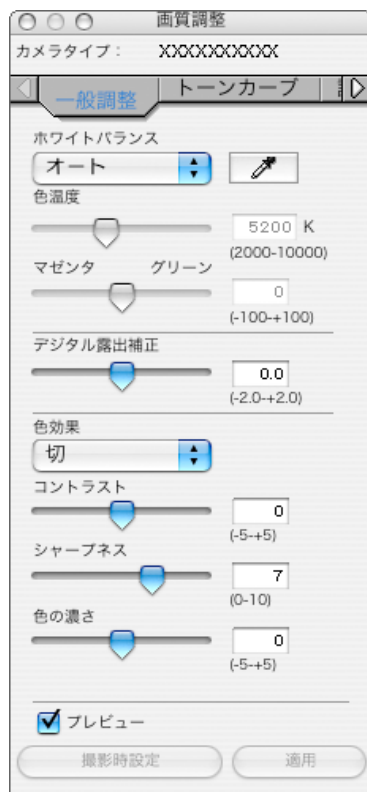
# RAW 画像を現像する (2 / 4)

## ナビゲータウィンドウ



メインウィンドウのプレビュー画像を拡大表示しているときに、この赤いマークをクリックしたまま移動すると、プレビューに表示される部分を変更することができます

## 画質調整ウィンドウ

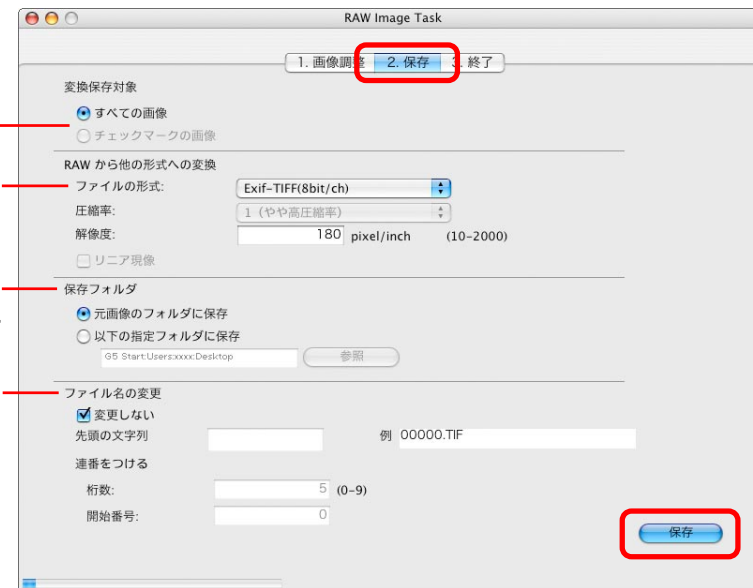


RAW 画像を現像するときに、明るさやコントラスト、色合いなどを調整することができます。詳しくは、次ページの「画質調整ウィンドウの機能」で説明します。

3 必要に応じて、画質調整ウィンドウで画質を調整します。

4 メインウィンドウの [2. 保存] タブをクリックし、ファイル形式や保存先を設定した後、[保存] をクリックします。

同じ設定で保存する画像（すべての画像、またはメインウィンドウでチェックマークを付けた画像）を選択します



画像ファイルの形式を選択します

画像ファイルの保存先を設定します

画像ファイル名を変更することもできます

5 [3. 終了] タブをクリックし、[OK] をクリックします。

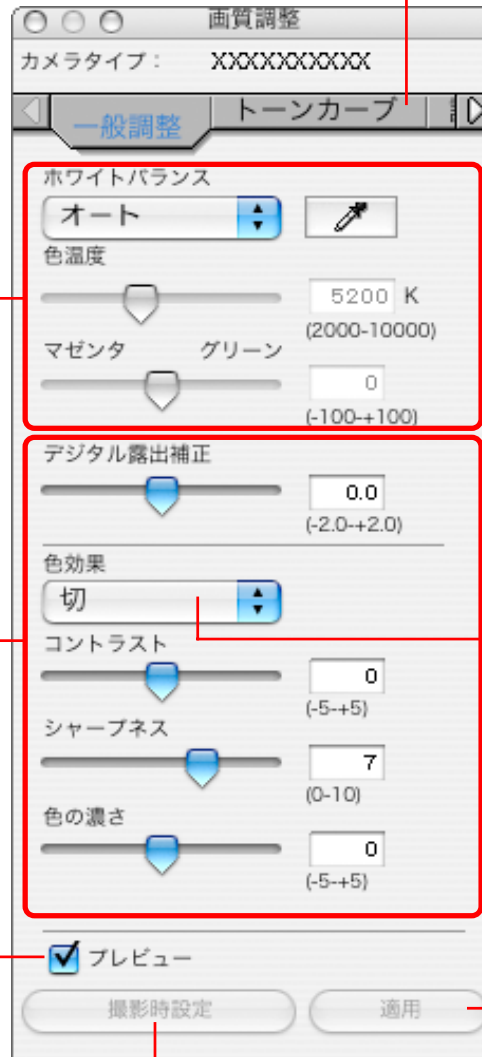
## 画質調整ウィンドウの機能

調整できる項目は、お使いのカメラによって異なります。

ホワイトバランスを光源や色温度などで調整します

露出補正、色効果、コントラスト、シャープネス、色の濃さを調整します

ここにチェックマークを付けておくと、上の設定を変更した後すぐにその結果が画面に反映されるようになります



[トーンカーブ] タブ  
RGB 全チャンネル、または各チャンネルごとのレベルを調整することができます

[詳細調整] タブ  
適応ノイズ制御の設定や、出力する色空間の設定を行うことができます(三角マークをクリックすると表示されます)

あらかじめ用意されている色合いやマイカラーとして登録した色合いを選択します(マイカラーについては、次ページで説明します)

設定が、表示されている画像に反映されます

すべての調整内容を撮影時の設定に戻します

## 自分好みの色合い（マイカラー）を登録する

自分好みの色合いを「マイカラー」として登録しておくことで、RAW 画像の現像時に、他の画像にも簡単に適用することができます。

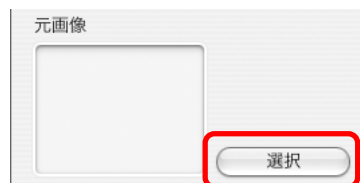
### 重要

- ・マイカラーを登録するためには、「色を調整する前の画像」と「色を調整した後の画像」という2枚の画像が必要です。ImageBrowserの画像編集などの機能を使って、あらかじめ2枚の画像を用意しておいてください。2枚の画像は、BMPまたはTIFF、JPEGの形式で保存しておきます。

- 1 [編集]メニューから[マイカラー]を選択します。
- 2 表示されたメニューから[マイカラー作成と登録]を選択し、[次へ]をクリックします。



- 3 元画像の[選択]をクリックし、色を調整する前の画像（元画像）を選択し、[次へ]をクリックします。



- 4 目標画像の[選択]をクリックし、元画像を画像処理ソフトなどで自分好みの色合いに編集した後の画像（目標画像）を選択し、[作成]をクリックします。

元画像と目標画像の色合いの変化が計算されあらためて元画像にその計算結果が反映された画像が[マイカメラを適用した画像のプレビュー]に表示されます。



- 5 [マイカメラを適用した画像のプレビュー]を確認し、[次へ]をクリックします。
- 6 [登録する名前]や[コメント]を入力し、[完了]をクリックします。

### 参考

- ・登録したマイカラーは、画質調整ウィンドウの[色効果]メニューから選択し、他のRAW画像の現像時に適用することができます。



# パノラマ画像を合成する – PhotoStitch

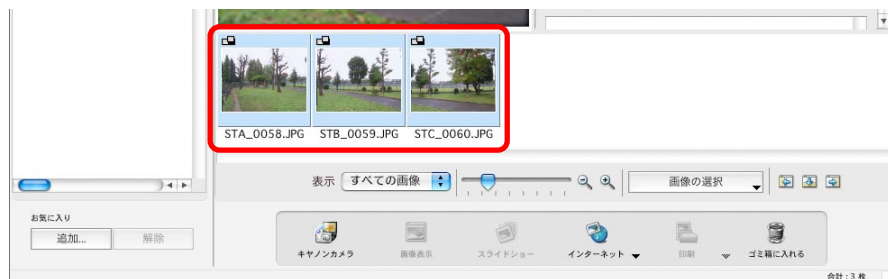
ここでは、少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」(フォトスティッチ)を紹介します。

## 参考

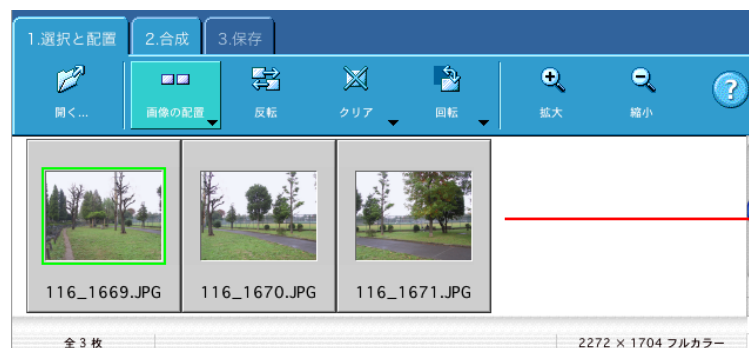
- ・ PhotoStitchの操作方法の詳細については、PhotoStitchのヘルプ ([ヘルプ]メニューから開きます) をご覧ください。
- ・ カメラの「スティッチアシストモード」を使用すると、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影することができます。

## PhotoStitch を呼び出す

ブラウザエリアで、合成する一連の画像を選択した後、[編集]メニューから [PhotoStitch] を選択します。



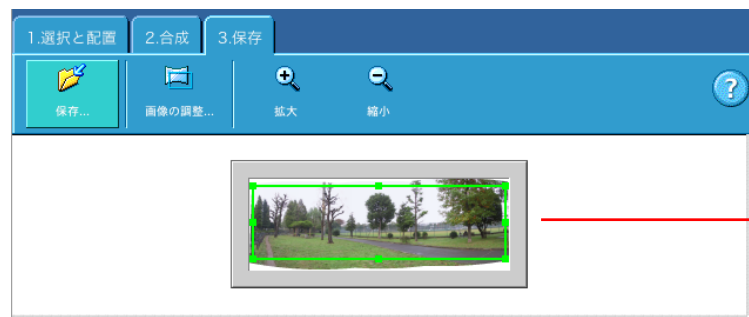
あとは、PhotoStitchのウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作するだけで、簡単に画像の合成が行えます。



合成する画像の  
順番を決めて



合成を実行して



画像を保存します

この章では、インターネットに接続して、「CANON iIMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

<http://www.imagegateway.net/>

サービス内容は、お使いのカメラの説明書でご確認ください。なお、サービス内容は随時更新されており、上記のサイトでご確認いただけます。

## 参 考

- ・ここで紹介している画面は、最新の画面表示と異なることがあります。

## 重 要

- ・「CANON iIMAGE GATEWAY」に接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorer や Netscape Communicator など）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」(<http://www.imagegateway.net/>)でご確認ください。
- ・インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

## CANON iIMAGE GATEWAY を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「CANON iIMAGE GATEWAY」への会員登録には ImageBrowser を使います。（会員登録は、付属のキヤノン製 CD-ROM のインストーラーパネルからも行えます）

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

# 会員登録をする (1 / 2)

インターネットに接続して「CANON IMAGE GATEWAY」を使う上で、まず行わなければならないこと、それは「会員登録」です。

## 重要

- ・ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet Explorer や Netscape Communicator など）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- ・会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

## ImageBrowser を使って登録する

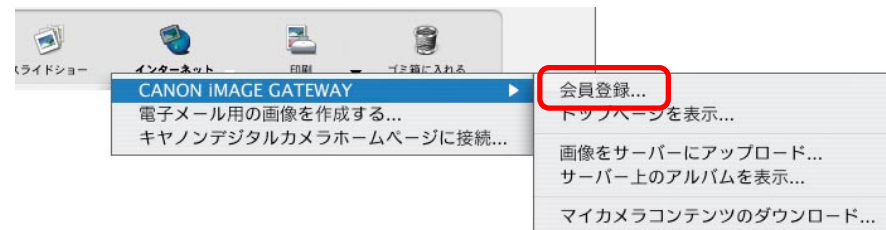
ImageBrowser のメニューから、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

## 重要

- ・会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

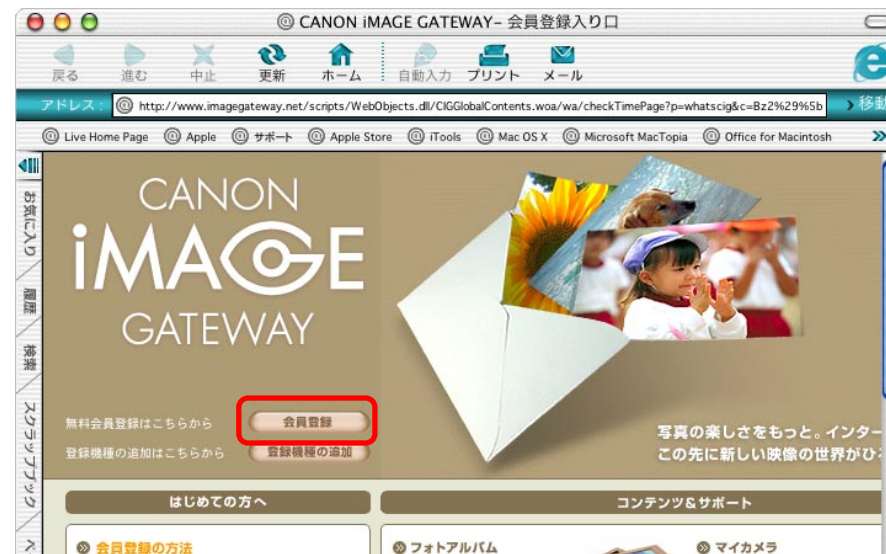
- 2 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON IMAGE GATEWAY] の [会員登録] を選択します。



インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、CANON IMAGE GATEWAY のトップページが表示されます。

## 3 [会員登録] ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

## 参 考

- ・ CANON iMAGE GATEWAY の画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

## 4 表示されるメッセージにしたがって、必要事項を入力します。

入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

## 重 要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Web ブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

## 重 要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

## 参 考

- ・ 付属のキヤノン製 CD-ROM を使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルの CANON iMAGE GATEWAY の [会員登録] をクリックします。

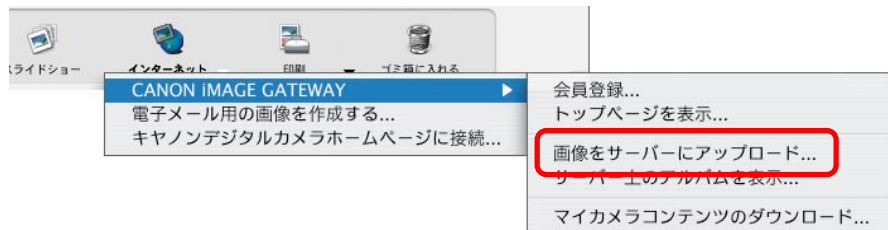
ImageBrowserで保管している画像を、「CANON IMAGE GATEWAY」へアップロードする方法を説明します。

## 重要

- ・ 画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・ アップロードできるのは、JPEG形式の静止画と動画だけです。動画の場合は、追加のソフトウェア（無料）をCANON IMAGE GATEWAYからダウンロードして、あらかじめパソコンにインストールしておく必要があります。操作方法については、CANON IMAGE GATEWAYでご確認ください。

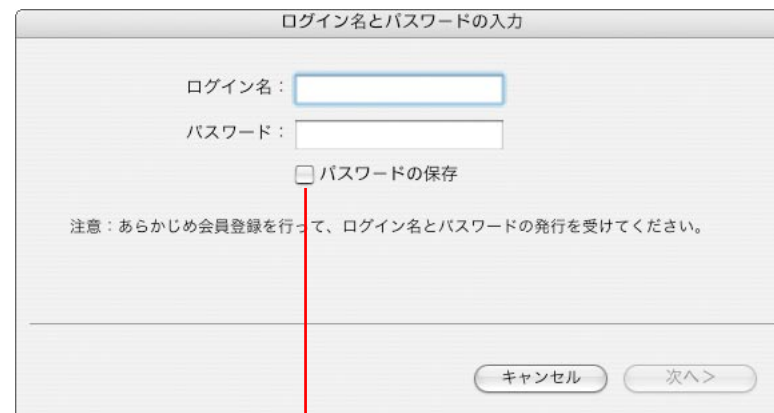
## 画像をアップロードする

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON IMAGE GATEWAY] の [画像をサーバーにアップロード] を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 3 ログイン名とパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。



入力したパスワードをパソコンに覚えさせておきたいときにチェックマークを入れます（毎回パスワードを入れなくて済むので便利です）

## 参考

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

## 重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。



## 4 画像に加えられているコメントや音を、画像と一緒に送信する場合は、チェックマークを付けます。

コメントを送信するときに  
チェックマークを付けます



音を送信するときにチェック  
マークを付けます

### 参 考

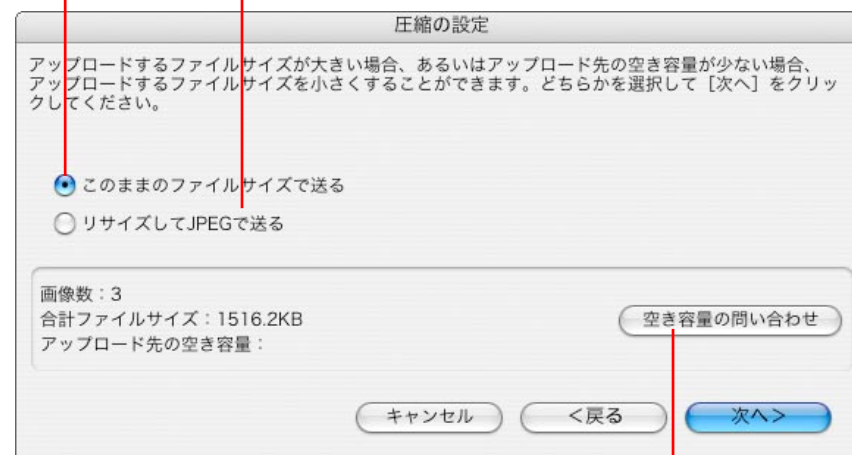
- ・ 画像にコメントや音が付いていないときは、選択できません。

## 5 [次へ] をクリックします。 圧縮を設定するウィンドウが表示されます。

## 6 送信の方法を選びます。

プリントするために、画質を保持したい  
場合などにはこちらを選びます

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を  
保存する場合などは、こちらを選びます



アップロード先の空き容量を確認  
するときにクリックします

### 参 考

- ・ アップロードできる容量には制限があります。[空き容量の問い合わせ]をクリックすると、インターネットへの接続が開始され、空き容量を確認することができます。

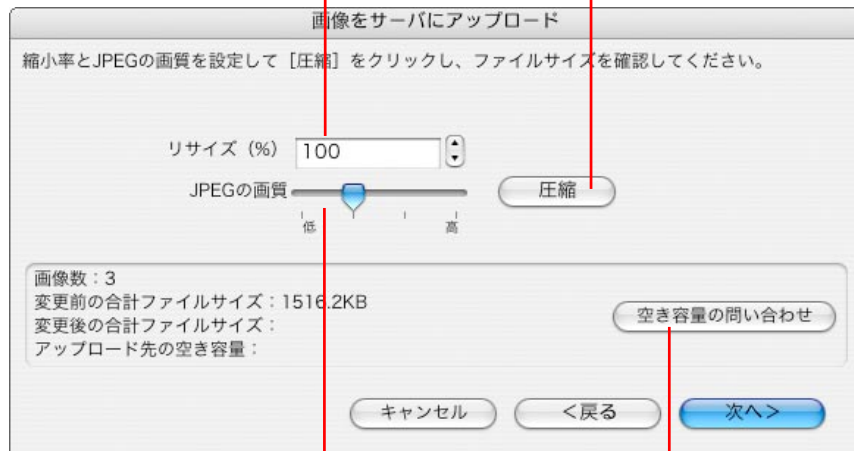
# 画像をアップロードする (3 / 4)

7 [次へ] をクリックします。  
画質を指定するウィンドウが表示されます。ただし、手順6で  
[このままのファイルサイズで送る] を選択した場合は、手順9  
に進んでください。

8 縮小率と画質を設定します。

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います  
(ファイルサイズは「変更後の合計ファイルサイズ」に表示されます)

元の画像に対する縮小率を設定します



画質を設定します  
(低くするほど画像は粗くなりますが、  
ファイルサイズは小さくなります)

アップロード先の空き容  
量を確認するときにク  
リックします

9 [次へ] をクリックします。



実際に圧縮したときの画質を確認するときに使います  
(プレビュー画像が表示されます)

10 [開始] をクリックします。  
インターネットへの接続が開始されます。  
お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

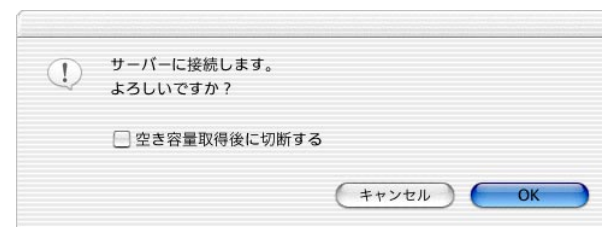
接続が完了すると、画像が「CANON IMAGE GATEWAY」へ送信  
されます。

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

## 参 考

- ・手順6または手順8の[空き容量の問い合わせ]をクリックすると、次のようなウィンドウが表示されます。[OK]をクリックすると、インターネットへの接続が開始されます。アップロード先の空き容量は、元のウィンドウに表示されます。
- ・空き容量の確認後、すぐにインターネットの接続を切断する場合は、[空き容量取得後に切断する]にチェックマークを付けます。



空き容量が表示されます

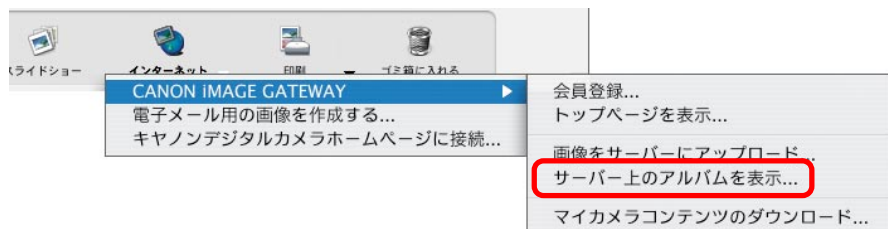
「CANON IMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

## 重要

- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

## アルバムを表示する

- 1 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON IMAGE GATEWAY] の [サーバー上のアルバムを表示] を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



## 参考

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

## 重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは太文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。  
お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

## 参 考

- ・アルバムを表示するのと同じような操作で、「CANON iMAGE GATEWAY」の会員のトップページを表示することもできます。表示するときは、コントロールパネルの[インターネット]をクリックし、メニューから[CANON iMAGE GATEWAY]の[トップページを表示]を選択します。

## アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用することができます。詳しい操作については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。

- ・アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成することができます。
- ・自分だけでなく、お友達やご家族にも公開することができます。
- ・アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文することができます。(有料)
- ・オンラインでアルバムの画像を指定してオリジナル写真集を注文することができます。(有料)



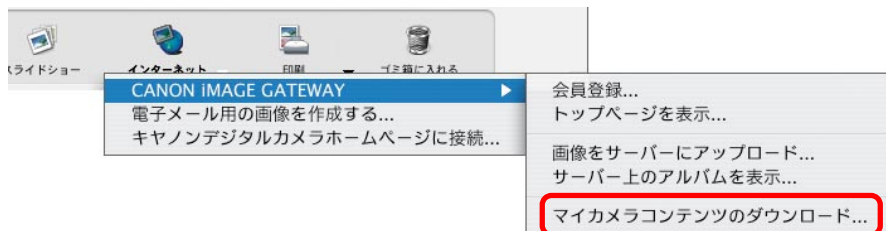
「CANON IMAGE GATEWAY」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルを ImageBrowser にダウンロードする方法を説明します。

## 重要

- ・ 画像や音声ファイルをダウンロードするにはあらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

## ファイルをダウンロードする

- 1 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON IMAGE GATEWAY] の [マイカメラコンテンツのダウンロード] を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



## 参考

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

## 重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

3 表示されるメッセージにしたがって、ダウンロードしたい画像や音声ファイル、セットを選択します。

4 ページ上にある[ダウンロード]というボタンをクリックします。  
ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが  
ここに表示されます

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

## 参考

- ・ダウンロードしたファイルはコンテンツとしてカメラに登録することができます。カメラへの登録については、第6章の「カメラにマイカメラコンテンツを登録する」で説明しています。

# 対応しているファイル形式

ImageBrowser が対応しているファイル形式です。

## 読み込み可能なファイル形式

ImageBrowserでは、次の形式のファイルを読み込むことができます。

### ■ JPEG 形式

ほとんどのカメラで利用されているファイル形式です人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現していますただし、圧縮は「不可逆圧縮」（圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法）ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

なお、「Exif JPEG 形式」は、この JPEG 形式の画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したものです。

### ■ RAW 形式

デジタルカメラの撮像素子の出力を劣化させることなく記録したキヤノン独自のファイル形式です。カメラによって、この形式で記録できるものと、できないものがあります。

### ■ PICT 形式

Macintosh標準のファイル形式です。Macintosh上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

### ■ TIFF 形式

比較的汎用性の高いファイル形式です。Macintosh以外のパソコン（Windowsなど）用ソフトウェアでも多くが対応しています。

### ■ BMP 形式（Windows ビットマップ形式）

Windows標準のファイル形式です。Windows上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

### ■ QuickTime 形式

動画のファイル形式です。ブラウザエリアでは、動画のマークが表示されます。

# 環境設定について (1 / 3)

「環境設定」を変更することで、ImageBrowserのさまざまな動作を「あなたが使いやすい」ように設定することができます。ここでは、環境設定で設定可能なおもな機能を紹介します。

## 環境設定の画面を開く

次の操作で、環境設定（プレファレンス）の画面を表示します。

[ImageBrowser] メニューから [環境設定] を選択すると、環境設定の画面が表示されます。この画面で、任意のウィンドウを切り替えて設定項目を変更します。

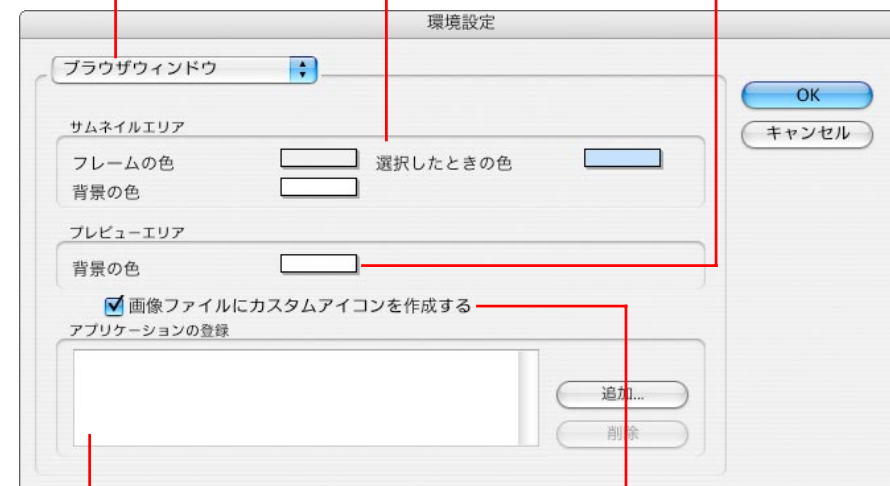


## 【ブラウザウィンドウ】

ここでウィンドウを切り替えます

ブラウザエリアの各部分の色を設定します

プレビュー表示の背景の色を設定します



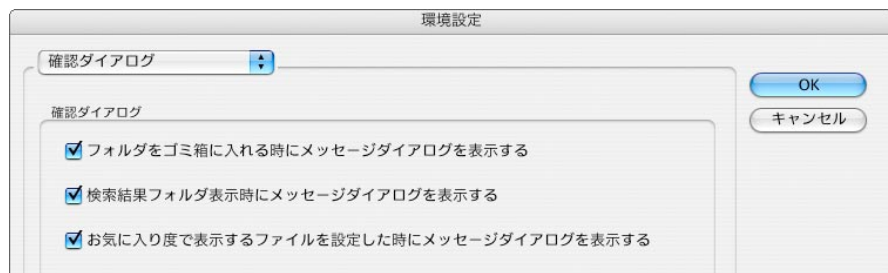
[編集] メニューの [登録したアプリケーションを起動] のサブメニューに表示されるソフトウェアを指定します  
右の [追加] ボタンでソフトウェアを追加します

チェックマークが付いている場合、ImageBrowserで画像を表示すると、自動的に画像ファイルに、画像を縮小したアイコンが付けられます

# 環境設定について (2 / 3)

## [確認ダイアログ]

フォルダをゴミ箱に入れたり、画像の [検索結果] フォルダを表示したり、表示するお気に入り度を変更したりするときの、確認メッセージの表示 / 非表示を設定することができます。

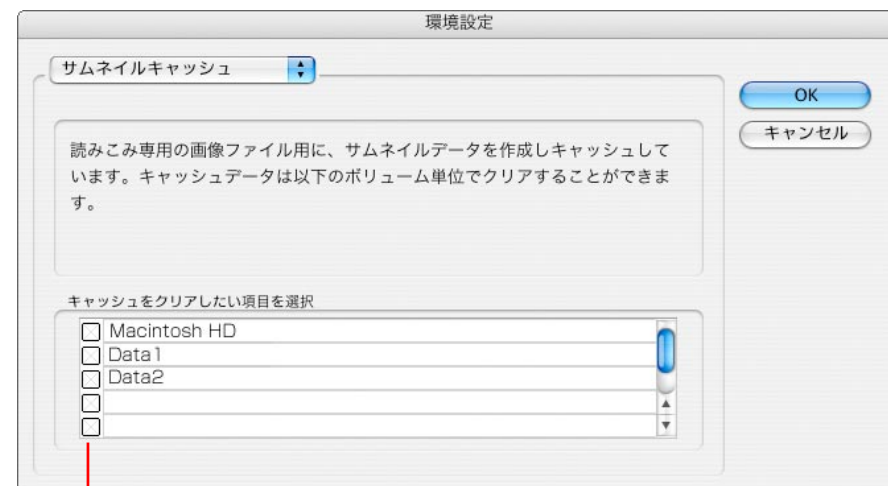


## [サムネイルキャッシュ]

エクスプローラビューで、CD-ROMやCD-Rなど読み込み専用のメディアに入っているフォルダを選択した場合ImageBrowserは、ブラウザエリアに表示する縮小画像(サムネイル)のデータをImageBrowserのフォルダ内に作成します。

しかし、大量のCD-ROMやCD-Rを閲覧していくと、この縮小画像が膨大になり、ディスクを大きく消費することになります。このような場合に、無駄な縮小画像(一度見ただけで、多分二度と見ないCD-ROMやCD-Rの縮小画像)を削除するのが、この機能です。

この画面で「読み込み専用」のメディア(ディスク)を選択すると、そのメディアの画像ファイルに対応する「縮小画像」が消去されます。(実際の消去は、次回の起動時に行われます)



ディスクを選択します

## [回転時の処理]

ブラウザウィンドウでJPEG画像を回転するときの処理方法を設定します。



ブラウザウィンドウでJPEG画像を回転したとき、オリジナルの画像を残しておきたい場合にチェックマークを付けます

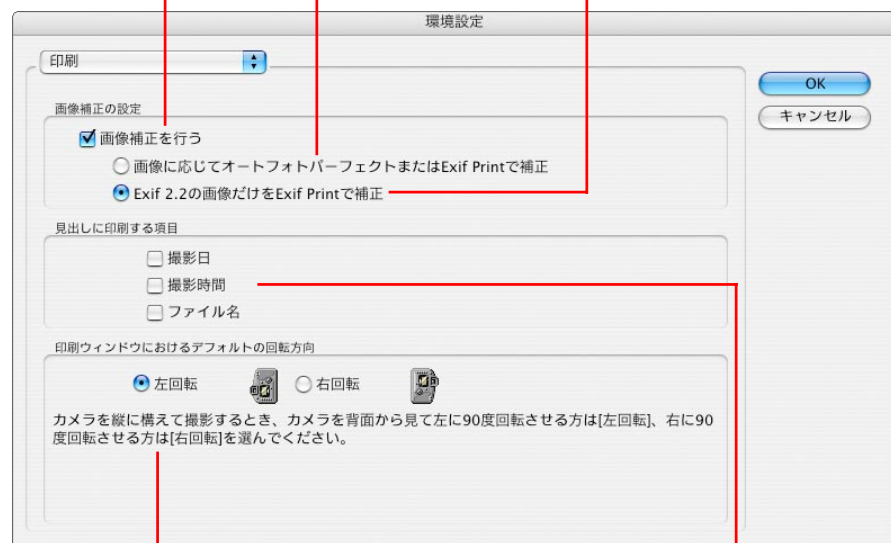


## [印刷]

より美しいプリント仕上がりを得るための「画像補正」機能の有無を選択します (Exif 2.2 対応のカメラで撮影した画像は、さらに高品位な画像補正が可能です)

Exif 2.2 対応のカメラで撮影した画像や、その他の画像に対して自動補正をかけるときに選択します

Exif 2.2 対応のカメラで撮影した画像だけに自動補正をかけるときに選択します



プリントモードによっては、横長の画像を選んだとき、画像が自動的に90°回転して印刷ウィンドウに表示されます  
このときの回転方向をここで指定します

印刷ウィンドウを開いたとき、各画像の「見出し」として表示させる情報を選択します

## 参考

- ・日付を入れてプリントしたい場合、「見出しに印刷する項目」で [撮影日] にチェックマークを付けます。この後、ブラウザエリアで画像を選択し、レイアウト印刷の操作をすれば、自動的に画像の撮影日が表示されます。

## [単位]



印刷ウィンドウなどで表示される用紙サイズの単位を設定します

ここでは、トラブルに対する対処法を説明します。

### カメラが検出されない・認識されない

- ・カメラから画像を取り込もうとしたときなどにカメラが検出されません」などとメッセージが表示された。
- ・イメージキャプチャの[環境設定]の「カメラを接続したときに起動する項目」で「CameraWindow」を指定してあるにもかかわらず、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、通信できる状態にしても、カメラコントロールウィンドウが表示されない。

こんな場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

#### ■ パソコンの確認

ImageBrowserは、「USBポートを標準で搭載したMacintosh」のみをサポートの対象としています。「USBポートを標準で搭載したMacintosh」以外のMacintoshでのご使用はサポート外となります。

#### ■ カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、インターフェースケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

#### ■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

#### ■ バッテリーの確認

カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。家庭用電源がお使いにならない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。

### 操作方法がわからなくなったら

ImageBrowserには、便利な「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合やどんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。ヘルプを見たいときは、[ヘルプ]メニューから[ImageBrowserヘルプ]を選択します。



ヘルプを表示します

# 索引 (1 / 2)

## 英数字

Adobe RGB 色空間	10
AIFF 形式	79
BMP 形式	111
CANON iMAGE GATEWAY	100
DPOF	29
Exif 2.2 (Exif Print)	87
ImageBrowser の起動と終了	37
JPEG 形式	111
PhotoStitch	99
PICT 形式	111
QuickTime 形式	111
RAW 画像	47, 95
RAW 形式	111
RGB の濃度	67
TIFF 形式	111
TimeTunnel	41, 89
Windows ビットマップ形式	111

## ア行

アルバムの表示	107
一覧 (表示モード)	41
移動	59
色の調整	65, 67
印刷	10, 80
印刷ウィンドウ	10, 80

印刷解像度	88
インターバルタイマー撮影	35
インデックス印刷 (DPOF)	30
インデックス印刷 (画像)	81, 87
エクスプローラパネル	38, 42
お気に入り度	42, 49, 63
お気に入りフォルダへの登録	39
音声ファイルの秒数の目安	25

## カ行

会員登録	101
回転	62
拡大	45
画像のアップロード	103
画像の書き出し	72
画像の検索	57
画像の選択	48
画像の取り込み	7, 14, 16
画像の分類	53
画像の編集	65
画像の保存先	17
画像表示	44
画像をカメラに書き込む	32
画像を開く	44
壁紙	72, 74
カメラコントロールウィンドウ	5, 8, 12
カメラの設定	31

カメラブラウザウィンドウ	16, 18, 19
環境設定	112
キーワード	51, 63
輝度	65
起動	8, 37
キヤノンカメラ	13
行揃え	84
クリア	82
クロップ (切り抜き)	65, 66
検索	57
固定サイズで印刷	81
コピー	59
ゴミ箱に入れる	61
コメント	63
コンテキストメニュー	6
コントロールパネル	42

## サ行

最新の情報に更新	59
再生	79
彩度	65
サウンド	78
削除	61
削除 (カメラ内の画像)	18
撮影情報	63
サムネイル	40
サムネイルに表示する情報	43

# 索引 (2 / 2)

サムネイルの並べ替え	43
自動起動の設定	7
自動再生	75
自動取り込みの設定	14
自由に並べて印刷	81
終了	37
縮小	45
情報パネル	42
情報を見る	63
初期化	31
所有者名	31
新規フォルダ	64
スクリーンセーバー	72, 74
スタンダード印刷	30
スティッチアシストモード	99
スライドショー	75
スライドショー (カメラ内の画像)	28
セット	22
全画像の選択/解除	48
属性印刷	29

## タ行

タイマー撮影	35
タイムトンネル	89
タイル状に敷きつめて印刷	81
ツールパネル	90
テキストの挿入	85

テキストの編集	85
電子メール用画像の作成	70
動画の再生	47, 91
動画の編集	92
取り込み	7, 14, 16
トリミング	86

## ナ行

名前の変更	55
-------	----

## ハ行

パネルの表示/非表示	42
ヒストグラム	63
ビューアウィンドウ	44, 45, 65
表示倍率	45
表示モード	40
ファイル情報ウィンドウ	63
ファイル名の変更	55
フォーマット	31
フォトスティッチ	99
フォルダの作成	64
フォルダの選択	38
フォント	84
複数の画像を表示	46
複製	60
ブラウザウィンドウ	5
ブラウザエリア	38

プリント	10, 80
プリント指定	29
フルスクリーン表示	45
プレビュー (表示モード)	40
分割印刷	88
分割印刷オプション	88
ヘッダ	86
ヘルプ	115
編集	65
保存	68

## マ行

マイカメラウィンドウ	21
マイカメラコンテンツ	20
マイカメラコンテンツのダウンロード	26, 109
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	25
見出し	84
文字サイズ/修飾/色/間隔	84
文字入力	85

## ラ行

リモート撮影	33
レイアウト印刷 (画像)	80
レイアウト選択ウィンドウ	10, 80
連動	46
録音	78

## ImageBrowser ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・ Canon および PowerShot はキヤノン株式会社の商標です。
- ・ CANON iIMAGE GATEWAY および iIMAGE GATEWAY は、日本国内におけるキヤノン株式会社の商標です。
- ・ CompactFlash (コンパクトフラッシュ) は SanDisk Corporation の商標です。
- ・ Macintosh、Mac OS および QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ Netscape、Netscape Navigator は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Netscape Communicator は、Netscape Communications Corporation の商標です。
- ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。